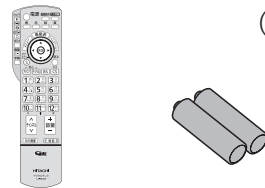


付属品



設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

- ☐ リモコン……………〈1〉
- ☐ 単3形乾電池……………〈2〉
(8ページ)

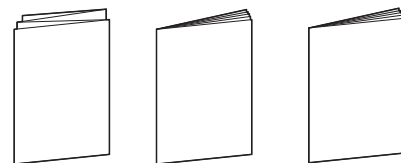


(品番: CL-RM9P)

- ☐ B-CASカード……………〈1〉
本カードの紛失時は、 92ページ



- ☐ かんたんガイド……………〈1〉
- ☐ 取扱説明書「テレビ編」
(本書)……………〈1〉
- ☐ 取扱説明書「ネットワーク編」……………〈1〉



- ☐ 転倒・落下防止部品……………〈一式〉
(6ページ)



ベルト〈1〉



木ねじ〈1〉



ねじ〈1〉

ID 番号	86、88ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認 できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してく ださい。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダーID

愛情点検	長年ご使用のテレビの点検を！ テレビセットを長期ご使用になりますと、 内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって 故障する場合があります。		ちょっとした 心づかいで テレビの安全
	<div>こんな症状は ありませんか</div> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 	<div>ご使用 中止</div> <p>故障や事故防止の ため、電源を切り、 コンセントから電 源プラグを抜いて、 必ず販売店にご相 談ください。</p>	

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年	月	日	形 名
	販 売 店 名	☎ ()	—		お客様相談窓口 ☎ () —

廃棄時にご注意 願います！	家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を 廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、 対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
------------------	---

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29 アクロポリス東京
☎ (03)3260-9611

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です

S0309-0

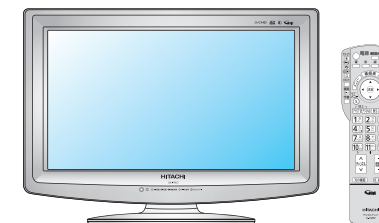
日立 地上・BS・110度CS
デジタルハイビジョン液晶テレビ

形名 **20L-750LT**
17L-750LT

テレビ編

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書



(イラスト: 20L-750LT)

地上デジタル放送

BSデジタル放送

110度CSデジタル放送

地上アナログ放送

このたびは、日立 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げ
いただき、まことにありがとうございました。

- 取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「ネットワーク編」)をよくお読みのうえ、正しく安全に
お使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(160～165ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 安全のため必ず転倒・落下防止処置をしてください。(6ページ参照)
- 取扱説明書は、20V型(20L-750LT)と17V型(17L-750LT)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



保証書別添付

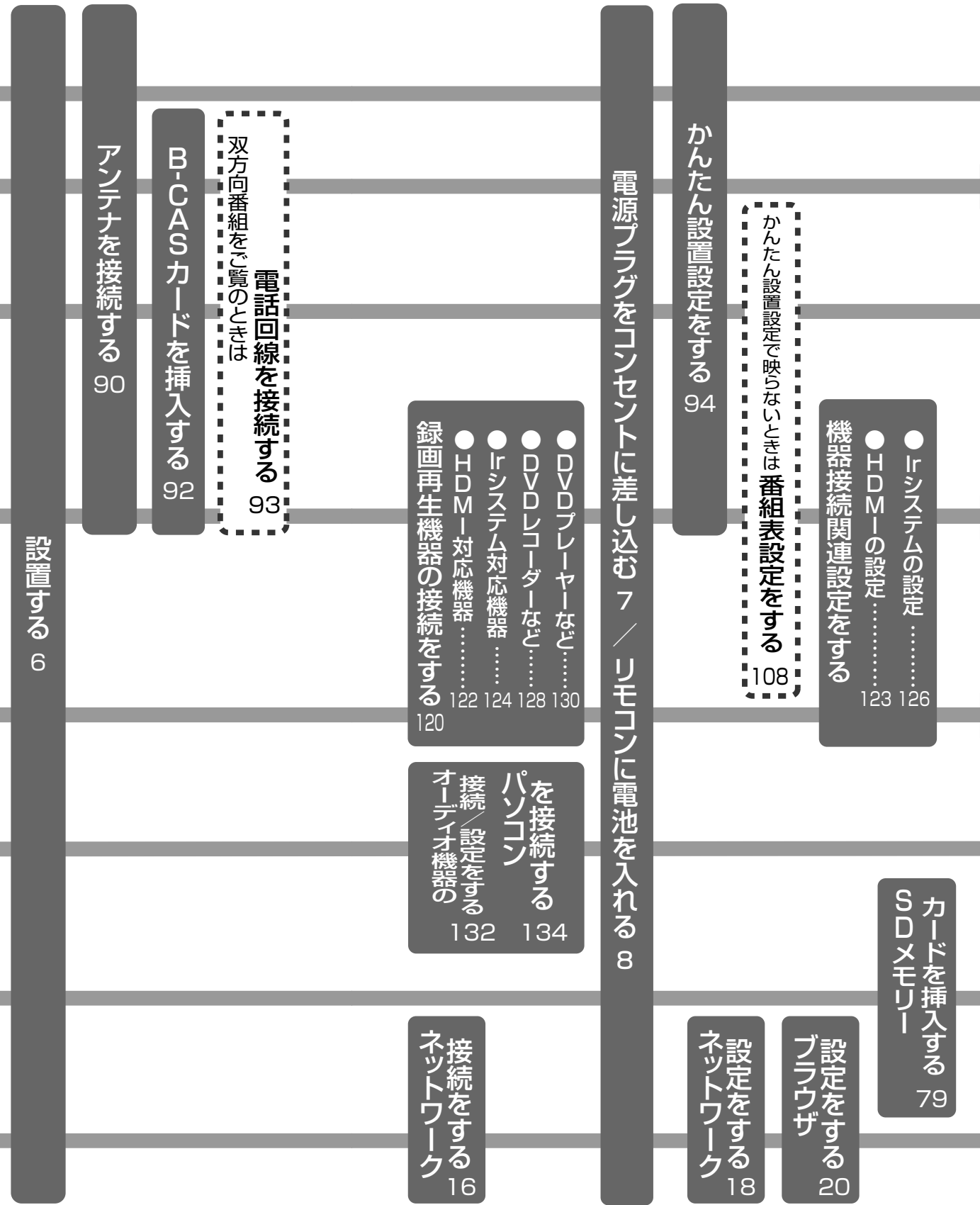
TQZW519

お使いになる前に…	
●各部のはたらき……………	8
●付属品の確認……………	裏表紙

準備

使うとき

テレビを見たい	地上アナログ	BS・CS・地上デジタル
番組表※を使いたい	見る	予約する
DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい	録画する	再生する
パソコンやオーディオを使いたい		
写真や動画を見たい (SDメモリーカード)		
アクトビラを使う		



テレビを見る	14
データ放送を見る	26
番組表から見る	28
番組を探す	30
番組表から予約	48
時間指定予約	54
入力切換	16
ビデオやDVD	16
などを楽しむ	16
パソコンを使う	16
SDメモリーカード	78
デジタルカメラなどで撮影して保存したSDメモリーカードの写真や動画が見られます。	
ネットワーク編(アクトビラ)	
アクトビラの動画コンテンツの視聴には光ファイバー(FTTH)などの高速回線との接続を推奨します。	

※本機の番組表はGガイドを使用しています。



ふだん使うとき

●「準備」はお済みですか?
(2、3ページ)

テレビを見る

- ◆本機で楽しめる放送 12
- テレビを見る 14
(ボタン選局／順送り選局／3桁入力／入力切換／画面表示／番組内容／戻る／元の画面／信号切換)
- オンタイマー／オフタイマー 20
- サブメニュー(ワンタッチで機能呼び出す) 22
- 省エネ設定(無信号自動オフ／無操作自動オフ／消費電力) 24
- データ放送を見る 26
- 広告の詳細を見る 27

番組表を使う

- 番組表から見る(今すぐ見る／見るだけ予約) 28
- お好みの番組を探す
 - 検索して探す 30
(今放送中から／ジャンル別に／キーワードで／人名で／注目番組一覧で)
 - 関連情報で探す 34
(注目番組一覧から探す／放送中止時の番組を探す／関連番組を探す／人名で番組を探す／ジャンルで番組を探す／キーワードで番組を探す)
- おすすめ番組機能 38
(おすすめ通知／おすすめ一覧／おすすめ番組の設定など)

録画予約する

- ◆録画予約の注意点 44
- 番組表から録画予約する 48
- 予約の詳細設定 52
- 予約のいろいろ 54
(時間指定予約／予約一覧／予約取り消し／予約変更)

お好みに調整する


- 画面サイズを変える／画面位置やサイズの微調整／画面の設定 56
- 2画面で楽しむ 64
- 画質や音声をお好みに調整する 68
- パソコンの画面を調整する 72
- システム設定 74
(字幕の設定／選局対象／タイトル表示／番組追従／探して毎回予約／視聴可能年齢／暗証番号／表示の設定)

SDメモリーカードの写真／ビデオを見る

- ◆SDメモリーカードについて 78
- SDメモリーカードの写真を見る 80
- プリント枚数の設定 83
(DPOFプリント設定)
- SDメモリーカードのビデオを見る 84

いろいろな情報を見る 86

(放送メール／双方向通信一覧／B-CASカード／ID表示／ボード)



接続と設定について

- 引っ越しなどで受信地域が変わるときは(チャンネル設定)(地域設定)
- 番組表が映らないときは(番組表設定)
- アンテナを調整するときは(受信設定)

受信のための設定など

- アンテナ線の接続 90
- かんたん設置設定 94
- 受信チャンネルの修正
 - 地上アナログ 102
 - 衛星デジタル 104
- 受信チャンネルの設定／修正
 - 地上デジタル 106
- 番組表設定／地域設定 108
- 受信設定(地上デジタル／衛星／アッテネーター) 110
- 受信対象設定／クイックスタート／B-CASカードテスト 114
- 電話設定 116
- 自動更新設定／設定リセット 118

外部機器の接続・設定

- いろいろな機器との接続 120
- 録画・再生機器の接続の前に 121
- HDMI対応機器の接続と設定 122
- 便利な録画予約をするために(Irシステム) 124
- DVDレコーダーなどの接続と設定 128
- 再生専用機器の接続と設定 130
- 光デジタルケーブル対応オーディオ機器の接続と設定 132
- パソコンの接続と設定 134

放送チャンネルなどの一覧表

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表 136
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表 138
- 地上アナログ放送放送局コード一覧表 140
- Gガイド地域一覧表 141

必要なとき

- アイコンの一覧 142
- 故障かな!? 144
- メッセージ表示一覧 152
- メニュー画面一覧 154

- 用語解説 157
- 使用上のご注意 158
- お手入れ／上手な使いかた 159
- Quick Reference Guide 166

- 仕様 167
- 保証とアフターサービス 168
- さくいん 170

テレビを見る

番組を探す

録画予約

調整

写真を見る

いろいろな情報

受信のための接続設定

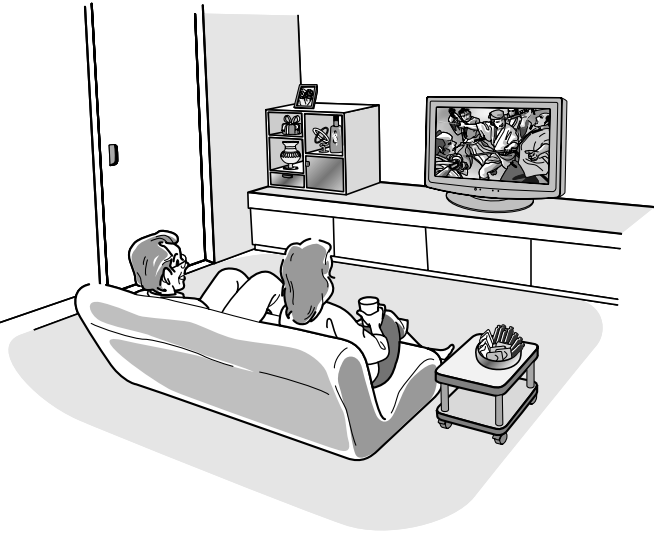
外部機器の接続設定

放送チャンネルなどの一覧表

必要なとき

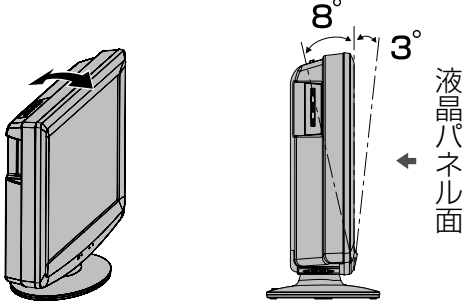
設置について／ご使用の前に

本機(スタンド付)の設置



ローボードや棚、ラックなどに設置した後でも、上向きや下向きに角度を変えられます。見やすい角度に合わせてお使いください。

(左側面から見た図)



液晶パネル面

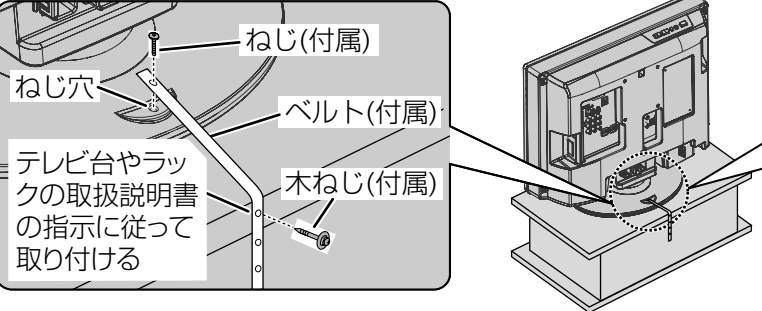
お願い

●スタンドをご使用の際は、傾けたときに電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください

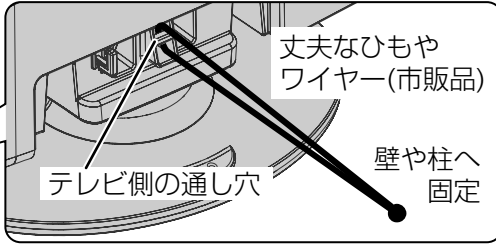
地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
転倒・落下防止部品の取り付け方法は、下記をご覧ください。
テレビ台への固定と壁面への固定の両方を行ってください。

■テレビ台への固定



ねじ(付属)
ねじ穴
ベルト(付属)
木ねじ(付属)
テレビ台やラックの取扱説明書の指示に従って取り付け

■壁面への固定



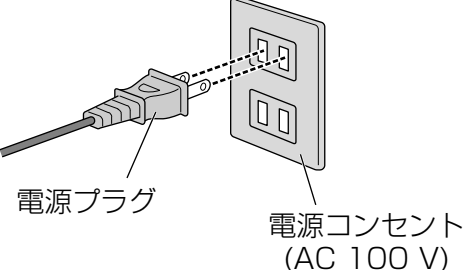
丈夫なひもやワイヤー(市販品)
壁や柱へ固定
テレビ側の通し穴

お願い

●ひもやワイヤーは、前方向(液晶パネル面を下方向)に傾けて前後の角度調整ができるように取り付けてください。

電源プラグについて

本機にアンテナや外部機器をすべて接続した後、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。



電源プラグ
電源コンセント
(AC 100 V)

その他の項目

デジタル放送を見るためには

📖 92ページ

B-CASカード(付属品)の挿入が必要です。
※カードの矢印表示面を背面側に向けて挿入してください。(📖 92ページ)



左側面のB-CASカード挿入口へ
カードを入れて

デジタル放送※のデジタル録画は

📖 47,158ページ

CPRMに対応したデジタル機器と記録メディアの組み合わせで、録画が可能になります。
※ただし、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。



DVDに録画ならCPRM対応のディスクを用意しなきゃ

テレビを見終わったらリモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(📖 118, 150ページ)



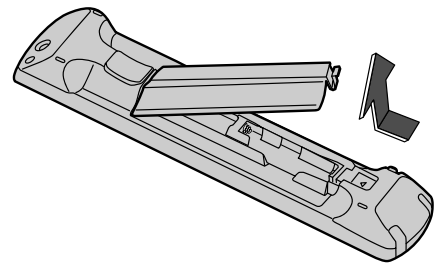
テレビを消すときは、リモコンの電源ボタンを押すのね

各部のはたらき

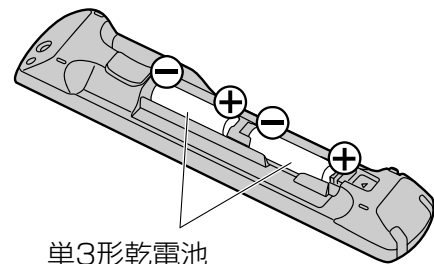
リモコン

■リモコンに電池を入れる

① ふたを開ける。



② 電池を⊖側から入れ、
ふたを閉める。



単3形乾電池
(付属品)

アクトビラを使うとき
([P.26](#) ネットワーク編)

データ放送を使うとき
([P.26](#) ページ)

SDメモリーカードを使う
([P.78](#) ページ)

3桁チャンネル番号を
入力して選局するとき
([P.15](#) ページ)

メニュー画面を表示する

画面のサイズを変える
([P.56](#) ページ)

デジタル放送で字幕が
ある場合に字幕の「オン」
「オフ」を切り換える
([P.74](#) ページ)

見ている画面に関連した
機能を表示
([P.22](#) ページ)

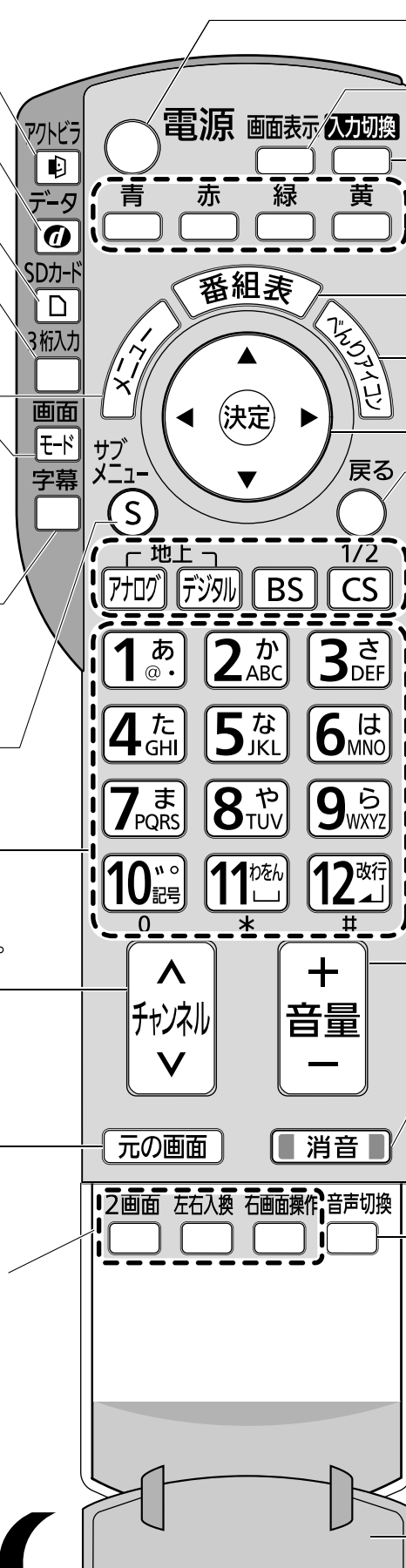
放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
押すと、選んだ放送を示す
放送切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りで選ぶ

メニュー画面などから
テレビ放送の画面に戻る

2画面の操作 ([P.64](#) ページ)

- 2画面にする
- 2画面の左右を入れ換える
- 2画面の右画面を操作する



本体の電源「入」状態で、
電源を「入」「切」する

見ている番組のタイトルなどを表示する
([P.17](#) ページ)

ビデオやDVDなどを見るとき
([P.16](#) ページ)

画面上で指示が出たときに使う
(青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する
([P.28](#) ページ)

べんりアイコンを表示する
([P.28](#) 右欄)

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

放送を切り換える (放送切換ボタン)

- 押すとボタンが点滅します。
- 数字や文字入力時に **1** **2** **3** を押したときも点滅します。
- 放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。
- 使わない放送を操作できないようにすることができます。
(地上アナログ、BS、CSのみ)
([P.114](#) ページ)

音量を調整する
● 押すと画面の下に音量表示します。

音を消す
● もう一度押すと解除します。

ステレオ/2カ国語など音声を切り換える
([P.70](#) ページ)

ふた(開けた状態)

■「べんりアイコン」を表示する



	ジャンル検索の画面を表示します。(P.30 ページ)
	放送局おすすめの注目番組一覧を表示します。 (P.32 ページ)
	SDメモリーカード内の静止画を順番に表示します。 (P.80 ページ)
	SDメモリーカード内のビデオ映像の一覧を表示 します。(P.84 ページ)

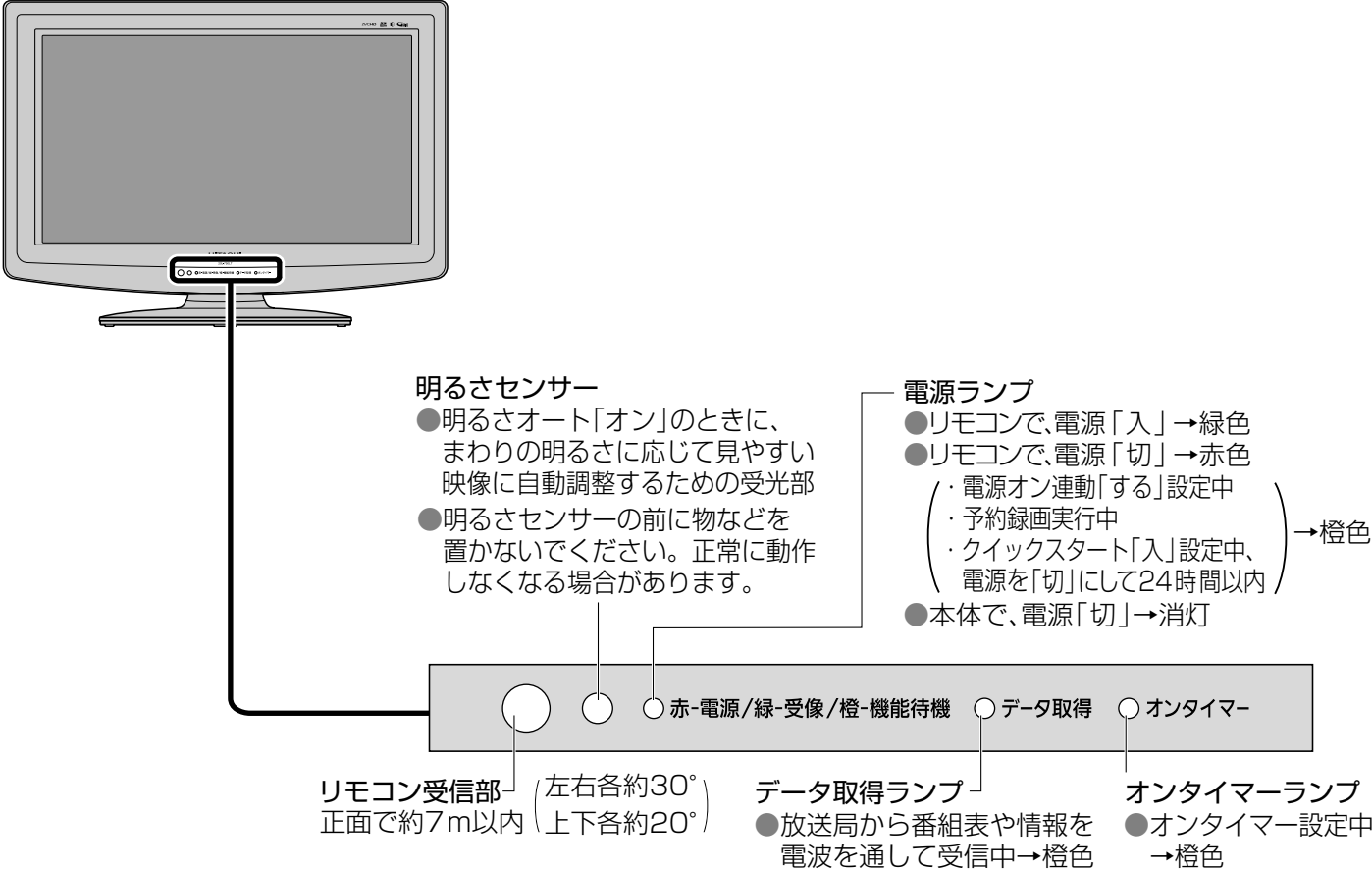
お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

各部のはたらき

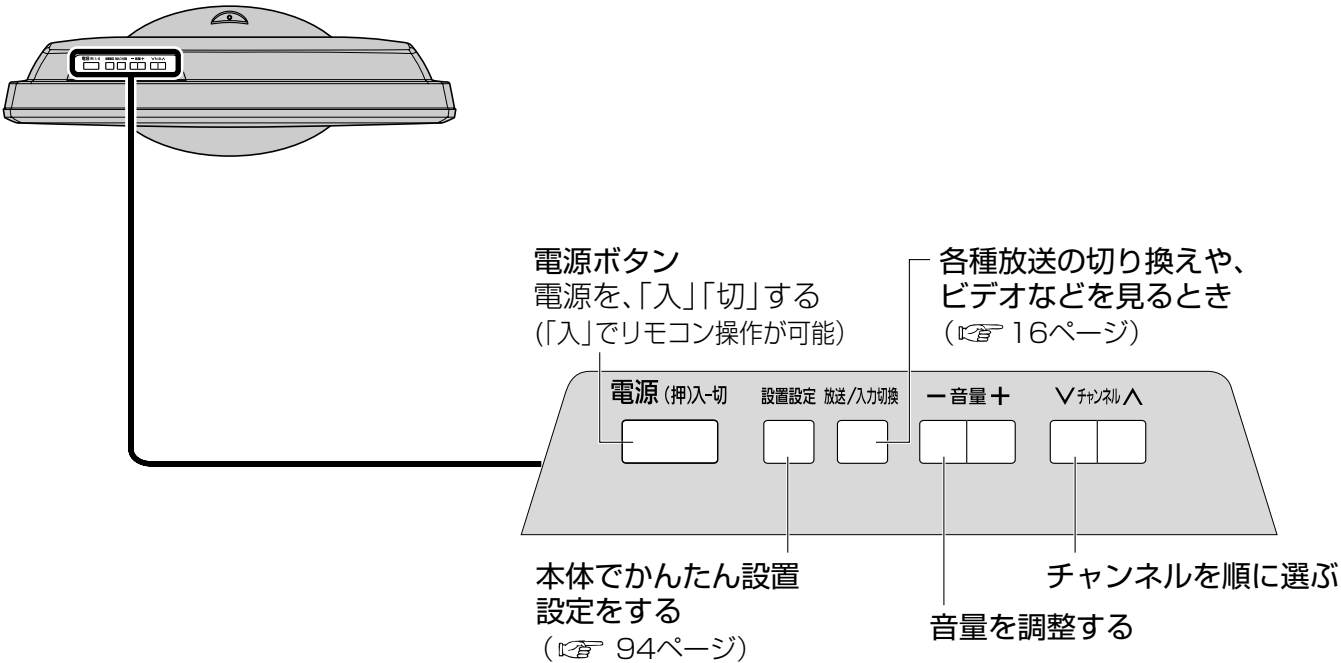
本体前面

(イラスト：20L-750LT)



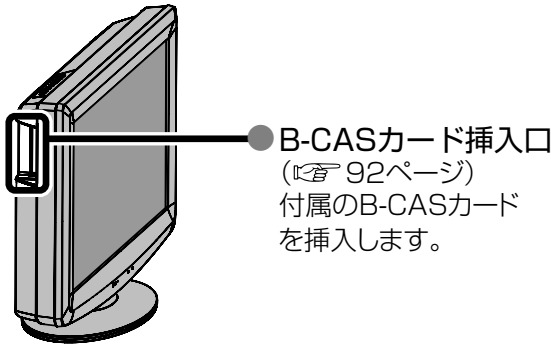
本体天面

(イラスト：20L-750LT)



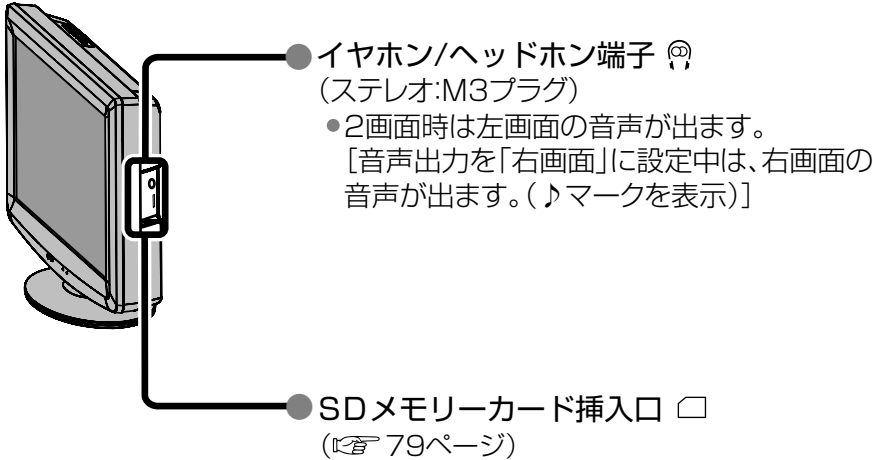
本体左側面

(イラスト：20L-750LT)



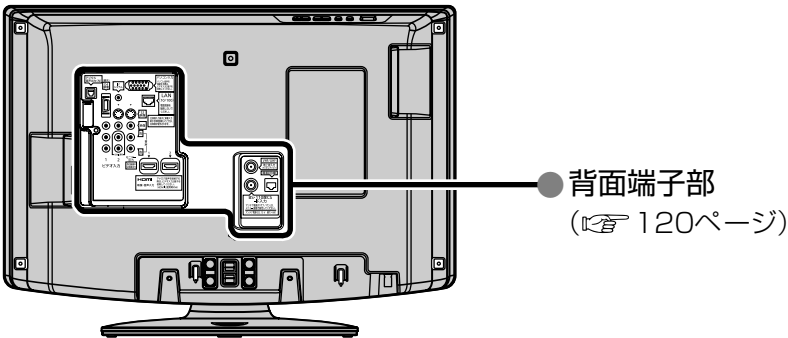
本体右側面

(イラスト：20L-750LT)



本体背面

(イラスト：20L-750LT)

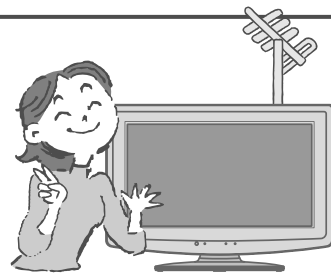


本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル

- UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2009年3月現在)

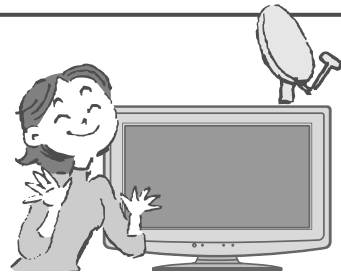


お問い合わせ先

- 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101(ナビダイヤル)(PHS・IP/ひかり電話のかたは03-4334-1111)
受付時間 月～金/9:00～21:00、土・日・祝/9:00～18:00

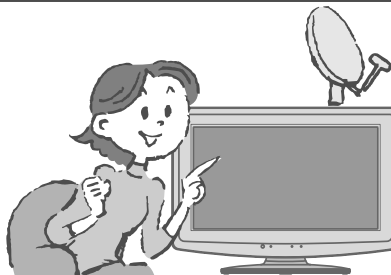
BSデジタル

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
- ※本機では、BSアナログ放送は受信できません。



110度CSデジタル

- 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
- 110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー! e2」への加入申し込みと契約が必要です。「スカパー! e2」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。



お問い合わせ先

- 「スカパー! e2」カスタマーセンター
0570-08-1212(ナビダイヤル)(PHS・IP電話のかたは045-276-7777)
受付時間 10:00～20:00(年中無休)
- 「スカパー! e2」公式ホームページ
<http://www.e2sptv.jp/>

地上アナログ

- 従来からのVHF・UHF放送のことです。(2009年3月現在)
- 地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
- 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
- 本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまですら送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。

- BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー!」は「スカパー! e2」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されている場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送の内容は異なりますので、再契約をされる場合はよくご確認ください)

デジタル放送には3種類の放送(サービス)があります

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

データ放送



お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

ラジオ放送

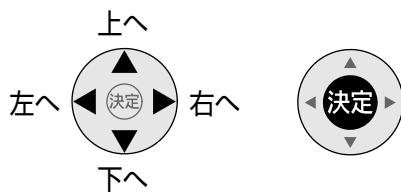


音楽など
音声を主とした放送です。

- テレビ放送で **データ** を押すと、データ放送を表示できる場合があります。(26ページ) この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- 番組表からの選局やチャンネル選局でご覧いただけるデータ放送では **データ** の操作は不要です。
- ラジオ放送は、放送を休止しています。(2009年3月現在)

基本的な画面操作について

画面上で選ぶとき



中央の決定ボタンを押すと、次の画面になります

※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを拡大しています。

やり直すとき

戻る

1つ前の画面に戻る

元の画面

テレビ放送の画面に戻る

数字などを入力するとき

リモコンボタン 入力文字(表示内容)

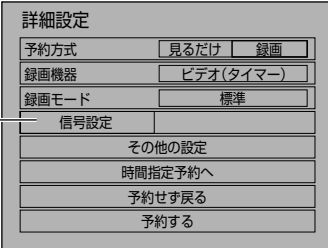
1. ～ 9. : 1～9
0. : 0
11. : *
12. : #

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

アナログ放送時、実際の画面では灰色表示(設定できない項目です)

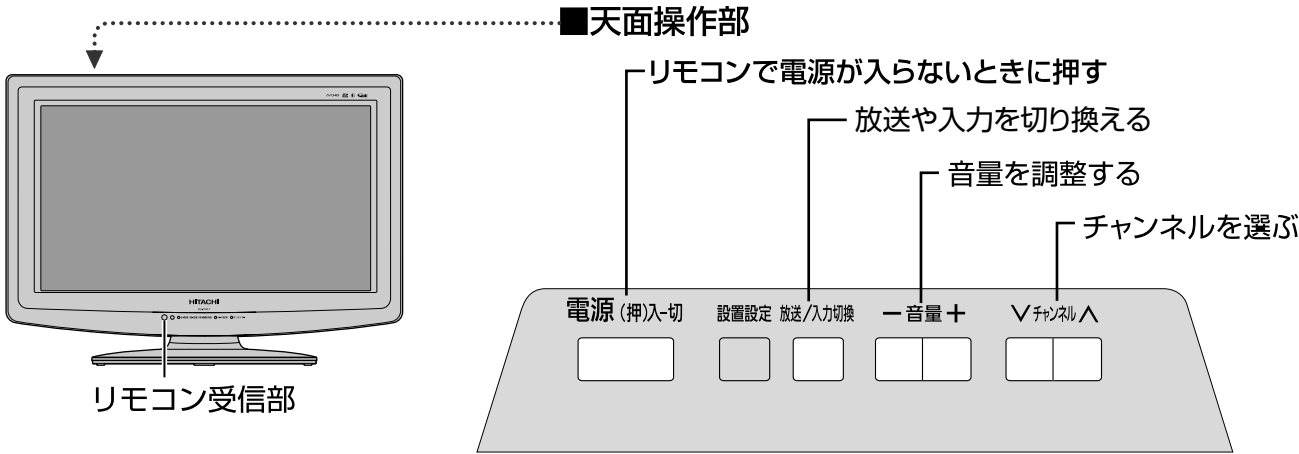
例)録画予約の詳細設定画面の場合



テレビを見る

ボタン選局 順送り選局

3桁入力



チャンネルを選局する前に
まず、放送
を選ぶ

放送切替ボタン
地上アナログ放送 (地上A)
(従来のVHF/UHF放送)
地上デジタル放送 (地上D)
BS BSデジタル放送
1/2 110度CSデジタル放送
(スカパー! e2)
(押すたびにCS1とCS2が
切り換わる)
●押すと点滅します。

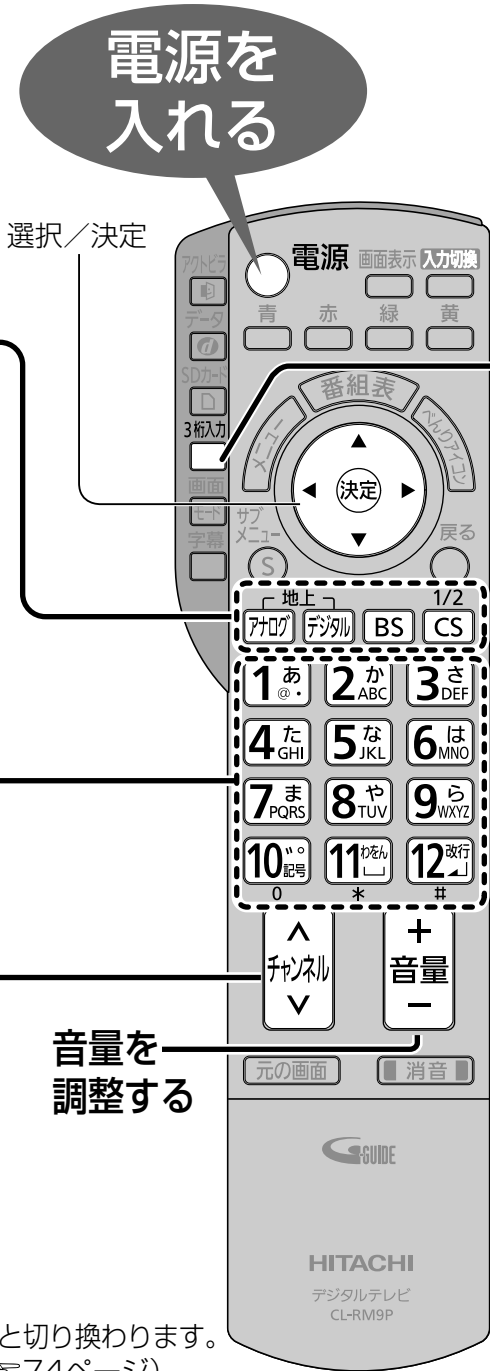
**ボタンで
選局する
ボタン選局**

1 あ @・ ~ 12 改行 #
●押すと放送切替ボタンが点滅します。
選局するチャンネルを変更するには
(☞ 102~109ページ)

**順送りで
選局する
順送り選局**

↑ 改行 ↓
●順送りで選局できるチャン
ネルを変更するには「選局
対象」を変更します。
(☞ 74ページ)

- お知らせ**
- 電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
 - 番組表から探して選局できます。(☞ 28ページ)
 - 本体の放送/入力切替ボタンを押したときは、
地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1/D端子…と切り換わります。
 - チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(☞ 74ページ)



3桁チャンネル番号を入力して選局する(デジタル放送時のみ)
3桁入力

1 3桁入力
●押すたびに入力対象の
放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入
力します。(チャンネル
は重ならないように割
り当てられています)

2 例:「101」チャンネルを選ぶとき
1 あ @・ 10 り 記号 1 あ @・
5秒以内 5秒以内
●3桁入力で放送を切り換えても、リモ
コンの放送切替ボタンは、前回選んだ
ボタンが点滅します。
●違う枝番のついた放送局を選ぶには
(☞ 22ページ)
●3桁入力を修正したいときは **12 改行 #**

リモコンボタンの番号に 割り当てられた放送局(工場出荷時)

- 放送局名やチャンネルは、実際の
表示と異なる場合があります。

BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i ※
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	211	BS11デジタル
12	222	TwelV

CS1(スカパー! e2)

番号	チャンネル	放送局名
1		
2		
3		
4		
5	055	ショップチャンネル
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

CS2(スカパー! e2)

番号	チャンネル	放送局名
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	
4	147	CS日本番組ガイド
5		
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	
8	258	
9	194	インターローカルテレビ
10	101	宝塚プロモチャンネル
11	290	SKY・STAGE
12	238	スター・クラシック

※ BS-iは、2009年4月よりBS-TBSに
局名が変更される予定です。
(2009年3月現在)

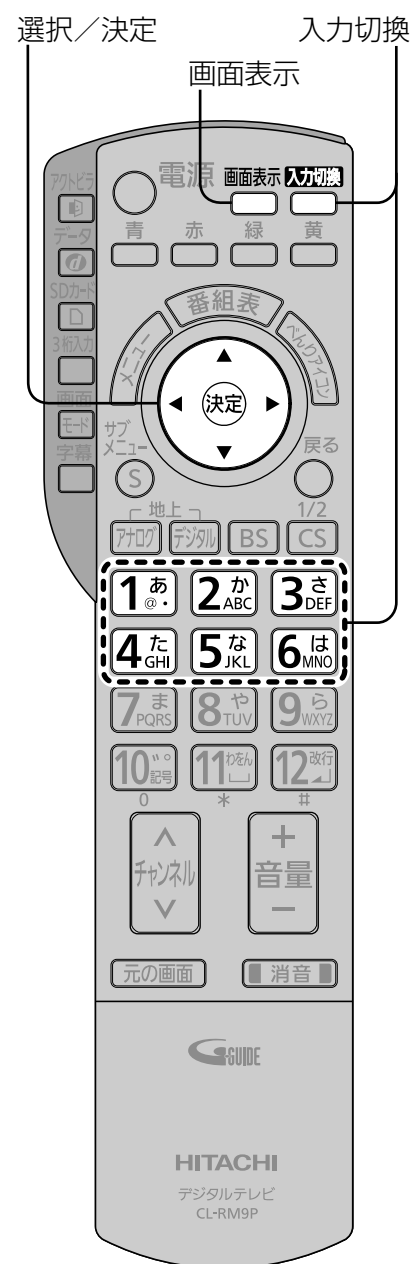
- お知らせ**
- リモコンのボタン番号(1~12)で選局するチャンネルを変更するには(☞ 102~109ページ)
 - ご覧になれないチャンネルを選ぶとメッセージが出ます。

テレビを見る

ビデオやDVDなどを楽しむ

ディーブイディー

入力切換



ビデオやDVD
を見る

入力切換

パソコンを
使う

- コード類がしっかり差し込まれていないと切り換わりません。

1 「入力切換」を押す



2 切り換えたい入力を選び、「決定」を押す(パソコンの場合は、PCを選ぶ)



- 「入力切換」だけで切り換えることもできます。(数秒後、自動的に一覧表示が消えます)「入力切換」を押すたびに切り換わります。



- 1あ～6はMNOを押しても入力切り換えができます。
- 入力スキップを設定した場合、表示が異なります。

3 ビデオデッキやDVDレコーダー(接続している機器)またはパソコンを操作する

お知らせ

- 本体の放送/入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1/D端子…と切り換わります。
- ビデオ1とD端子の両方に機器を接続すると、D端子の映像が映ります。
- 「入力切換」を押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。(P.129ページ)
- 接続している入力のみ選べるようにしたいときは(P.131ページ)
- パソコン画面に切り換わらない場合は、PCスキップの設定を確認してください。(P.135ページ)
- パソコン画面のときは、2画面など操作できなくなる機能があります。
- パソコン画面の映像が乱れたときは、信号の種類を「Sync On Green」に変更してみてください。

画面表示

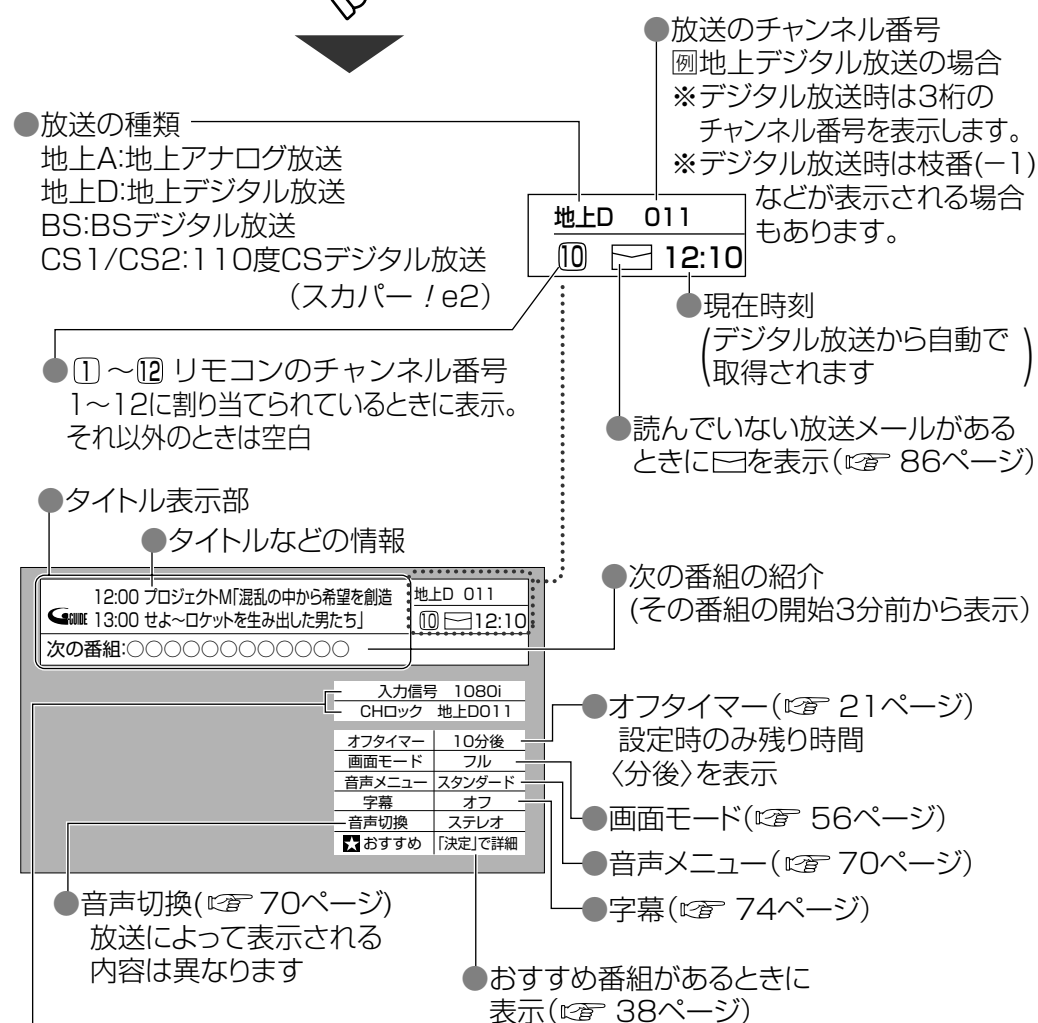
画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す



- 数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。



見ている番組の
タイトルなど
を表示する
画面表示

入力信号

- D端子/HDMI入力時に現在入力されている映像信号(VGA、480i、480p、720p、1080i、1080p)の種類を表示します。
- 2画面のときは表示しません。

CHロック

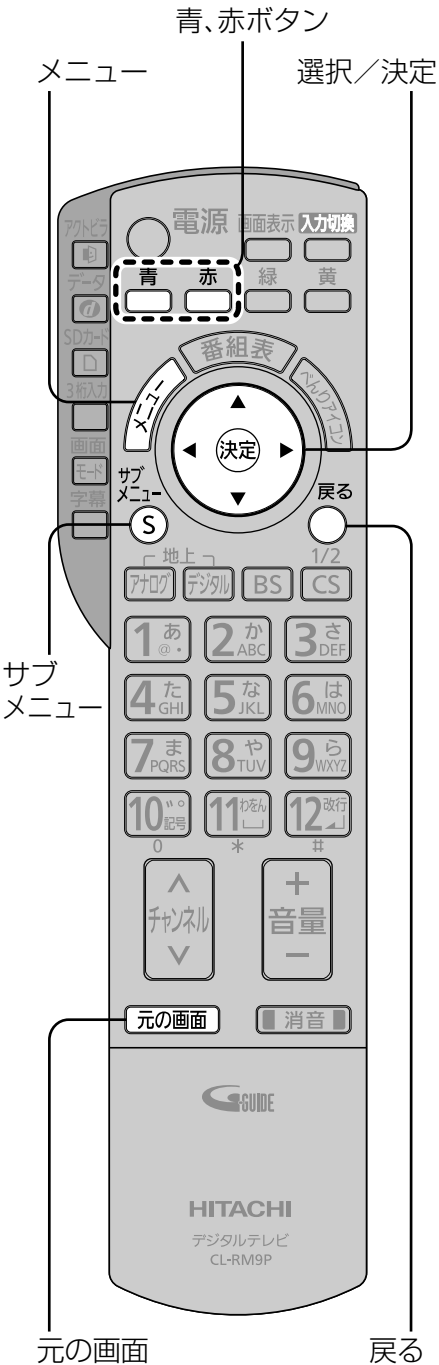
- 録画予約実行中に表示します。
- 表示中は…
- ・モニター出力からは、表示しているチャンネルを出力します。
- ・CHロック中に選局操作するとメッセージが表示されます。選局するにはメッセージに従いCHロックを解除してください。ただし、CHロックを解除すると録画予約は解除されます。

■画面表示を消すとき → 画面表示 を数回押す

●画面表示
●ビデオやDVDなどを楽しむ

番組内容／戻る／元の画面

番組内容 戻る 元の画面



番組を見ているときに…

1 「メニュー」を押す

2 「番組の内容を見る」を選び、「決定」を押す

メニュー

- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する

番組の特徴を表すアイコン (142ページ)

番組のタイトル

番組の内容

番組の内容が表示されます

■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性など)を見たいときは

→ 赤 (赤ボタン)を押す。

青 (青ボタン)で番組の内容に戻る。

(確認したら 戻る を押す)

見ている番組や選んでいる番組の
内容を見る

番組内容

一つ前の画面
に戻る

戻る

戻る

●メニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

元の画面

元の画面

●メニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

番組内の映像などを切り換える

信号切換

デジタル放送を見ているときに…

1 「サブメニュー」を押す

2 「信号切換」を選び、「決定」を押す

サブメニュー

- 番組内容
- 視聴制限一時解除
- データ放送表示オフ
- 信号切換
- アンテナレベル
- 枝番選局

3 各項目を選び、設定する

信号切換

マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	音声1
二重音声	主+副
データ	データ1
字幕	オフ オン
字幕言語	日本語 英語

- マルチビュー放送のとき
- 映像が複数あるとき
- 音声が複数あるとき
- 二重音声のとき
- データが複数あるとき
- 字幕がある番組を字幕付きでご覧になりたいとき→「オン」
- 字幕の言語を選ぶとき

デジタル放送を見ているときに
番組内の映像などを切り換える

信号切換

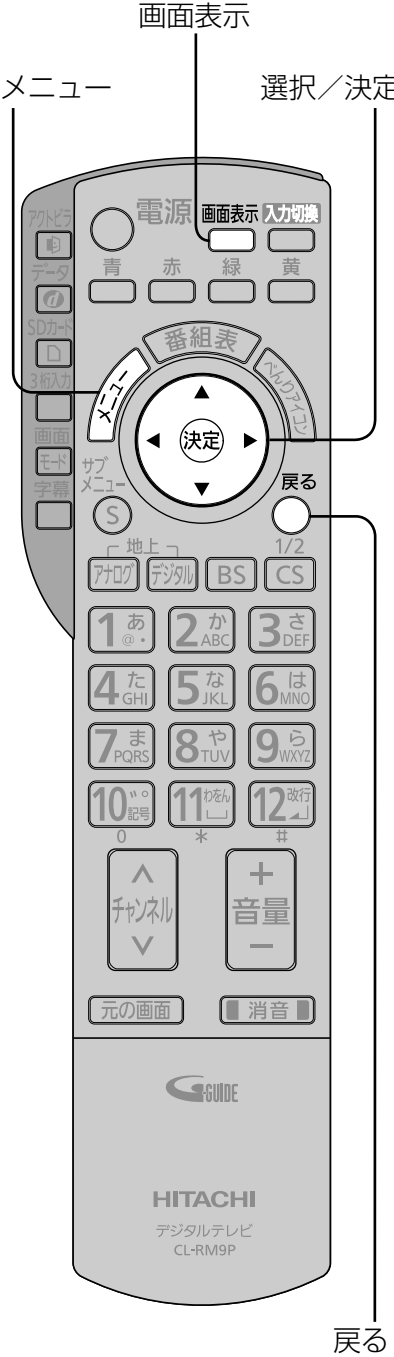
お知らせ

- マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが2009年3月現在行われておりません。
- 信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。

●番組内の映像などを切り換える
●番組内容／戻る／元の画面

オンタイマー／オフタイマー

オンタイマー

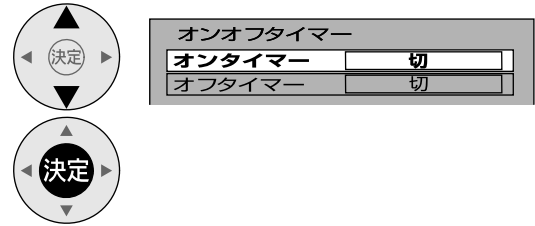


タイマーで自動的に電源を入れる オンタイマー

- オンタイマー機能をご利用になるには、デジタル放送用アンテナの接続とチャンネルの設定が必要です。(P.90、94ページ)

1 メニューを押し、「タイマー」を選び、「決定」を押し

2 「オンタイマー」を選び、「決定」を押し



3 各項目を設定する
(オンタイマーが「切」のときに設定できます)

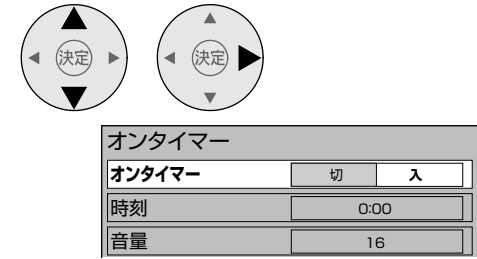
- 電源が入ったときの音量を設定する
- 電源を入れる時刻を設定する
※長押しすると15分ずつ変わります

オンタイマー	
オンタイマー	切 入
時刻	0:00
音量	16
放送/入力	地上D
チャンネル	007
チャンネル名	○○テレビ

設定したチャンネル名を表示

- 受信したいチャンネルを選ぶ
- 電源が入ったときの放送や入力を設定する
設定しない(最後に見ていた放送または外部入力)
テレビ放送(地上A/地上D/BS/CS1/CS2)
すべての外部入力

4 「オンタイマー」を選び、「入」を選ぶ



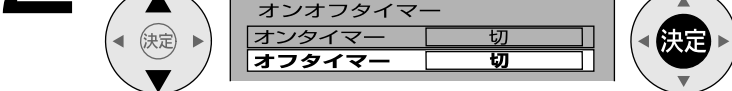
- 本体前面のオンタイマーランプが点灯します。
終わったら を押し、リモコンで電源を「切」にします。

オフタイマー

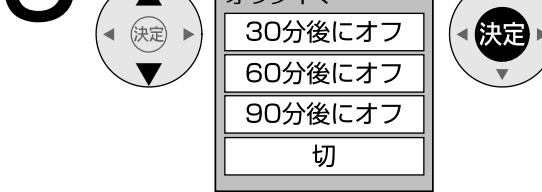
タイマーで自動的に電源を切る オフタイマー

1 メニューを押し、「タイマー」を選び、「決定」を押し

2 「オフタイマー」を選び、「決定」を押し



3 電源を切りたい時間を選び、「決定」を押し



- 電源が切れる3分前から、3分後、2分後、1分後と点滅表示します。
- 「切」を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは

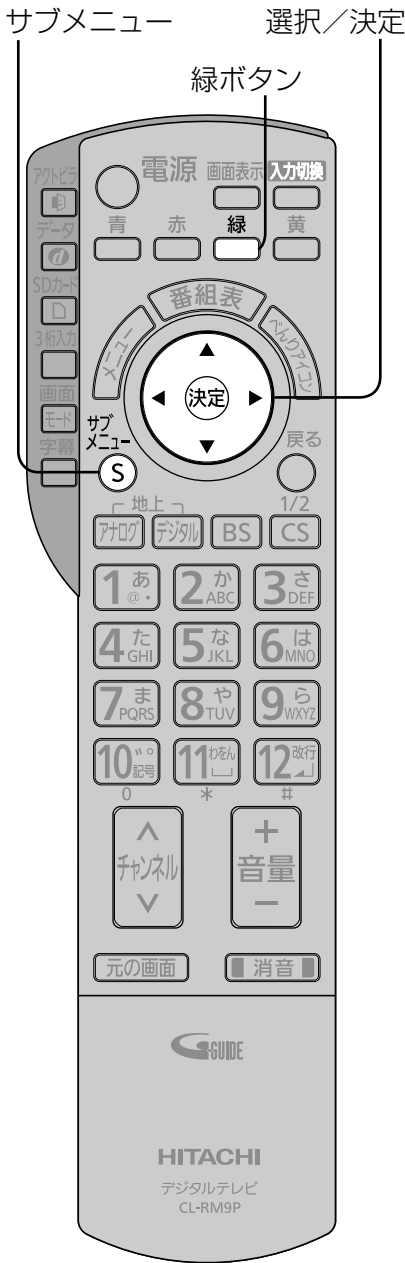


(終わったら を押し)

お知らせ

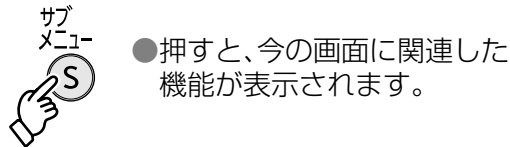
- オンタイマー機能をご利用になるには、デジタル放送用アンテナの接続と設定が必要です。(P.90ページ)
- オンタイマーで電源が入ると、自動的に60分のオフタイマーが働きます。
引き続きご覧になる場合は、電源が切れる前にオフタイマーを「切」にしてください。
- 「放送/入力」を外部機器に設定したときは、外部機器の電源を「入」にしておいてください。
- 本体電源が「切」の場合は、オンタイマーは動作しません。
- オンタイマーの設定時刻になると「オンタイマー」の設定は「切」になり、オンタイマーランプが消灯します。

サブメニュー



ワンタッチで 機能呼び出す サブメニュー

1 「サブメニュー」を押す



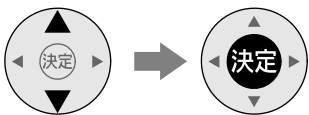
●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

デジタル放送視聴中の表示例

サブメニュー	
番組内容	18ページ
視聴制限一時解除	下欄参照
データ放送表示オフ	
信号切換	19ページ
アンテナレベル	下欄参照
枝番選局	

●「サブメニュー」を押す前の画面によって、表示する項目は変わります。
(各画面での表示例は、右ページ)

2 項目を選び、「決定」を押す



選んだ機能の画面に変わります。
詳しくは各機能の説明ページを
参照ください。

■視聴制限一時解除

●制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。
(876ページ)

■データ放送表示オフ


●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■アンテナレベル

●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。
(110ページ)

■枝番選局

●デジタル放送を見ているときに表示されます。
表示される放送局リストから見たい放送を選んで「決定」を押してください。

● (緑ボタン)を押すと、選択中の放送局に「主選局」が表示されます。
チャンネル番号入力時はこの「主選局」のある放送局が選局されます。
※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。(詳しくは99ページ)

枝番選局		3桁番号:041
041-00	放送局名○○	主選局
041-01	放送局名○○	

■デジタル放送番組表を出しているときの表示例

番組を選んでいるとき

視聴制限一時解除	左ページ
番組データ取得	
表示内容 すべて	下欄参照
表示チャンネル数	
アイコン一覧	

■おすすめ一覧を出しているときの表示例

視聴制限一時解除	左ページ
表示順序 時間順	
表示CH すべて	38ページ

■裏番組表を出しているときの表示例

視聴制限一時解除	左ページ
表示内容 すべて	31ページ

■予約一覧表を出しているときの表示例

視聴制限一時解除	左ページ
全履歴削除	54ページ

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例

視聴制限一時解除	左ページ
表示内容 すべて	
表示CH 全CH	30ページ

■DPOFプリント設定画面のときの表示例 (83ページ)

枚数制限
全選択
全選択解除

お知らせ

●放送(地上アナログ/地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル)や表示画面によってはサブメニューの表示される項目は変わります。

■アクトビラのブラウザ画面での表示例(ネットワーク編85ページ)

戻る	進む	× 中止	更新	ホーム	お好みページ	ツール
----	----	------	----	-----	--------	-----

■番組データ取得

●デジタル放送の番組表を出しているときのみ表示されます。
番組表に表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、「サブメニュー」を押して「番組データ取得」を選び、「決定」を押すと、その局の番組情報を受信して表示します。
(表示には数分かかることもあります)

■表示内容

●番組表の表示範囲を「すべて」「設定チャンネル」「テレビ」に設定できます。
※「設定チャンネル」に設定したとき、番組表に表示されるチャンネルは、チャンネル設定(デジタル放送)で設定されたチャンネルだけになります。

■表示チャンネル数

●デジタル放送の番組表に表示するチャンネル数を変えることができます。
①番組表が表示されているときに「サブメニュー」を押して「表示チャンネル数」を選び、「決定」を押す。
②「3/5/7/9」を選び、「決定」を押す。

■アイコン一覧

●デジタル放送の番組表の番組欄や番組内容画面でアイコンが表示されることがあります。
デジタル放送の番組表を表示中に「サブメニュー」を押して「アイコン一覧」を選ぶとアイコンの説明を表示します。
(※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません)

省エネ設定

無信号自動オフ

無操作自動オフ

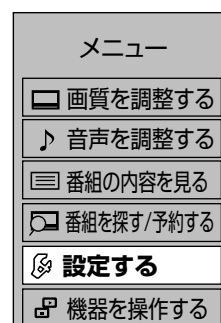
消費電力



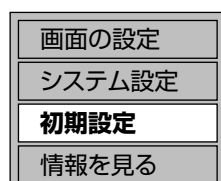
1 「メニュー」を押す



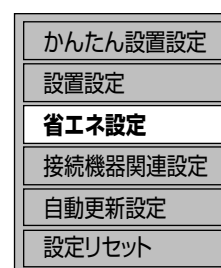
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



3 「初期設定」を選び、「決定」を押す



4 「省エネ設定」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

地上アナログ放送やビデオなどの外部機器を見終わり、約10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

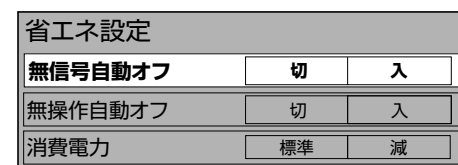
無操作自動オフ

画面の明るさを抑えて

消費電力を低減する

消費電力

5 「無信号自動オフ」を選ぶ



6 設定する



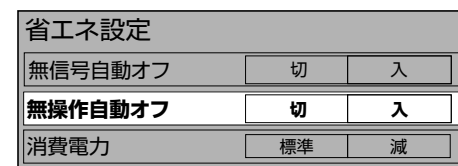
自動オフのときは→「入」

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

- ビデオがブルーバックのときやデジタル放送時やパソコン画面時などは動きません。
- 「入」に設定して、2画面のときは左画面で約10分間無信号が続くと電源オフになります。
- 「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

5 「無操作自動オフ」を選ぶ



6 設定する



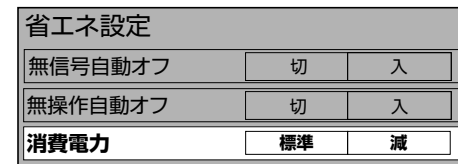
自動オフのときは→「入」

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

- 「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

5 「消費電力」を選ぶ



6 設定する



[標準] 標準的な明るさでご使用になるとき
[減] 明るいシーンのピーク輝度を落とし、自然な映像で消費電力を低減します。

- 映像メニューによっては、消費電力「減」の効果が少なくなる場合があります。
- 設定は電源を「切」「入」しても記憶します。

(終わったら 元の画面 を押す)

データ放送を見る

データ放送

■データ放送の番組では…
●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

1 デジタル放送を見ているときに…
「メニュー」を押し、▲▼で「番組の内容を見る」を選び、「決定」を押し



●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(アイコンが表示されない番組もあります)



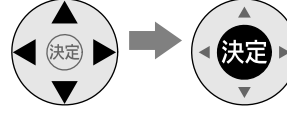
●確認したら「元の画面」を押し。

1 デジタル放送を見ているときに…
「データ」を押し



●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、「決定」を押し



●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■デジタル放送に戻るときは
→「元の画面」を押し。(録画実行中は「データ」を押し。)

お知らせ

- データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
- 本機が電話回線を使用中は、画面左下に「回線使用中」数秒間表示後「㊟」を表示します。同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
- 選局操作により、ご覧いただけるデータ放送もあります。(13ページ)

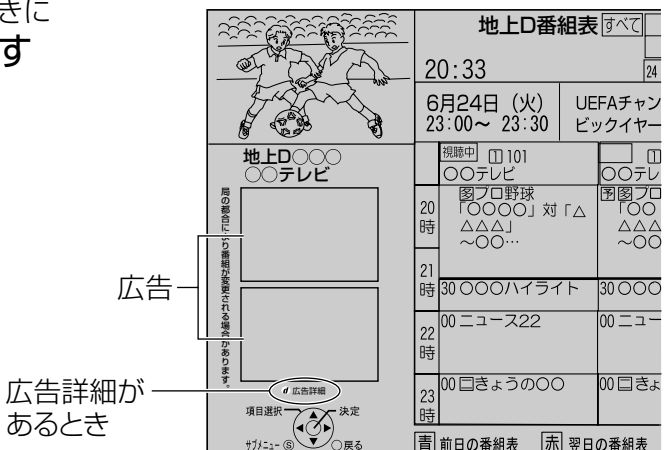
広告の詳細を見る

広告の詳細を見る

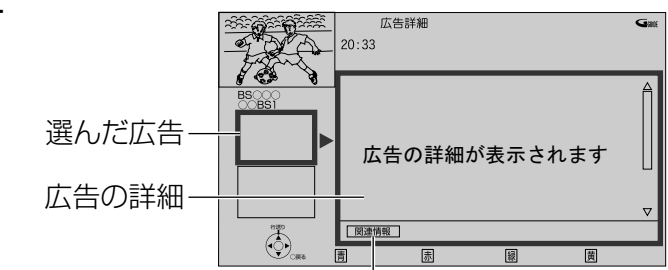
1 「番組表」を押し



2 広告詳細があるときに「データ」を押し



3 見たい広告を選び、「決定」を押し



■広告のページを送りたいときは

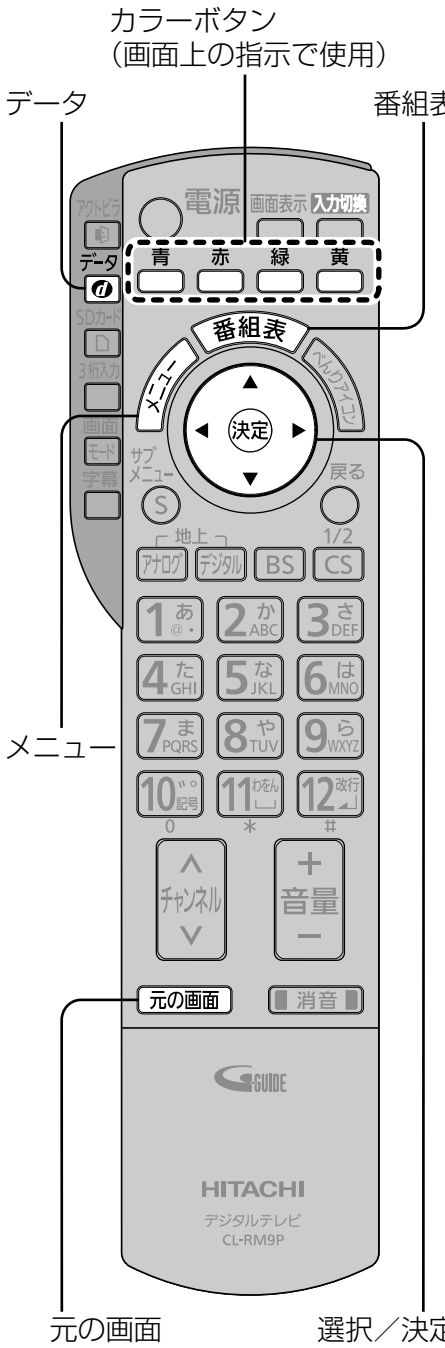


上下ボタンで選ぶ

■広告に番組情報があるときは、48 ページの手順で録画予約できます。

■番組内容画面など「d 広告詳細」のマークが出ていなくても
◀で広告詳細が選べる場合があります。

(終わったら「元の画面」を押し)

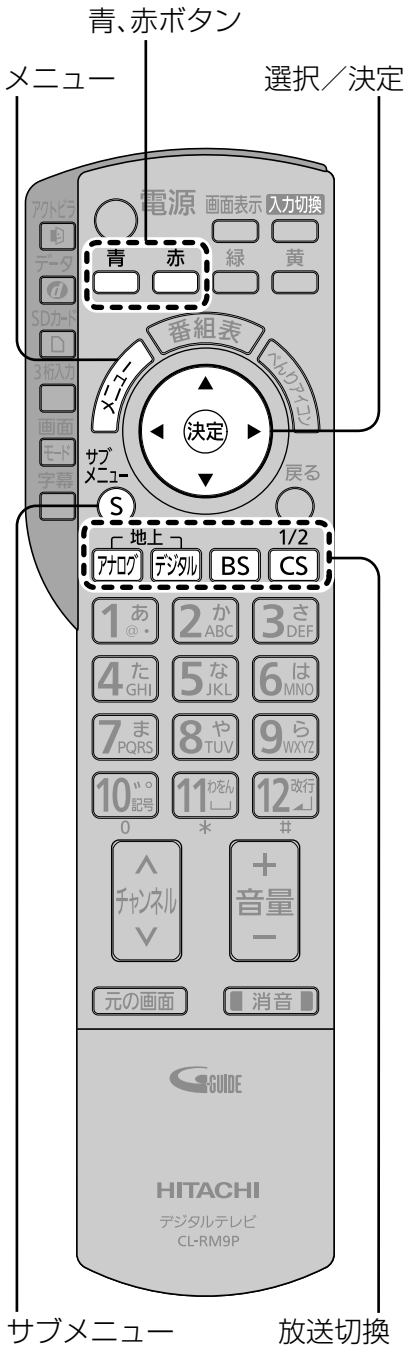


● 広告の詳細を見る
● データ放送を見る

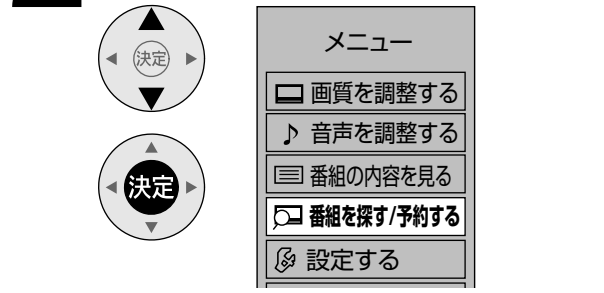
お好みの番組を探す

地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。

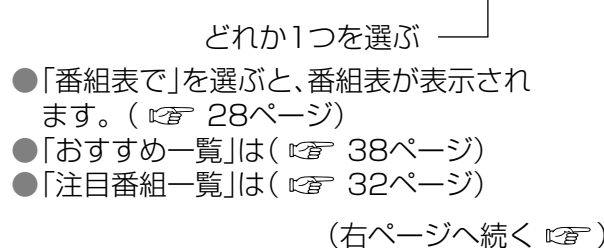
本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。



- 1 「メニュー」を押す
- 2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す



- 3 探す項目を選び、「決定」を押す



- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(28ページ)
- 「おすすめ一覧」は(38ページ)
- 「注目番組一覧」は(32ページ)
- (右ページへ続く 48)
- お知らせ
- 右ページ手順5の検索結果は、サブメニューを押すと、表示させる範囲を変更できます。
表示内容: すべて 「すべて」「テレビ」「設定チャンネル」
表示CH: 全CH 「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」
(「表示CH」は放送切替ボタンを押しても)変更できます。
- 番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に、行われます。
最大約4時間かかります。
(2009年3月現在)

今の時間帯で放送されている番組から探す
今放送中から

映画やスポーツなどジャンルで探す
ジャンル別に

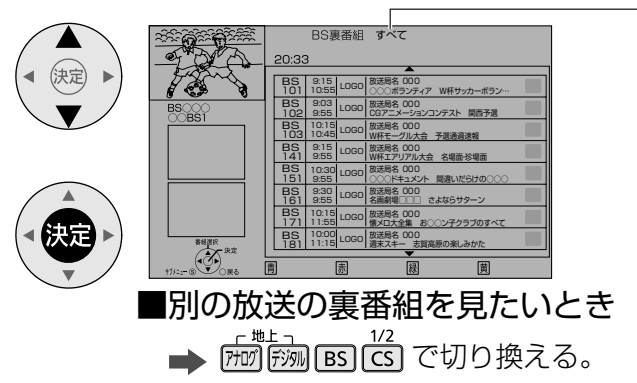
キーワードで探す
キーワードで

出演者など人名で探す
人名で

番組内容で探す(「ジャンル」「カテゴリ」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません)

- 今放送中から
- ジャンル別に
- キーワードで
- 人名で

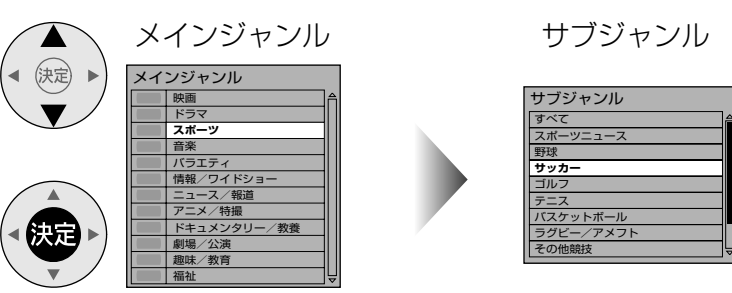
- 4 左ページ手順3で「今放送中から」を選んだとき裏番組から番組を選び、「決定」を押す



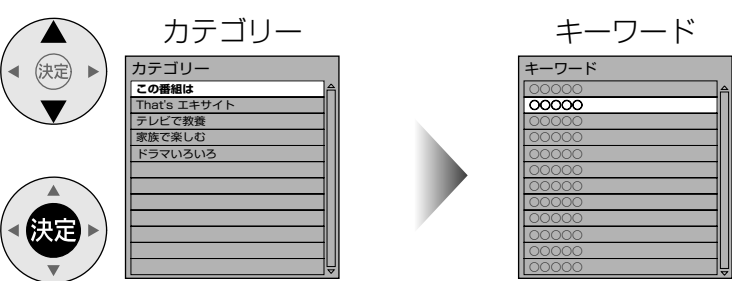
●探す範囲(デジタル放送時のみ表示)「サブメニュー」を押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「設定チャンネル」に設定できます。

選んだ番組が映ります

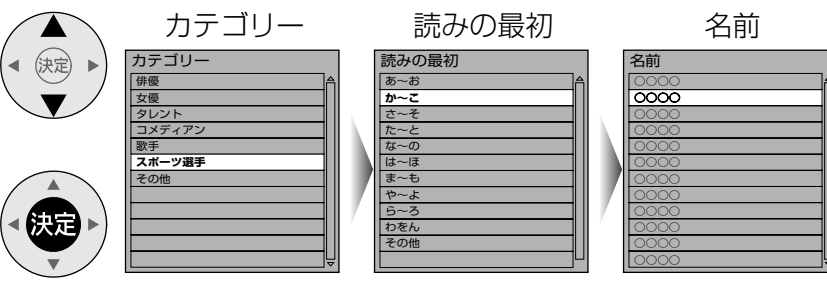
- 4 左ページ手順3で「ジャンル別に」を選んだときメインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、「決定」を押す



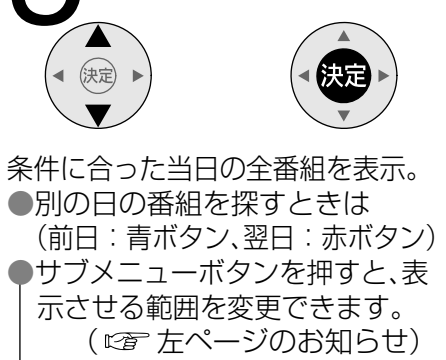
- 4 左ページ手順3で「キーワードで」を選んだときカテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、「決定」を押す



- 4 左ページ手順3で「人名で」を選んだときカテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、「決定」をくり返し押す



- 5 検索結果から…番組を選び、「決定」を押す



条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは(前日: 青ボタン、翌日: 赤ボタン)
●サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。(48 左ページのお知らせ)



例: ジャンル検索の結果
番組データ取得状況の目安 (取得完了)

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

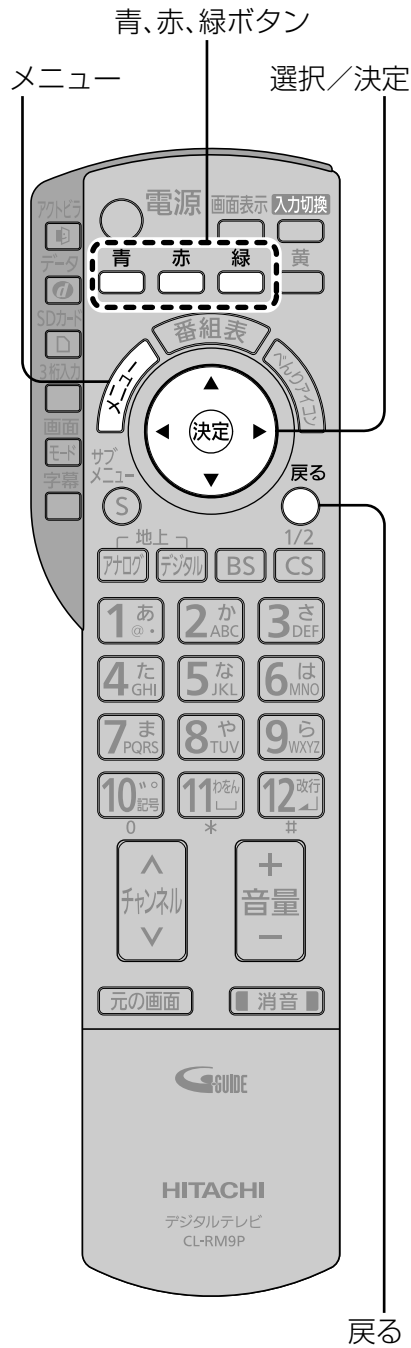
選んだ番組の内容を表示

- 番組を見たいときは(28ページ手順4)
- 番組を録画したいときは(48ページ手順4)

●お好みの番組を探す

お好みの番組を探す (注目番組を探す)

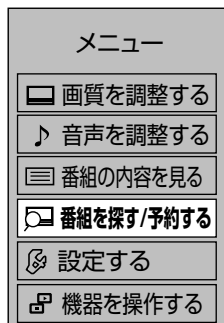
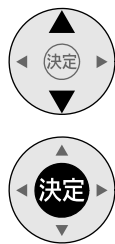
注目番組とは・・・放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する最大1ヵ月先まで番組情報を表示します。



1 「メニュー」を押す



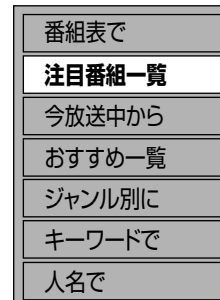
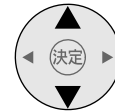
2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

注目番組

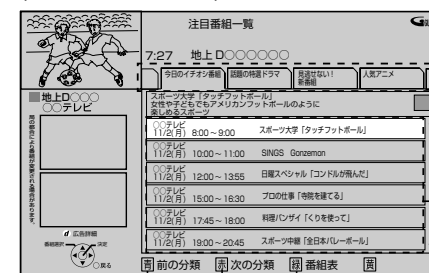
3 「注目番組一覧」を選び、「決定」を押す



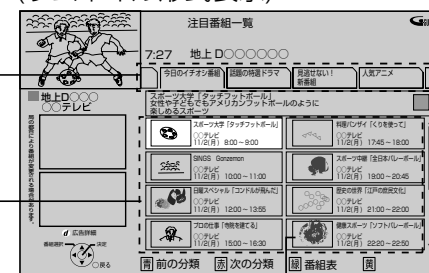
注目番組一覧表が表示されます。

「注目番組一覧」は以下のどちらかを表示します。
(表示する2種類の画面はGガイドが運用しています。)

(リスト形式表示)



(サムネイル形式表示)



カテゴリ分類

青 (青ボタン) 前の分類へ
赤 (赤ボタン) 次の分類へ

緑 (緑ボタン) 番組表へ

番組の静止画が表示されます

4 番組を選び、「決定」を押すと番組の詳細が表示されます

カテゴリの内容



番組の詳しい内容を見たいとき

青 (青ボタン) 左の項目へ
赤 (赤ボタン) 右の項目へ

番組の静止画が表示されます

お知らせ

- 「べんりアイコン」(9ページ)の「注目番組」からも注目番組一覧表を表示できます。

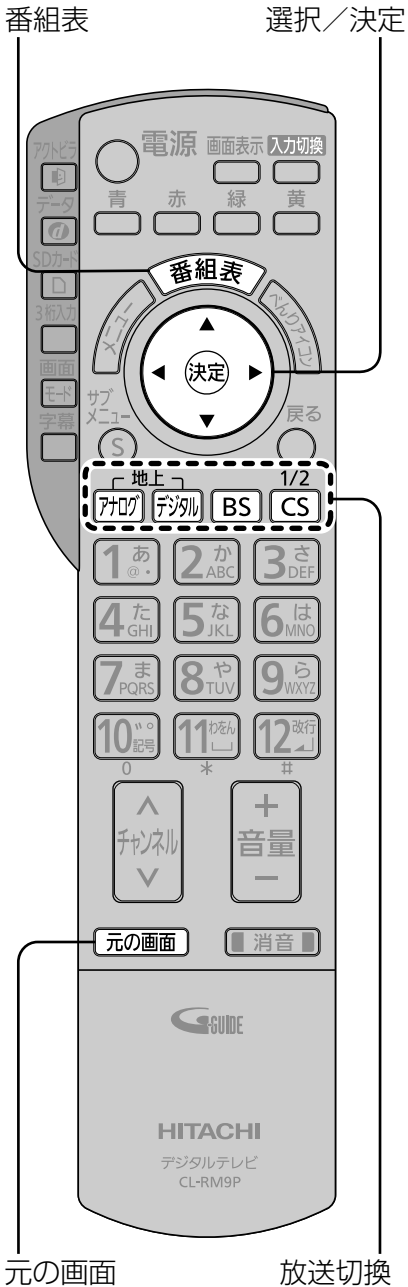
(終わったら 戻る (戻るボタン) を押す)

● お好みの番組を探す (注目番組を探す)

お好みの番組を探す(関連情報で探す)

地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目(放送中止時の番組など)でも、検索結果には表示されないことがあります。



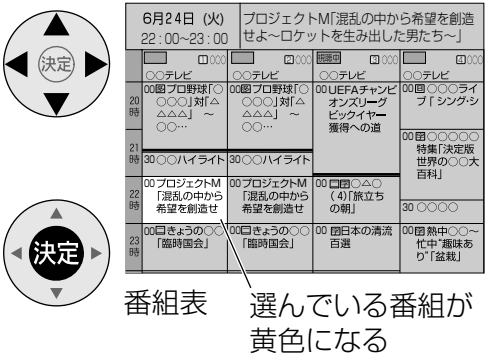
1 「番組表」を押す



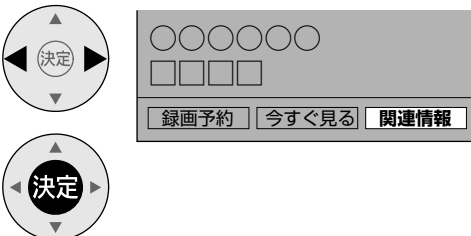
2 見たい放送を選ぶ



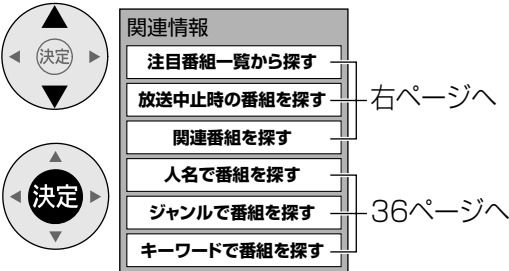
3 番組表から、見たい番組を選び、「決定」を押す



4 関連情報を選び、「決定」を押す



5 見たい項目を選び、「決定」を押す



■情報のない項目は表示しません。
(右ページへ続く)

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に行われます。
最大約4時間かかります。
(2009年3月現在)

放送局がすすめる番組を探す

注目番組一覧から探す

放送中止時の代替番組を探す

放送中止時の番組を探す

選んでいる番組に関連した番組を探す

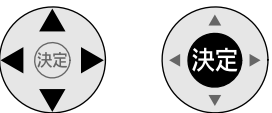
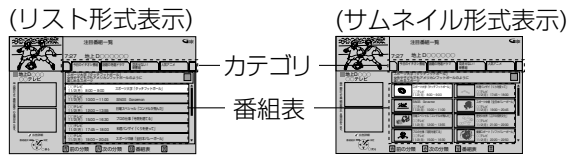
関連番組を探す

見たい番組を選んだら



注目番組一覧から探す 放送中止時の番組を探す 関連番組を探す

6 左ページ手順5で「注目番組一覧から探す」を選んだとき
「注目番組一覧表」が表示されます。「番組」を選び、「決定」を押す

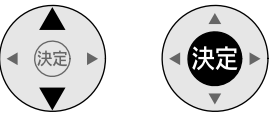


手順7へ

6 左ページ手順5で「放送中止時の番組を探す」を選んだとき
「番組内容」を表示
■野球中継番組が、雨天で中止になった場合などの番組情報が表示されます。

手順7へ

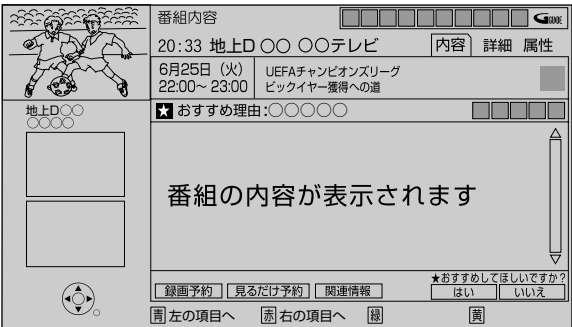
6 左ページ手順5で「関連番組を探す」を選んだとき
「関連番組」が表示されます
「番組」を選び、「決定」を押す



手順7へ

7 選んだ番組の内容を表示

■録画予約したいときは48ページの手順4で録画予約する
(番組表にない番組でも番組内容が表示されれば録画予約できます。)

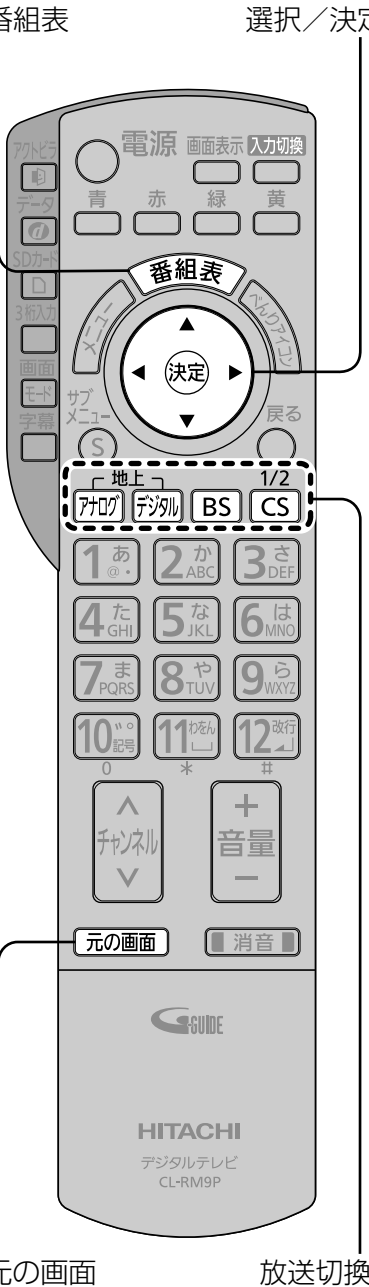


●お好みの番組を探す(関連情報で探す)

お好みの番組を探す(関連情報で探す)(つづき)

地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。そのため、実際の放送に該当する項目(人名やジャンルなど)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。



- 1 「番組表」を押す
 - 2 見たい放送を選ぶ
 - 3 番組表から、見たい番組を選び、「決定」を押す

番組表 選んでいる番組が黄色になる
 - 4 関連情報を選び、「決定」を押す
 - 5 見たい項目を選び、「決定」を押す
- 情報のない項目は表示しません。
(右ページへ続く)

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に行われます。最大約4時間かかります。(2009年3月現在)

出演者などの
人名で探す
人名で番組を
探す

映画やスポーツ
などジャンルで
探す
ジャンルで
番組を探す

キーワードで
探す
キーワードで
番組を探す

見たい番組を
選んだら



人名で番組を探す ジャンルで番組を探す キーワードで番組を探す

- 6 左ページ手順5で「人名で番組を探す」を選んだとき
「人名で番組を探す」メニューから番組を選び、「決定」を押す

- 6 左ページ手順5で「ジャンルで番組を探す」を選んだとき
「ジャンルで番組を探す」メニューから番組を選び、「決定」を押す

- 6 左ページ手順5で「キーワードで番組を探す」を選んだとき
「キーワードで番組を探す」メニューから番組を選び、「決定」を押す

- 7 手順6の各検索結果から番組を選び、「決定」を押す
- 例：ジャンル検索の結果

- 8 選んだ番組の内容を表示
- 録画予約したいときは48ページの手順4で録画予約する
(番組表にない番組でも番組内容が表示されれば録画予約できます。)
- (終わったら「元画面」を押す)

●お好みの番組を探す(関連情報で探す)

おすすめ番組機能を使う

おすすめ通知 おすすめ一覧 おすすめ学習

■おすすめ番組機能とは

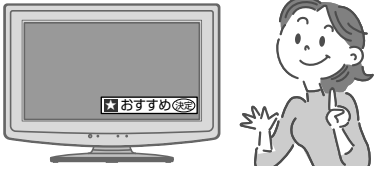
以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を予約したり、ご覧いただくこともできます。

- ・番組の視聴や予約操作
- ・番組内容画面から番組の好みを登録（**42** 本ページ）
- ・番組に関連する語句の登録（**42** ページ）

■おすすめ通知について

テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。


- ・使い方は（**42** 右ページ手順**1、2**）
- ・設定は（**40** ページの「おすすめ番組の通知を設定する」）



通知された
おすすめ番組を見る
おすすめ通知

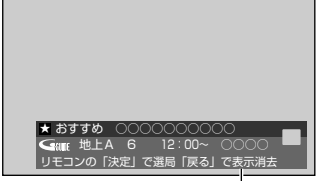
- 画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

1 おすすめ通知の表示中に「決定」を押す



おすすめ通知

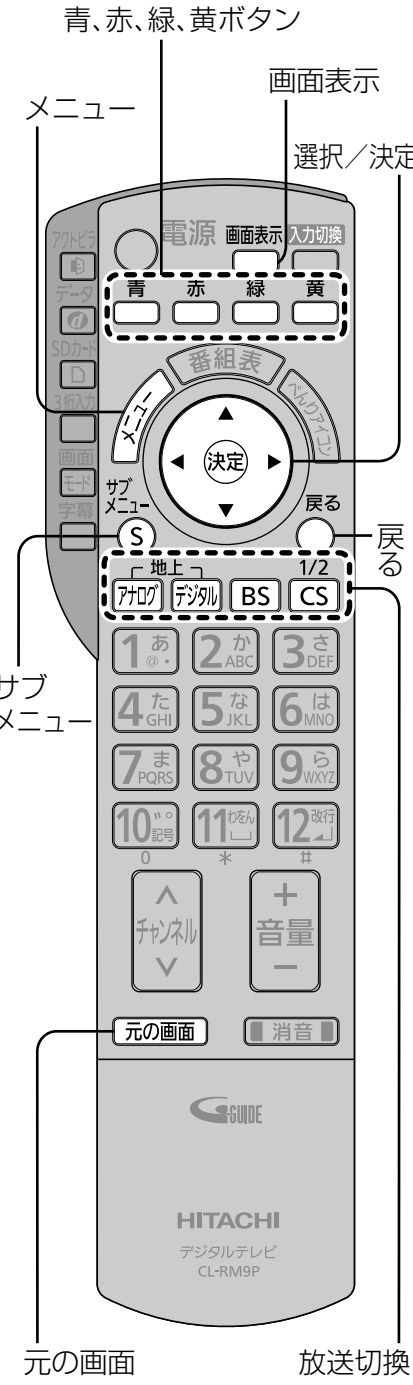
2 おすすめ番組の紹介を表示中に「決定」を押す




おすすめ番組の紹介

おすすめ番組に切り換わる

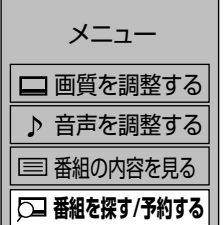
「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。



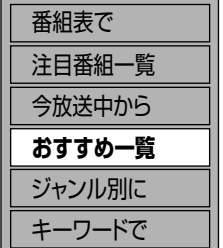
1 「メニュー」を押す



2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す



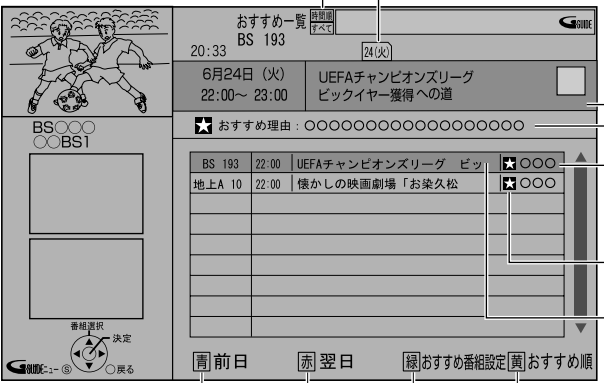
3 「おすすめ一覧」を選び、「決定」を押す



おすすめされる番組を一覧で見る

おすすめ一覧

購入後、初めて「おすすめ一覧」を選んだときは、おすすめ通知の設定画面が表示されます。



日付

表示順序 **時間順** 「時間順」、「おすすめ順」

表示CH **すべて** 「すべて」、「地上A」、「地上D」、「BS」、「CS1」、「CS2」

選択中の番組紹介

おすすめ理由

定番 (よく見る番組)、「出演者」「ジャンル」など

おすすめアイコン

おすすめ番組 (選択中の番組は黄色)

青 (青ボタン) で前日、赤 (赤ボタン) で翌日の番組を表示。

黄 (黄ボタン) を押すごとに時間順 ↔ おすすめ順に切り換わる。

緑 (緑ボタン) 押すとおすすめ設定画面に切り換わります。

選んだ番組の内容を表示

- 番組を見たいときは（**28** ページ手順**4**）
- 番組を録画したいときは（**48** ページ手順**4**）
- おすすめ学習をするときは（**42** 下記）

お知らせ


- おすすめは、最大20番組表示できます。

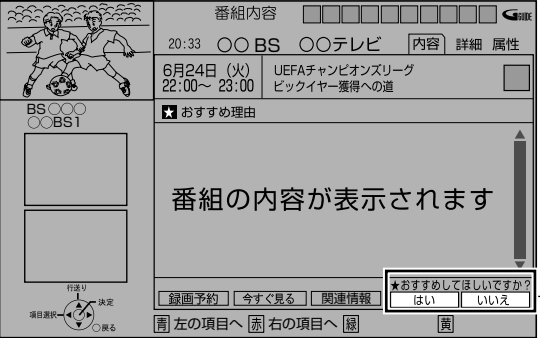
（終わったら **元の画面** を押す）

番組内容画面（**18、28** ページ）から番組の好みを登録するとき

おすすめ学習

「★おすすめしてほしいですか？」の「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押す





「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

- このような番組をおすすめされやすくなる → 「はい」
- このような番組をおすすめされにくくなる → 「いいえ」

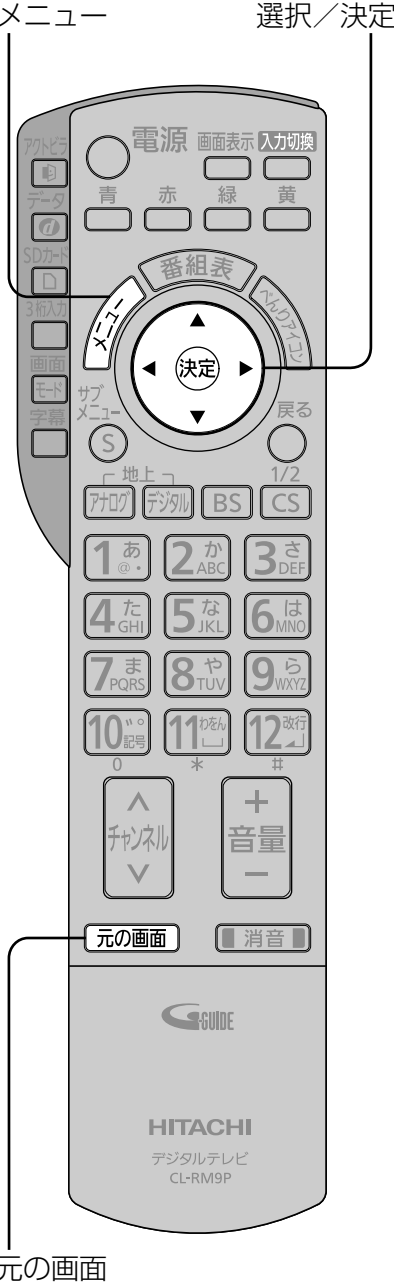
（終わったら **元の画面** を押す）

●おすすめ番組機能を使う

38

39

おすすめ番組の設定を変える



1 「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



メニュー	
	画質を調整する
	音声を調整する
	番組の内容を見る
	番組を探す/予約する
	設定する
	機器を操作する

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す



画面の設定	
システム設定	
初期設定	
情報を見る	

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す



システム設定	
おすすめ番組設定	
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて
右画面操作	解除 ロック
音声出力	左画面 右画面
タイトル表示	オフ オン

(右ページへ続く)

おすすめ番組機能
の設定をする

おすすめ機能

おすすめ番組の
通知を設定する

番組開始時の
おすすめ通知

選局操作時の
おすすめ通知

おすすめ通知させたい
番組の数を
設定する

通知する番組の数

おすすめして欲しい
放送を選ぶ

おすすめ対象設定

おすすめ機能

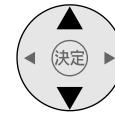
番組開始時のおすすめ通知

通知する番組の数

選局操作時のおすすめ通知

おすすめ対象設定

5 「おすすめ機能」を選び、設定する



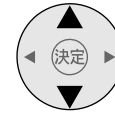
おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

- おすすめ機能を使用する → 「オン」
- おすすめ機能を使用しない → 「オフ」
- 「オフ」のときは、好みの学習はされません。

● おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

(終わったら を押す)

5 「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、設定する



おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

- 視聴中におすすめ番組開始の通知をする → 「オン」
- しない → 「オフ」
- 選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする → 「オン」
- しない → 「オフ」

- 番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
 - おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
 - 電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。
- 選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
 - おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

- おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
 - おすすめ一覧 (38ページ) や番組表 (28ページ) でのおすすめ (★) はこの設定に関係なく表示します。
- (終わったら を押す)

5 「通知する番組の数」を選び、設定する



おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

- 「少ない」「標準」「多い」から選ぶ
- 1日に通知される番組数は以下の通りです。
- 「少ない」→最大5番組前後まで通知。
- 「標準」→最大10番組前後まで通知。
- 「多い」→最大20番組前後まで通知。

お知らせ

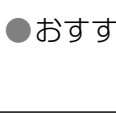
- 通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。
- (終わったら を押す)

5 「おすすめ対象設定」を選び、「決定」を押す



おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

6 各放送ごとに設定する



おすすめ対象設定	
地上アナログ	オフ オン
地上デジタル	オフ オン
BS	オフ オン
CS	オフ オン

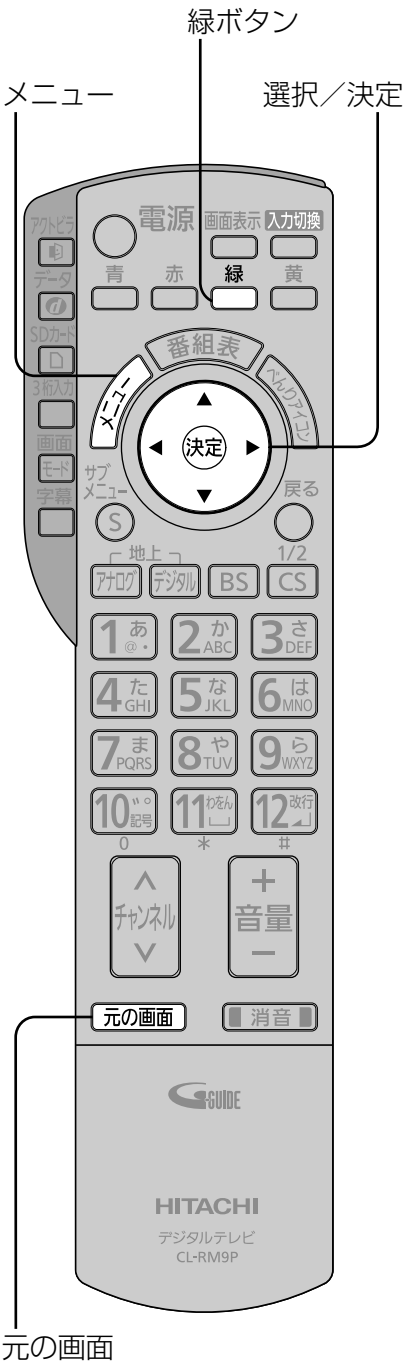
- おすすめして欲しいとき → 「オン」

(終わったら を押す)

おすすめ番組の設定を変える(つづき)

おすすめ語句一覧 学習リセット

おすすめ語句の設定を適切にすると、さらにお好みに近い番組をおすすめできます。
例) ●たまにしか出演しない人や減多にないジャンルを「おすすめする」に登録する。
●番組数が多いニュース番組を「おすすめしない」に登録する。



1 「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



メニュー	
	画質を調整する
	音声を調整する
	番組の内容を見る
	番組を探す/予約する
	設定する
	機器を操作する

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す



画面の設定	
	システム設定
	初期設定
	情報を見る

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す



システム設定	
	おすすめ番組設定
	字幕の設定
	制限項目設定
	文字入力設定
選局対象	すべて
右画面操作	解除 ロック
音声出力	左画面 右画面

(右ページへ続く)

特定の語句を含む番組をおすすめしたいとき

おすすめ語句一覧

おすすめ語句の登録
おすすめ語句の設定
おすすめ語句の編集

これまでの学習内容をリセットし、はじめから学習をやりなおすとき

学習リセット

5 「おすすめ語句一覧」を選び、「決定」を押す



おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

おすすめ語句一覧		
20:33	登録されている語句	おすすめ
ジャンル	ドラマ：時代劇	する
ジャンル	劇場／公演：ダンス／バレエ	する
ジャンル	ニュース／報道：すべて	しない
出演者	〇〇〇〇	する
フリーワード	〇〇〇	する
フリーワード	〇〇〇	する

●「ジャンル」「出演者」「フリーワード」
●おすすめ語句の設定状態
●登録した語句

(1) 新しい語句を登録する場合

- ① (緑ボタン)を押す
- ② 登録する種別を選び、「決定」を押す

おすすめ語句の登録	
語句の種別を選んでください。	
ジャンル	
出演者	
フリーワード	

●メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、「決定」を押す
●カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、「決定」を押す

- 「ジャンル」や「出演者」のどちらにも該当しない語句を登録するとき

フリーワードの編集	
〇〇〇〇〇〇	
登録	中止

●語句を入力する(文字入力にはネットワーク編 12～15ページ)
「最大登録文字数は全角15文字」
●「決定」を押すと、新しい語句として登録します

- フリーワードは全角半角の区別はしません。
- 語句の登録は最大20件までです。

登録した語句を編集する場合

登録した語句から編集したい語句を選び「決定」を押す

おすすめ語句の編集	
〇〇〇〇〇〇	
削除	
おすすめの変更	
フリーワードの編集	

●登録した語句を削除する。「決定」を押すと「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。「はい」を選び、「決定」を押す。
●おすすめ語句の設定を変更する(上記の(2))
●「決定」を押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。「ジャンル」「出演者」の場合は選べません。(上記の(1))

(終わったら を押す)

5 「学習リセット」を選び、「決定」を押す

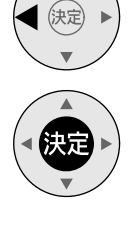


おすすめ番組設定	
おすすめ機能	オフ オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ オン
通知する番組の数	標準
おすすめ語句一覧	
おすすめ対象設定	
学習リセット	

お知らせ

- 学習リセット後はテレビはお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

6 「はい」を選び、「決定」を押す



学習リセット	
これまでの学習結果とおすすめ語句一覧に登録した語句を削除します。おすすめするまで数日かかる場合があります。実行しますか？	
はい	いいえ

「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。

- 学習したお客様の好みとおすすめ語句はすべて削除されます。

(終わったら を押す)

おすすめ番組の設定を変える

録画予約の注意点

連動予約

タイマー予約

本機から録画機器に予約設定します。(本機には録画機能はありません。)

予約の方法について

番組表から予約する

- **番組表** を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。(番組表は最大8日分を表示)
- 予約には下記の3種類の方法があります。お使いの録画機器などに合わせて、予約方法をお選びください。

lrシステムを使って予約

連動予約

タイマー予約

lrシステムが使えない録画機器への予約

通常の予約

日時を指定して予約する

- (時間指定予約)
- 1週間以上先の番組予約もできます。
- 毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。(54ページ)

便利な予約(lrシステム)をお使いいただける機器

接続機器名(2009年3月現在)

録画機器の種類	録画の方法	
日立製または他社製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※1 対象のメーカー	lrシステムで接続	「連動予約」 (デジタル放送のみ)
パナソニック製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※2 対象の製品		「タイマー予約」
上記以外の録画機器	lrシステムを使わずに本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う [通常の予約](デジタル放送のみ)	

- ※1: ●本機で設定できる録画機器メーカーは、日立、パナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、アイワ、NECのビデオデッキおよび日立、パナソニック、パイオニアのDVDレコーダーおよび、一部の日立製HDD/DVDレコーダーです。(※一部、使用できない製品もあります。)
- 以下の録画機器のメーカー設定はメーカー名を「パナソニック」に設定してご使用ください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX2000/3000/4000/5000/7000
日立製ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV7000(ただし、ビデオ側で録画する場合は「日立」に設定します。)
日立製HDD/DVDレコーダー：DV-AS55、DV-DS160(DV-DS160はタイマー予約には対応していません。)
- 日立製HDD/DVDレコーダー「DV-DS160」のHDD録画(DVDには対応していません。)
- 以下の録画機器は、録画予約時、録画機器本体の電源を切らないでください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX7000
日立製ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV7000(ただし、ビデオ側で録画する場合は、電源を切っておかないと録画できません。)
- 以下の録画機器は本機のlrシステムではご使用できません。
日立製ビデオ：VF-3、ビデオ/DVDプレーヤー：DVL-PF2/3/7/8/9、HDD/DVDプレーヤー：DV-HD300、ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV8500、HDD/DVDレコーダー：DV-DS162/252、MS-DS250/400、DV-DT1
ハイビジョンHDD/DVDレコーダー：DV-DHシリーズ、DV-BHシリーズ
- ※2: 1995年以後発売のタイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダー(一部使用できない製品もあります。)

お知らせ

- ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画(lrシステムケーブルを用いた録画など)では、ハイビジョン画質ではなく、地上アナログ放送と同程度の画質で録画されます。

便利な録画予約(lrシステム)の種類と操作手順について

接続／設定をご覧ください。
(124～127ページ)

この番組を連動予約

番組表

この番組をタイマー予約

録画開始時点

時間がきたらテレビが自動で指示

電源「入」!

録画開始!

終了!

電源「切」!

録画終了時点

lrシステムケーブル(別売品)

モニター出力端子から

外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(128ページ)

テレビからの指示により動作

本機側の操作など

予約設定と準備

1 番組表で、録画したい番組を選び、「決定」を押す

2 画面左下の「録画予約」を選び、「決定」を押す

3 「詳細設定」を選び、「決定」を押す

4 詳細設定画面で「連動予約」の設定を行う(詳しくは 48ページ)

予約時刻になると

電源「入／切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します。(終了時刻には停止信号を出力します)

録画機器側の操作など

1 テープやディスクを入れる

2 本機から接続した外部入力に切り換える

3 録画モードを設定する

4 録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る(切らないと、録画開始できません)

電源が入り、録画が実行されます(終了時刻には電源が切れます)

●デジタル放送番組の放送時間や放送チャンネルが変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにご利用ください。(放送局から情報のあるときのみ)

接続／設定をご覧ください。
(124～127ページ)

この番組をタイマー予約

番組表

この番組をタイマー予約

予約受付完了!

あとは録画機器側で予約実行

lrシステムケーブル(別売品)

モニター出力端子から

外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(128ページ)

地上デジタル用および地上アナログ用アンテナを録画機器にも接続

本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(①、②)を行う

予約設定と準備

1 番組表で、録画したい番組を選び、「決定」を押す

2 画面左下の「録画予約」を選び、「決定」を押す

3 「詳細設定」を選び、「決定」を押す

4 詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う(詳しくは 48ページ)

予約時刻になると

デジタル放送予約時は予約した番組の映像と音声を本機が出力します

録画機器側の操作など

本機側の操作(①、②、③、④)のまえに

① リモコンで電源を入れる

② テープやディスクを入れる(本機側の操作①、②、③、④のあと自動的に電源が切れる)

・地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます。

・デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます。

●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。

●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

録画予約の注意点(つづき)

通常の予約

通常の予約の操作手順について

番組表

○月○日○ch
○時○分～
○時○分

この番組を予約

モニター
出力端子から

映像、音声コードを接続
(128ページ)

外部入力へ

本機側の操作など

録画機器側の操作など

予約設定と準備

予約時刻になると

まず右の録画機器側の操作(①、②、③)を行う

①番組表で、録画したい番組を選び、「決定」を押す
②画面左下の「録画予約」を選び、「決定」を押す
③「詳細設定」を選び、「決定」を押す
④詳細設定画面で録画機器を「モニターアウト」にする
(詳しくは148ページ)

予約した番組の映像と音声を出力します

本機側の操作(①、②、③、④)のまゝに

①テープまたはディスクを入れる
②本機から接続した外部入力に切り換える
③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する

録画が実行されます

通常の予約

(デジタル放送のみ)

●パナソニック製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irsystemで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定

録画機器の電源

視聴制限時

録画予約後の電源

デジタル放送番組の開始／終了時刻変更

実行中の録画予約の中止

録画中のテレビ画面

デジタル放送録画の制限

ハイビジョン放送の録画画質

地上アナログ放送の録画方法

●予約の日時、入力(チャンネル)など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)

●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。
(例) ●ビデオデッキ：約15秒
●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒
●DVDレコーダー：約90秒

●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(176ページ)

●電源はリモコンで「切」にしてください。デジタル放送の予約時に本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。※デジタル放送の予約時のみ(地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます)

●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで)
タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。

●地上アナログ放送は、録画機器側で中止してください。
(本機の操作では録画中止できません。)
●デジタル放送の予約実行中は、予約一覧画面で予約実行中の番組を選び、黄ボタンを押して確認画面で「はい」を選ぶと予約中止されます。
また、録画機器側でも中止してください。

●録画中は、現在録画中のチャンネルのみご覧いただけます。

●デジタル放送には、原則として「1回だけ録画可能」「回数制限コピー可能」のコピー制御信号が加えられ、CPRMに対応した録画機器および記録メディアの組み合わせにおいてのみ録画が可能になります。
(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)
●日立製DVDレコーダーとCPRM対応のディスクの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。
●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限り、これまでどおりに録画可能です。(158ページ)

●ハイビジョン放送の録画に対応しているDVDレコーダーなどを接続しても、本機のモニター出力から録画すると地上アナログ放送と同等の画質となります。

●パナソニック製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irsystemで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

●録画時間が重なったときの動作などは(52ページ)
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

●録画予約の注意点

46

47

番組表から録画予約する

連動予約

タイマー予約

予約する

毎週予約する

まずご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか？
(P.120～129ページ)
- 操作の全体手順は「録画予約の注意点」(P.44ページ)をご覧ください。

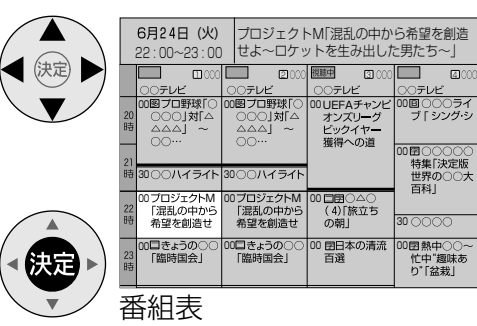
1 「番組表」を押す



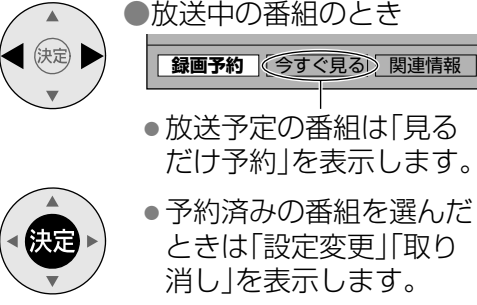
2 録画したい放送を選ぶ



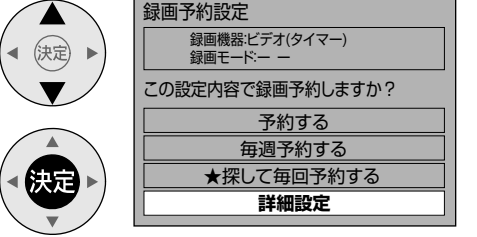
3 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す



4 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す



5 「詳細設定」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く P.45)

連動予約
(デジタル放送のみ)
※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

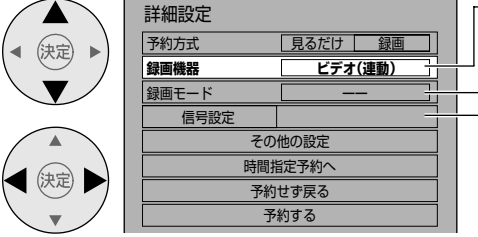
タイマー予約
※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

予約する

毎週予約する

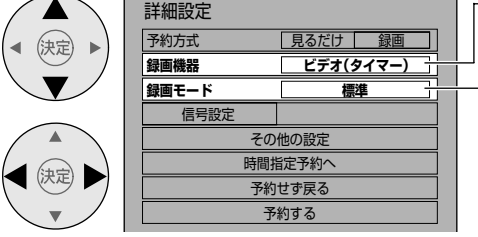
Irシステムを使わずに録画する
(通常の予約録画)
(デジタル放送のみ)

6 「録画機器」を選び、設定する



- 「ビデオ(連動)」または「DVDレコーダー(連動)」を選ぶ
- 選べません。録画機器側で設定してください。
- 「二重音声」の設定内容を表示(P.52ページ)

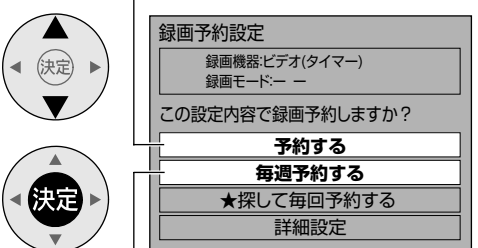
6 「録画機器」と「録画モード」を選び、設定する



- 「ビデオ(タイマー)」または「DVDレコーダー(タイマー)」を選ぶ
- ビデオ(タイマー)のとき→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- DVDレコーダー(タイマー)のとき→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

6 左ページ手順5で「予約する」「毎週予約する」を選び、「決定」を押す

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。
「予約が完了しました。」と約10秒間表示します。
●予約設定時の状態によっては追加メッセージが表示される場合があります。

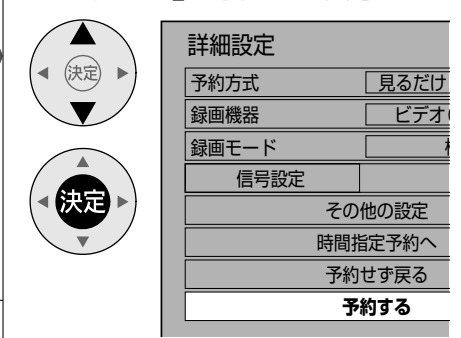


連続ドラマなどを予約する場合に選びます。(同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定)
「時間指定予約への変更確認」画面を表示します。
「はい」を選び、「決定」を押す。

- 番組追従は働きません。
- 信号設定やその他の設定の内容は反映されません。

6 ●画面上で「録画機器」を選び、▶で「モニターアウト」に設定する。
録画モード、録画開始、終了時刻は録画機器側で設定してください。

7 設定が終わったら…
「予約する」を選び、「決定」を押して終了する



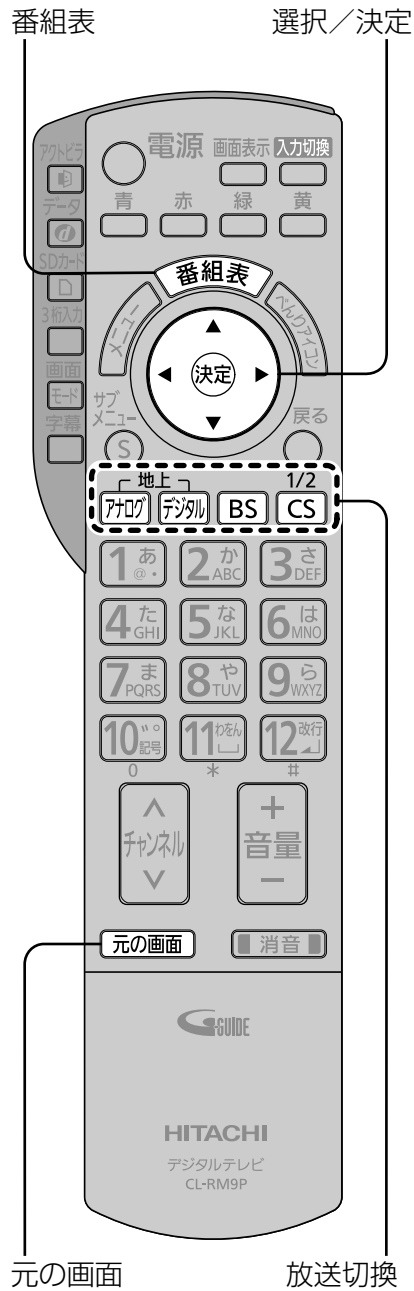
さらに詳細な設定をしたいときは

信号設定・その他の設定
(P.52ページ)

- 録画モードについて
- 録画機器の取扱説明書をご覧ください。録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

お知らせ

- 「見るだけ予約」「録画予約」の予約実行は同時にできません。
- タイマー予約のときは本機から録画機器に予約情報が送られ、録画機器がタイマー予約状態になります。
- 録画機器がタイマー予約状態にならないときは「予約設定」の項目で「再送信」を行ってください。
- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。



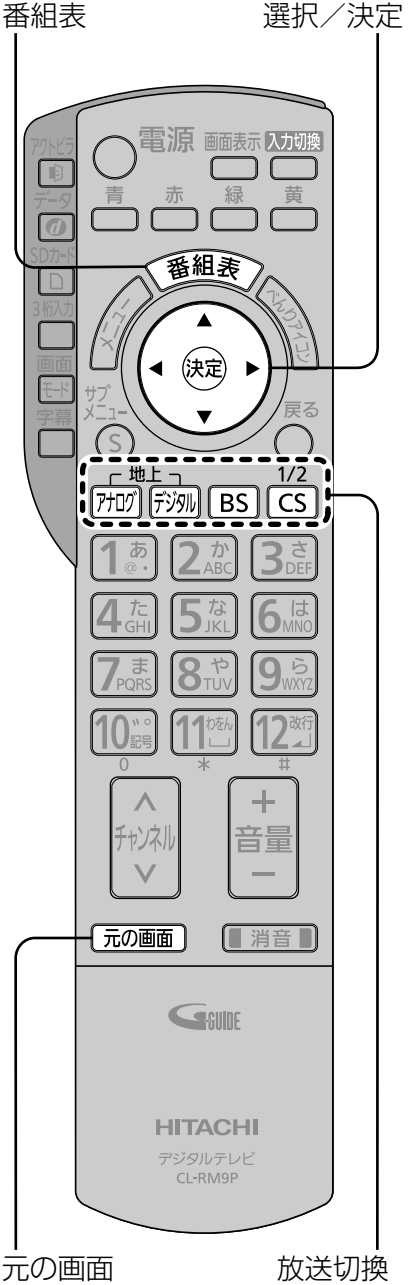
●番組表から録画予約する

番組表から録画予約する (つづき)

探して毎回予約する

まずご確認ください

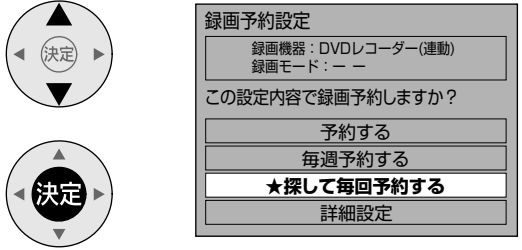
- 機器の接続・設定はお済みですか？
([120～129ページ](#))
- 操作の全体手順は「録画予約の注意点」([44ページ](#))をご覧ください。



- 1 「番組表」を押す
 - 2 録画したい放送を選ぶ
 - 3 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す
 - 4 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す
- 放送中の番組のとき
 - 放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します。
 - 予約済みの番組を選んだときは「設定変更」「取り消し」を表示します。
 - 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。
([76ページ](#))

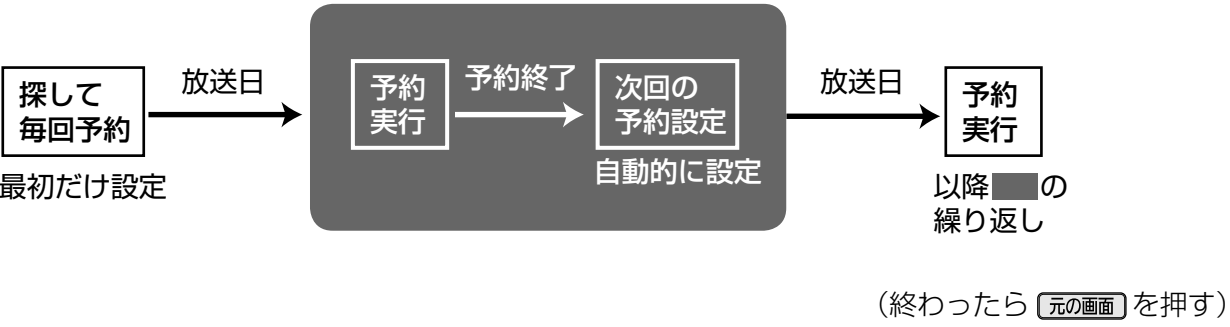
(右ページへ続く [120](#))

- 5 「探して毎回予約する」を選び、「決定」を押す



「探して毎回予約する」とは…

- 放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
(番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索)



お知らせ

予約時の注意点

- ・「探して毎回予約」は最大24件まで設定できます。
- ・番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。
([因](#)、[因](#)などの場合は設定できません)
- ・番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- ・1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。
(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1番組だけ予約設定されます。)
- ・録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。
(ダビング中、起動/終了処理中など)
- ・次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- ・次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- ・予約中、本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。
(本体の電源を「切」にすると予約されません)
- ・Iシステムタイマー予約の場合、録画機器によっては次回の予約設定時に予約設定画面が表示されたり、再生が中断する場合があります。
- ・録画・視聴設定の「探して毎回予約」をオフにすると一時的に次回の検索が停止します。
([74ページ](#))

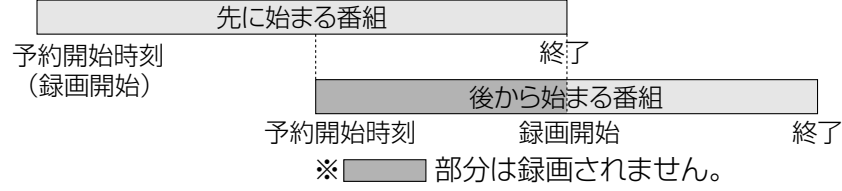
●番組表から録画予約する

予約の優先順位／予約時のメッセージ

予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまった場合は、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

予約開始時刻の早い番組を優先



- 上記以外は、予約一覧の順に録画します。
- タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

予約時のメッセージ

この番組は契約されていません。予約できません。

●契約が必要なチャンネルです。放送事業者にお問い合わせ、契約を行ってください。

予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。

●実行前の予約は64件までです。「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(64件)からあらかじめ差し引かれます。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。(P.54ページ)

予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。

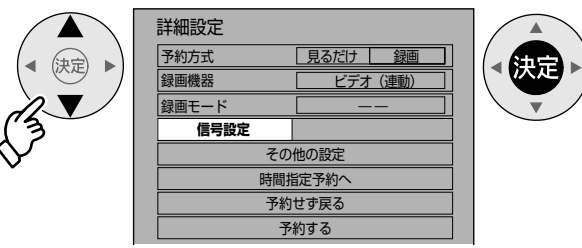
予約できませんでした。

●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

予約の詳細設定

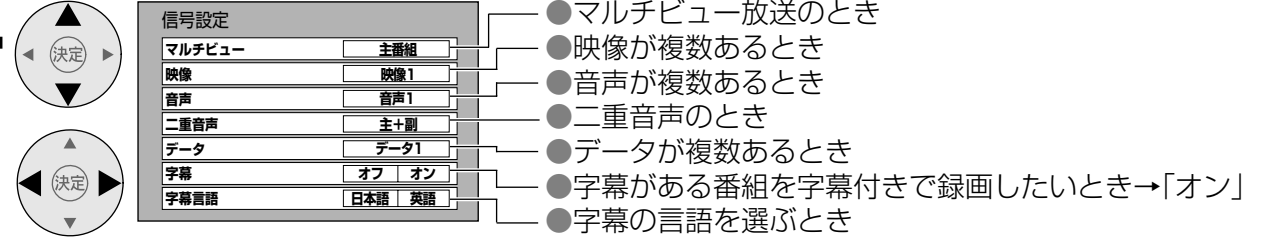
信号設定 その他の設定

1 49ページ手順6で、「信号設定」を選び、「決定」を押す



マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。ただし、2009年3月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

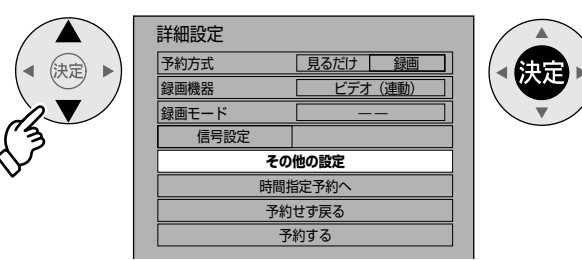
2 各項目ごとに、録画する信号(映像、音声)を選ぶ



- 信号設定で表示される項目と設定内容は、番組や予約の方法によって変わります。
- 二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データで選べる設定項目は番組によって変わります。
- 「見るだけ予約」のときは、「信号設定」を選べません。

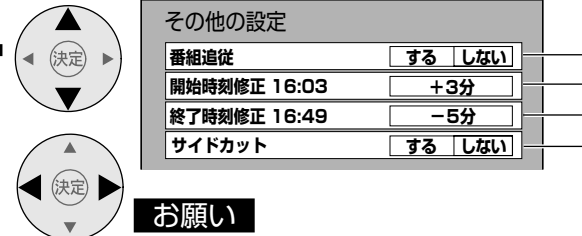
(終わったら を押し、「予約する」を選び、「決定」を押す (P.49ページ)

1 49ページ手順6で、「その他の設定」を選び、「決定」を押す



●デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいときや延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「する」(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき→「しない」(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

2 各項目ごとに、設定する



●予約時刻を微調整する
開始時刻修正：「開始時刻-1分」～「終了時刻-6分」までの範囲で設定可能
終了時刻修正：「開始時刻+6分」～「終了時刻+1分」までの範囲で設定可能
※開始時刻～終了時刻が7分以上あることが必要です。

●ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」(帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください)予約録画の実行中は設定できません。また、データ放送のときはサイドカットしません。

(終わったら を押し、「予約する」を選び、「決定」を押す (P.49ページ)

●予約の詳細設定
●予約の優先順位／予約時のメッセージ

日時を指定して予約する

時間指定予約

予約一覧

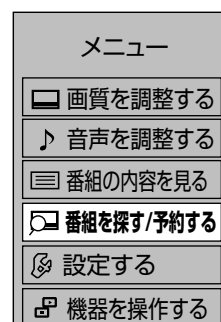
予約取り消し

予約変更

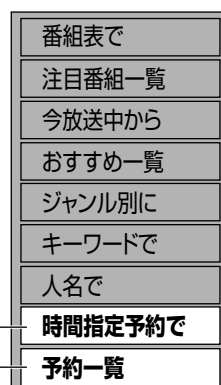
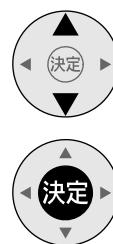
1 「メニュー」を押す



2 「番組を探す/予約する」を選び、「決定」を押す



3 各項目を選び、「決定」を押す



●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(P.28ページ)

どれか1つを選ぶ

日時を指定して予約する

時間指定予約

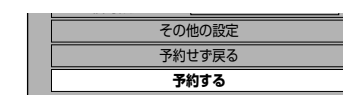
取り消し・確認・変更

4 左ページ手順3で「時間指定予約で」を選んだとき
各項目ごとに、設定する



- 「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- 放送種別/チャンネルを選ぶ
- 曜日/日を選ぶ (日付指定(1ヵ月先まで) ↔ 毎日 ↔ 毎週(月~土) (青ボタンと赤ボタンでも切り換わります) ↔ 毎週(日)~毎週(土) ↔ 毎週(月~金))
- 開始・終了時刻を選ぶ
- 録画機器を選ぶ(詳しくはP.49ページ)
- 録画モードを選ぶ(詳しくはP.49ページ)
- 「二重音声」の設定内容を表示(二重音声の番組時のみ有効)(変更は信号設定P.52ページ)
- 「サイドカット」などの設定を変更するとき(P.52ページ)

5 「予約する」を選び、「決定」を押す



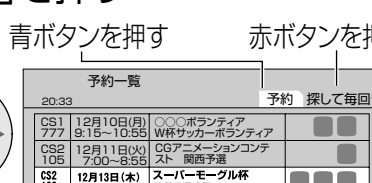
お知らせ

- 確認画面またはエラー画面が出た場合、表示内容を確認し操作してください。
- 時間指定予約の設定時、録画機器が予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(P.76ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

4 左ページ手順3で「予約一覧」を選んだとき
変更や取り消したい予約を選び、「決定」を押す



予約一覧

予約の状態をアイコン表示 (P.143ページ)

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。
※地上アナログ放送のタイマー予約時は表示されません。

■探して毎回予約の削除は

- ①赤ボタンを押して「探して毎回予約」の一覧を出す
- ②削除したい予約の項目を選び「決定」
- ③「はい」を選び「決定」

■予約の確認後は、

「元の画面」を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても

「設定変更」「予約削除」などを選べます。(P.48ページ)

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更 予約削除

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は

「設定変更」「予約削除」を選んで「決定」すると、予約の変更や取り消しができます。
(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び「決定」すると、変更内容が確定します)

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は

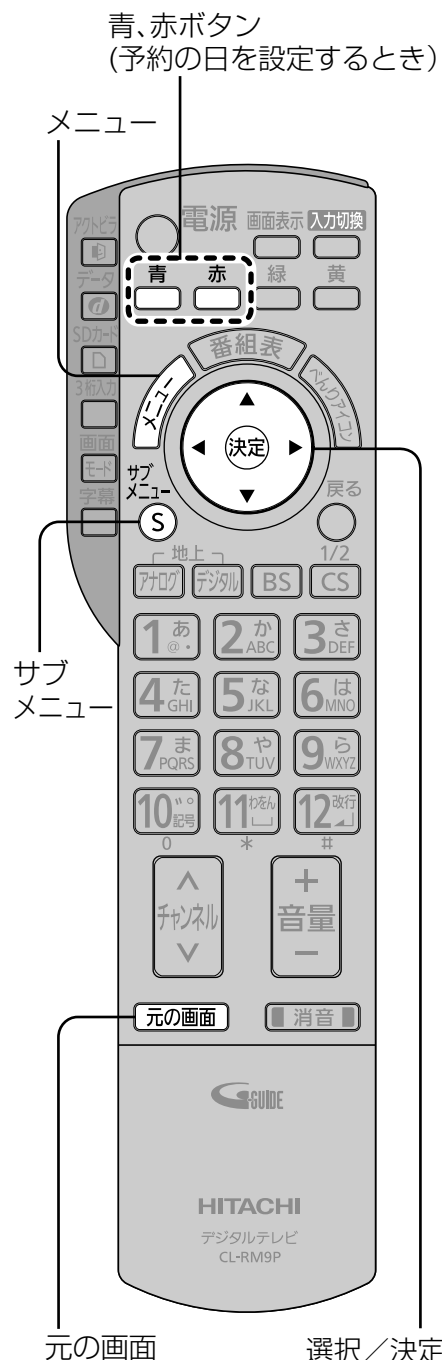
予約一覧からの、設定変更や予約削除はできません。
(実行中の録画予約の中止 P.47ページ)

■実行済みの予約は

「履歴削除」を選んで「決定」すると、削除できます。
(予約一覧で「サブメニュー」を押しても削除ができます。)

(終わったら「元の画面」を押す)

●日時を指定して予約する
取り消し・確認・変更

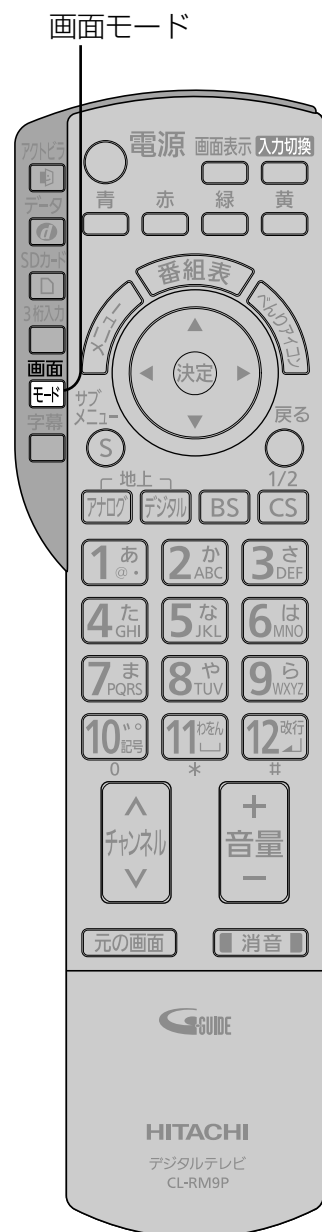


(右ページへ続く P.48)

画面のサイズを変える

ハイビジョン
以外のとき

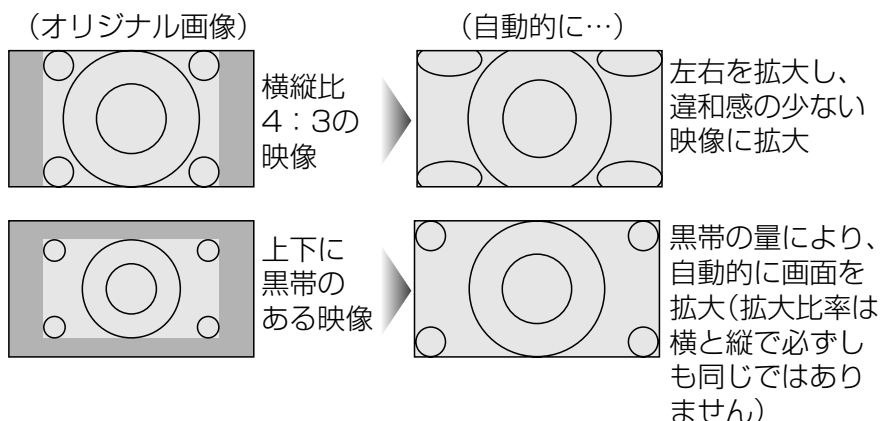
地上アナログ放送の4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。



自動で拡大画面にする セルフワイド

ハイビジョン映像以外のときに

画面モード 1回押すと **セルフワイド** になります



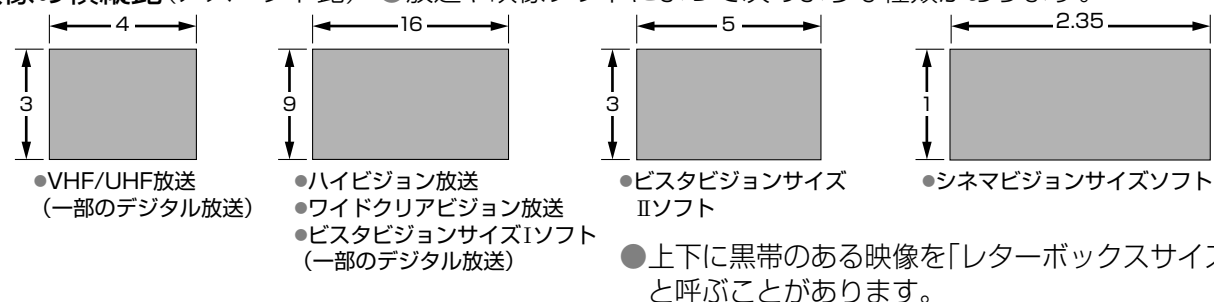
お知らせ

- 横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(62ページ)
- DVDレコーダーやHDMIなどの映像信号が480pの場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(右ページ)

映像信号の種類について

- 本機で表示できる主な映像信号は次の5種類です。
1080p(24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)、1080i、720p、480p、480i
このうち1080p、1080i、720pはハイビジョン映像信号です。
・数字は映像信号の有効走査線数
・英文字は走査線方式の略称を表しています。
(i：インターレース(飛び越し走査)・p：プログレッシブ(順次走査))
- 地上アナログ放送は通常、横縦比4：3の480i信号で放送されています。(デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。)

映像の横縦比(アスペクト比) ●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



セルフワイド 画面モード

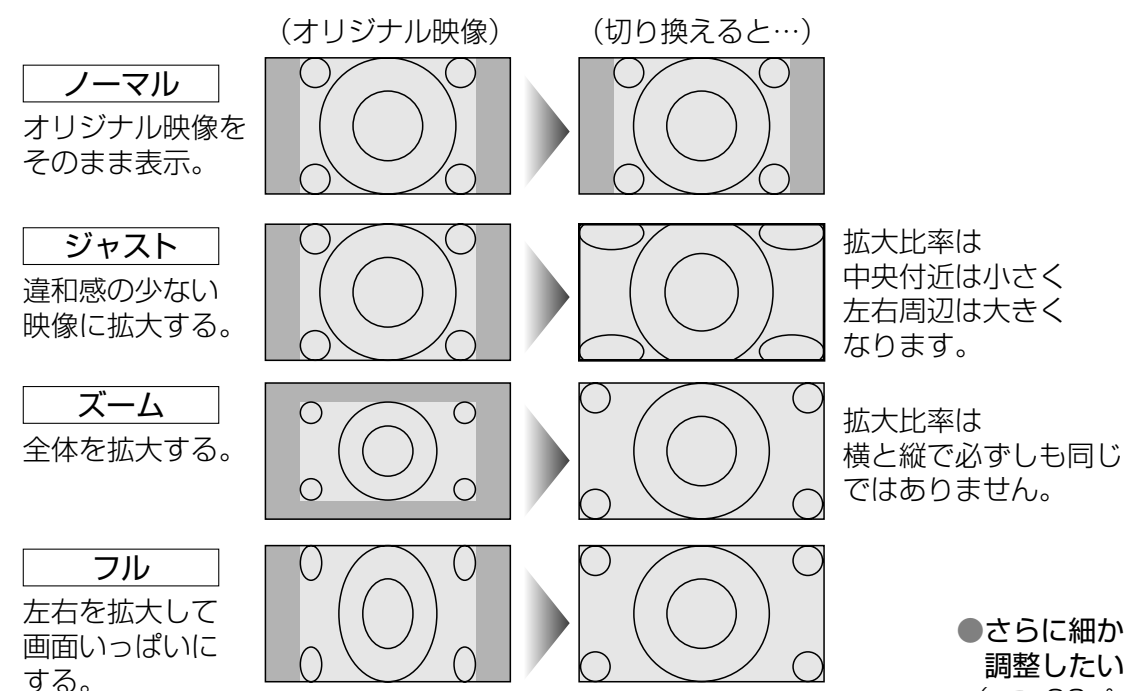
手動で画面モードを変える 画面モード

ハイビジョン映像以外のときに

画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

- 1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。



- さらに細かく調整したいとき (60ページ)

- 画面モードは、放送や入力(地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ1、2、D端子、HDMI)ごとに、それぞれ480iと480pの信号別に記憶します。(ただし58ページのサイドカットのときは記憶しません)
- 映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき(157ページ)
- ・ID-1検出やED2検出が働いたとき(157ページ)

お知らせ

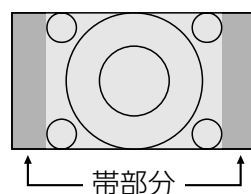
- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能(ズーム等)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来(通常)の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面のサイズを変える ハイビジョン のとき

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。
(帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます)

サイドカットをするとき

■両端に映像のない帯部分があるとき(4：3の映像)



画面モードボタンを
続けて数回押すと

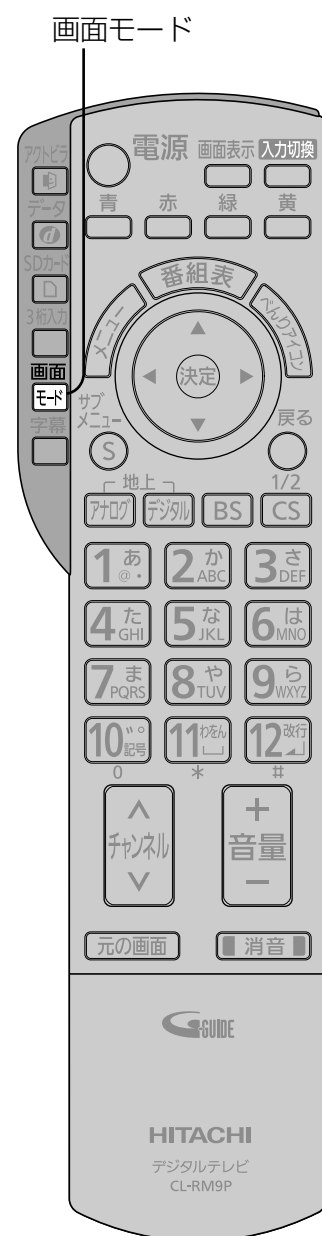


サイドカットが必要ないとき

■ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき(16：9の映像)



そのままハイビ
ジョン画面をお
楽しみください



サイドカット画面にする サイドカット セルフワイド

- デジタル放送やHDMI入力が高ビジョン映像のときに「フル」と表示
画面モード 1回押す
(ハイビジョン映像)
 - 「フル」表示中に再度画面モードを押す
(サイドカット前のノーマル時の映像) 横縦比 4：3の映像
(自動的に...) 左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大
(サイドカット後の映像) 上下に黒帯のある映像 黒帯の量により、自動的に画面を拡大(拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません)
- サイドカットの状態を固定したいとき(62ページ)
 - 「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。(チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます)

お知らせ

- サイドカット画面にできる信号は1080p、1080i、720pのときです。
- HDMI/D端子入力時はサイドカットセルフワイドには切り換わりません。
- 横縦比4：3の映像をオリジナルのまま表示したいときは(62ページ)
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手で画面モードを選んでください。(右ページ)
- モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。(データ放送時を除く。予約実行中の場合は 52ページ)

サイドカットセルフワイド

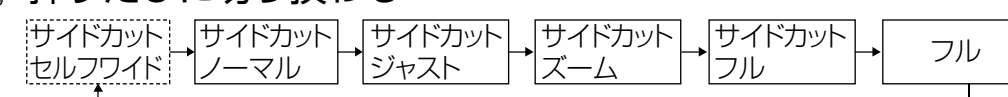
画面モード(サイドカット)

手で画面モードを変える

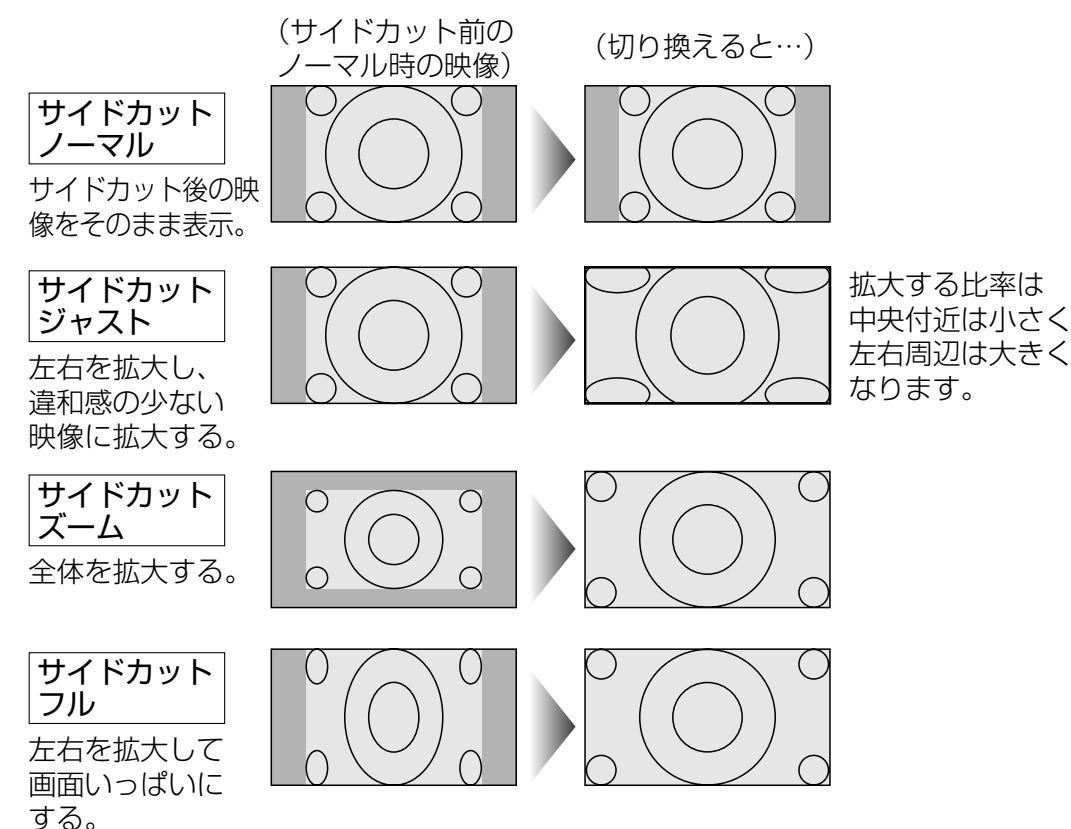
画面モード (サイドカット)

デジタル放送やHDMI、D端子入力が高ビジョン映像のときに

画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる



●1回押すと「サイドカットセルフワイド」から切り換わります。



●さらに細かく
調整したいとき
(60ページ)

●画面のサイズを変える

画面の位置やサイズの微調整

垂直位置／サイズ

水平表示領域

57ページや59ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき

1 調整したい画面のときに「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



メニュー	
画質を調整する	
音声を調整する	
番組の内容を見る	
番組を探す/予約する	
設定する	
機器を操作する	

3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す



画面の設定	
システム設定	
初期設定	
情報を見る	

4 「垂直位置／サイズ」または、「水平表示領域」を選び、「決定」を押す



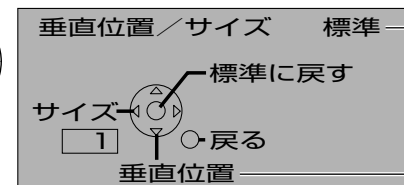
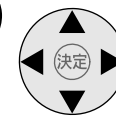
画面の設定 1/3		
標準に戻す		
垂直位置／サイズ		
水平表示領域	標準	小
HD表示領域	標準	フルサイズ
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

(右ページへ続く)

垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置/サイズ
※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

5 画面を見ながら操作する



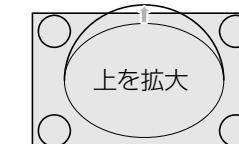
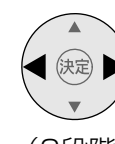
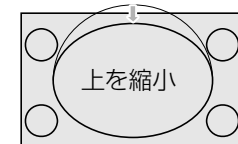
標準に戻すときは
標準時のみ表示
標準に戻す
調整可能時のみ表示



を押す

■画面モード「フル」の調整(1080i時のみ)

- 画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。
- 「HD表示領域」が「フルサイズ」に設定されているときは調整できません。



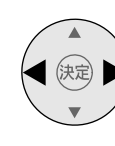
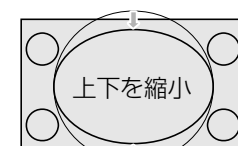
お知らせ

- 画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
- サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。
※2画面のときや、画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整(ワイドクリアビジョンも調整できます。)

- 画面の上下の幅を拡大、縮小する。

- 画面外にはみ出た画像を見る。

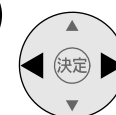


(ジャスト: 3段階
ズーム: 15段階)

(調整範囲は拡大により変わります)

(終わったら 元の画面 を押す)

5 画面を見ながら、操作する



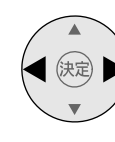
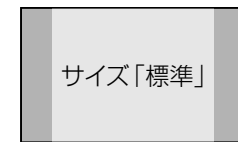
画面の設定 1/3		
標準に戻す		
垂直位置／サイズ		
水平表示領域	標準	小
HD表示領域	標準	フルサイズ
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

お知らせ

- サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。
※2画面のときは調整できません。

■画面モード「ノーマル」の調整

- 映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。

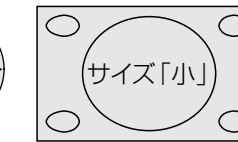
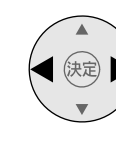
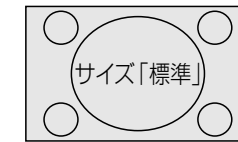


(2段階) ●左右の黒帯の量が増えて画面が狭まる。

- 映像信号が720p、1080i、1080pのときは調整できません。(サイドカット時は除く)
- 2画面やパソコンのときは調整できません。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

- 映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を拡大する。(表示される範囲が小さくなる)



(2段階) ●左右が拡大される。

(終わったら 元の画面 を押す)

水平のサイズを調整する

水平表示領域

●画面の位置やサイズの微調整



画面の設定をお好みで変える

画面の設定



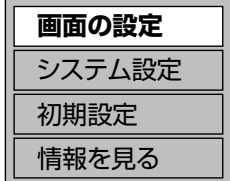
1 設定したい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す



画面が気になるとき
お好みで調整
する

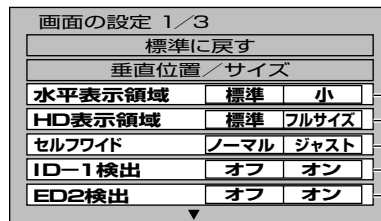
画面の設定

水平表示領域
HD表示領域
セルフワイド
ID-1 検出
ED2 検出
3次元Y/C分離
480p色マトリックス
サイドカット固定
デジタルシネマリアリティ

4 各項目ごとに、設定する



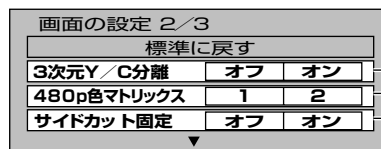
▼ をくり返し押すと、次のページになります。



工場出荷時の設定

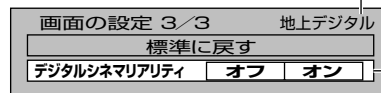
- 水平表示領域 …… 標準
- HD表示領域 …… 標準
- セルフワイド …… ジャスト
- ID-1 検出 …… オン
- ED2 検出 …… オン
- 3次元Y/C分離 …… オン
- 480p色マトリックス …… 1
- サイドカット固定 …… オフ
- デジタルシネマリアリティ …… オン

- **水平表示領域** (60ページ)
画面モードを切り換えた後、さらに詳細な調整をしたいときに設定
- **HD表示領域**
映像の周囲にノイズ状のものが見えるとき→「フルサイズ」
- **セルフワイド** (セルフワイドのとき、4:3映像を)
● オリジナルのまま見る→「ノーマル」
● 自動拡大して見る→「ジャスト」
- **ID-1 検出**
ビデオなどの映像信号に、ID-1 (画面サイズの識別信号) があるとき画面サイズを自動拡大する→「オン」
- **ED2 検出**
ワイドクリアビジョンのとき画面を自動拡大する→「オン」



- **3次元Y/C分離**
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」
- **480p色マトリックス**
480pで出力する機器をD端子に接続したときのみ、機器に合わせて設定する。
● NTSC (SD) 方式 (通常) →「1」
● HD方式 →「2」
- **サイドカット固定**
電源「切」「入」やチャンネル切り換えをしてもサイドカット状態を保持する→「オン」

放送および外部入力の略称を表示



- **デジタルシネマリアリティ**
每秒24コマで撮影された映画の
● 映像を忠実に再現する→「オン」
● 映像が不自然なとき→「オフ」

お知らせ

- 「HD表示領域」は、「フルサイズ」に設定されているときは「垂直位置/サイズ」は調整できません。
- 「HD表示領域」は、ハイビジョン映像時のみ設定できます。
- 「セルフワイド」は1080iや1080p、720p信号の時は設定できません。
- 「ID-1 検出」が働いて画面モードを変更したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
- 「ED2 検出」が働いて画面が自動拡大したときは、「ワイド」と画面表示します。
- 「ED2 検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
- 「3次元Y/C分離」は、デジタル放送、D端子、HDMI1・2、パソコン入力のときは設定できません。
- 「480p色マトリックス」は、480p信号の場合のみ設定できます。
- 「デジタルシネマリアリティ」は1画面のとき、かつ480i信号の場合のみ設定できます。
- 「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶します。

放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1・2、D端子入力、HDMI1・2、デジタル放送(地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)、PC、アクティブラ、SDメモリーカード(写真再生・ビデオ再生)

(右ページへ続く)

(終わったら「元の画面」を押す)

● 画面の設定をお好みで変える

2画面で楽しむ

2画面

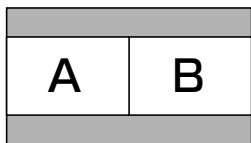
画面モード

左右入換

●デジタル放送と外部入力
の組み合わせのみ、2画面
表示できます。

2画面にする 2画面

2画面
1回押すと2画面になります。
●もう1回押すと1画面に戻ります。

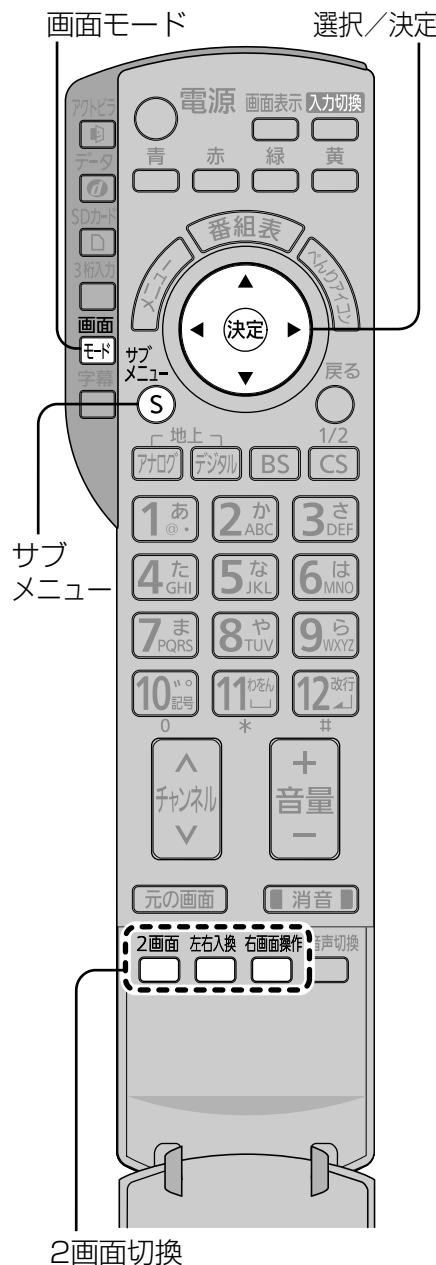


お知らせ

●2画面時の画面の組み合わせは

左画面	右画面
デジタル放送	ビデオ入力、D端子入力
ビデオ入力、D端子入力	デジタル放送
HDMI入力	デジタル放送

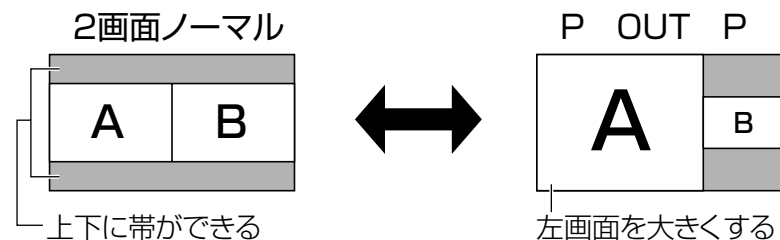
- 地上アナログ放送、パソコン画面、SDメモリーカードの写真再生やビデオ再生、アクティブラのときは、2画面になりません。
- モニター出力端子からは左画面の映像、音声が出力されます。録画中は録画しているチャンネルの映像、音声が出力されます。
- チャンネルを変えると、左画面が切り換わります。
- 左画面と右画面では画質が異なる場合があります。
- 左画面でビデオなどの再生映像の早送りや巻戻しをすると、右画面の映像が乱れる場合があります。
- 2画面(ノーマル)にしたときは、右画面側は正常な縦横比で表示されない場合があります。



画面モードを選ぶ 画面モード

2画面のときに
画面モード
押すたびに
切り換わる

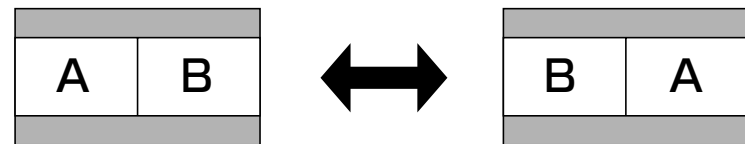
- ハイビジョン映像のときは、
サイドカット切り換えがで
きます。(詳しくは下記)



左右の画面を入れ換える 左右入換

●デジタル放送とビデオ入力/D端子入力の組み合わせのみ切り換わります。

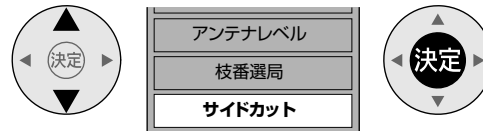
2画面のときに
左右入換
押すたびに
入れ換わる



2画面のとき

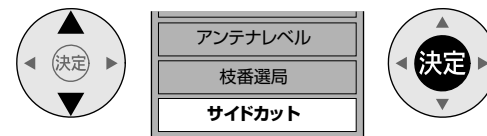
■左画面をサイドカットする

- ① サブメニューを押す
- ② 「サイドカット」を選び、「決定」を押す



■右画面をサイドカットする

- ① 右画面操作を押す
- ② の表示中、サブメニューを押す
- ③ 「サイドカット」を選び、「決定」を押す



■サイドカットを解除するには(左・右画面共通)

- 「サブメニュー」を押して「サイドカット解除」を選び、「決定」を押す。
- 電源「入」「切」、「入力切換」、「元の画面」、チャンネルボタンを押すと、サイドカットが解除されま
す。(「サイドカット固定」が「オン」の場合、解除できません。)

●2画面で楽しむ

2画面で楽しむ(つづき)

音声出力

右画面操作

- デジタル放送と外部入力
の組み合わせのみ、2画面
表示できます。
- 2画面にするには
(P.64ページ)

左右の画面の音声を切り換える 音声出力

- 2画面(P.64ページ)のときに
「メニュー」を押す
- 「設定する」を選び、「決定」を押す
- 「システム設定」を選び、「決定」を押す
- 「音声出力」を選び、設定する

●元の音声に戻したいときは、再度上記手順1～4をする
(終わったら「元の画面」を押す)

お知らせ

- 「音声出力」の設定に関係なく、映像メニューや音声メニューは常に左画面
の設定のものになります。
- 電源を「切」「入」したり、2画面から1画面にすると、設定は「左画面」に戻
ります。
- 「音声出力」の設定には関係なく、本機背面のモニター出力からは左画面
の音声を出力します。
- 右画面の音声を出力しているときは、♪マークが表示されます。

右画面を操作する 右画面操作

●右画面がデジタル放送時の選局操作や、右画面がビデオ入力/D端子入力時の入力切り換えなどができます。

- 2画面(P.64ページ)のときに
右画面操作を押す
- マークの表示中
(約10秒間)に
操作する
- 右画面でビデオ/D端子入力の映像を見ているときは、入力切り換えができます。
 - 右画面でデジタル放送を見ているときは、チャンネル切り換えができます。
※常に右画面操作を優先したいときは(P.下記)

上記2画面のとき右画面の操作を継続する 右画面操作(優先)

- 「メニュー」を押す
 - 「設定する」を選び、「決定」を押す
 - 「システム設定」を選び、「決定」を押す
 - 「右画面操作」を選び、「ロック」を選ぶ
- 解除 「右画面操作」ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、
左画面の操作に戻ります。
- ロック 「右画面操作」ボタンを押したと
き、再度「右画面操作」ボタンを押
すまでの間、右画面をリモコンで
操作できます。
(「メニュー」ボタンなどを押して
の表示が消えたときは操作
できません。)
- (終わったら「元の画面」を押す)

●2画面で楽しむ

画質をお好みで調整する

映像メニュー

映像メニューの調整

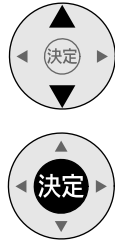
テクニカル

(テレビ画面に戻るには **元の画面** を押す)

1 調整したい放送または外部入力画面にして、**「メニュー」**を押す



2 「画質を調整する」を選び、**「決定」**を押す



メニュー	
<input type="checkbox"/> 画質を調整する	
♪ 音声を調整する	
≡ 番組の内容を見る	
📺 番組を探す/予約する	
⚙️ 設定する	
📺 機器を操作する	

(下、右ページへ続く ➡)

番組に合わせて
映像を選ぶ

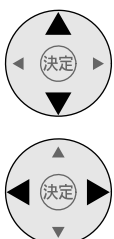
映像メニュー

映像メニュー
をお好みで
調整する

映像メニューの調整

バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
ビビッド
NR(ノイズリダクション)
HDオプティマイザー
明るさオート

「映像メニュー」を選び、設定する



画質の調整 1/2 地上デジタル	
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0- +
ピクチャー	0- +
黒レベル	0- +
色の濃さ	0- +
色あい	0- +
シャープネス	0- +

- 映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示
- スタンダード** 標準の映像。
※一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
- シネマ** 映画視聴や、シアター環境に向けた映像。
- ダイナミック** 明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
- ユーザー** お好みに合わせてきめ細かく調整。
●SDメモリーカードの写真再生時は「写真」と表示します。

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶します。

放送および入力信号:地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1・2、D端子入力、SDメモリーカード(写真再生・ビデオ再生)、HDMI1・2、PC、アクトビラ

各項目ごとに、調整する 例 映像メニューが「ユーザー」のとき



▼を繰り返し
押すと、次の
ページになる。



- 工場出荷時(「標準」と表示)の設定に戻すとき、「決定」を押す
- お好みに合わせて見やすい明るさに
- 部屋の明るさに合わせた濃淡・明るさに
- 夜の場面や髪の毛などを見やすく
- お好みの濃さに
- 肌色をきれいに
- 映像の輪郭を見やすく
- 白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」
- お好みの色調に ●「低」、「低-中」、「中」、「中-高」、「高」から選ぶ
- 色を鮮やかに→「オン」
- 映像のざらつきを少なくする
→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。
- ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)や輪郭部のちらつき(ノイズ)を少なくする。→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。
- 周囲の明るさに応じた見やすい画面に→「オン」

画質の調整 1/2 地上デジタル	
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0- +
ピクチャー	0- +
黒レベル	0- +
色の濃さ	0- +
色あい	0- +
シャープネス	0- +

画質の調整 2/2	
液晶AI	オフ オン
色温度	中
ビビッド	オフ オン
NR	オフ
HDオプティマイザー	オフ
明るさオート	オフ オン
テクニカル	切 入

- 調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」(SDメモリーカードの写真再生時は「写真」)の場合は、放送および入力信号の種類ごとに記憶します。
- ピクチャーのレベルを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。
- 液晶AIは2画面時やアクトビラ、SDメモリーカードの写真再生時は調整できません。

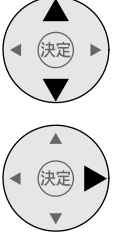
「映像メニュー」が
ユーザー、シネマ、
写真のとき、

きめ細かく
画像を調整
する

テクニカル

※ガンマ補正とRGB
ゲインはパソコン
画面時

① 「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

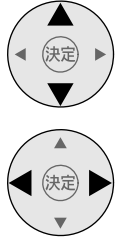


画質の調整 2/2	
液晶AI	オフ オン
色温度	中
ビビッド	オフ オン
NR	オフ
HDオプティマイザー	オフ
明るさオート	オフ オン
テクニカル	切 入

② 「テクニカル」画面にする



③ 各項目ごとに、調整する

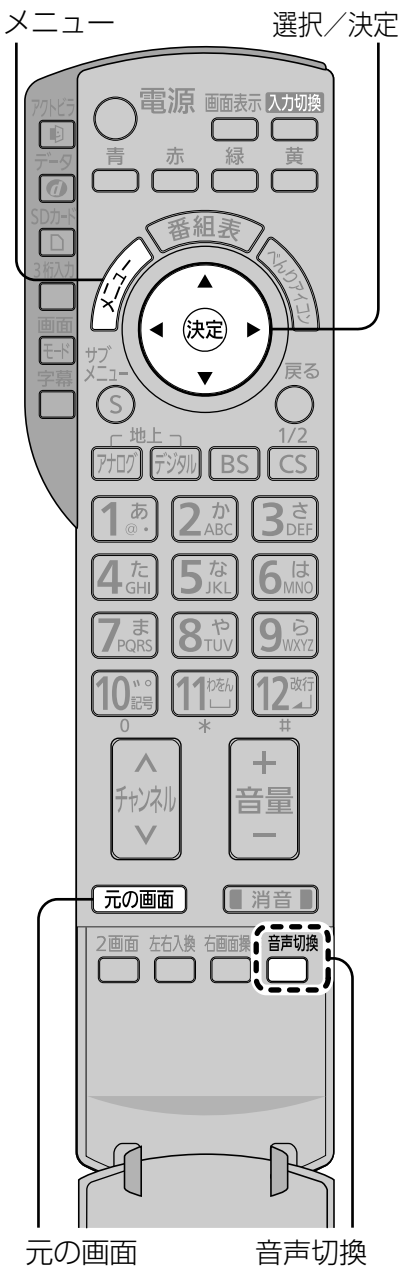


テクニカル 地上デジタル	
標準に戻す	
エッジ補正	弱 中 強
細部補正	弱 中 強
輝度設定	低 中 高
黒伸長	0- +
白文字補正	0- +
ガンマ補正	弱 中 強
Rゲイン	0- +
Gゲイン	0- +
Bゲイン	0- +

- エッジ補正** 画像(白い文字など)の輪郭を強調。
- 細部補正** 細かい部分を強調した画質に。
- 輝度設定** テクニカル調整をする元になる映像メニューのディスプレイパネル輝度を選ぶ。
低:シネマモード、中:スタンダードモード、高:ダイナミックモードの輝度に相当
- 黒伸長** 中間より暗い部分の階調変化を調整。
- 白文字補正** 白い文字などの白さを強調。
- ガンマ補正** パソコン画面時の中間輝度を調整。
強:ダイナミック、中:スタンダード、弱:シネマの各映像メニューに相当。
- RGBゲイン** パソコン画面時の赤/緑/青色の強さを強調。

●画質をお好みで調整する

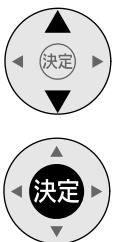
音声をお好みで調整する



1 調整したい放送または外部入力画面にして「メニュー」を押す



2 「音声を調整する」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

音声を切り換える 音声切換

音声切換 1回押すと、現在の音声を表示、表示中に、押すたびに切り換わる(切り換えのできる音声があるときのみ)

- 2カ国語(二重)放送のとき
主 → 副 → 主+副
(日本語) (外国語) (日本語+外国語)
- ステレオ放送のとき(地上アナログ放送のみ)
ステレオ → モノラル
(雑音のあるときに聞きやすく)
- テレビ放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

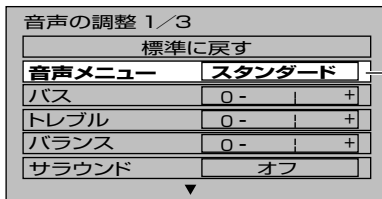
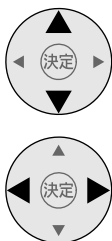
お知らせ

- 電源を「切」「入」すると、2カ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。

音声を切り換える

音声切換 音声メニュー 音声の調整

「音声メニュー」を選び、設定する

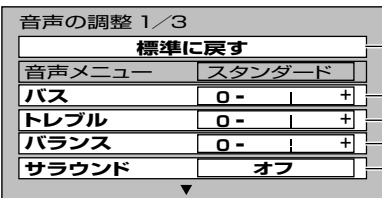


- スタンダード 全音域のバランスを良くした音
- スタジアム 広がり重視した音
- ミュージック メリハリ感を強調した音
- シネマ 映画の視聴に適した音
- ニュース 人の声を聞きやすくした音

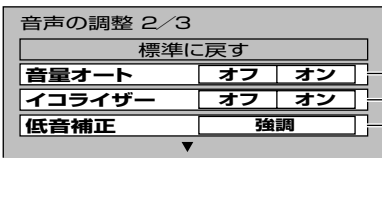
●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1・2、D端子入力、HDMI1・2、PC、SDメモリーカード(写真再生・ビデオ再生)、アクトビラ

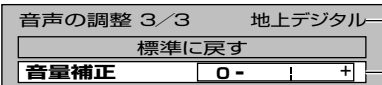
上記の手順の後、各項目ごとに、調整する



- 工場出荷時(「標準」と表示)の設定に戻るとき、「決定」を押す
- 低音を調整
- 高音を調整
- 左右の音量を調整
- 臨場感を楽しみたいとき
●地上デジタル放送の場合→「アドバンスト」
●地上アナログ放送の場合:モノラル放送時→「モノラル」
ステレオ放送時→「ワイド」
- 音がひずむ場合は→「オフ」



- 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整→「オン」
- スピーカーの音を聞きやすい特性にする→「オン」
- 低音を増強して響かせたいとき→「強調」
低音が反響するとき、低音を抑えて聞くと→「軽減」



- 放送または入力信号の略称を表示
- 放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき→調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

お知らせ

- 2画面時は聞いているほうの音を調整できます。
- モニター出力、デジタル音声出力(光)端子には動きません。(「アドバンスト」サラウンドを除く)
- 「低音補正」はイコライザーが「オフ」のときは設定できません。
- 「アドバンスト」サラウンドについて
●音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。
●本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
- 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
- ヘッドホン/イヤホン端子やモニター出力、光出力(PCM時)からの音声にも働きます。
- 「アドバンスト」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。(再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります)
- 「サラウンド」は、地上アナログ放送の2カ国語放送で「主+副」音声のときや、2画面のときに右画面の音声を出力しているときは、動きません。
- 「イコライザー」は、イヤホンなどをイヤホン端子に接続したときには動きません。
- バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、「音声メニュー」ごとに記憶します。
- 音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1・2、D端子入力、HDMI1・2、PC、SDメモリーカード(写真再生・ビデオ再生)、アクトビラごとに記憶します。

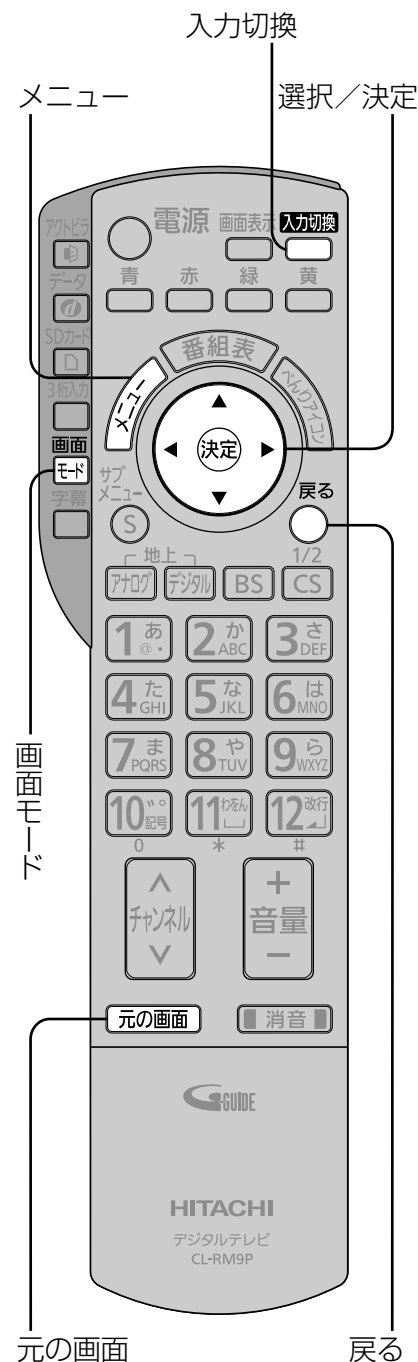
(テレビ画面に戻るには「元の画面」を押す)

●音声を切り換える
●音声をお好みで調整する

パソコンの画面を調整する

PC画面調整

画面の位置や大きさなどが正常でないときは、パソコンに合わせた調整・設定を行ってください。



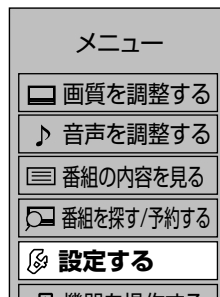
1 「入力切替」を押して、PC画面にする



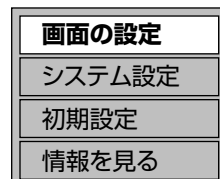
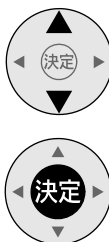
2 「画面モード」を押して、調整/設定したい画面にする



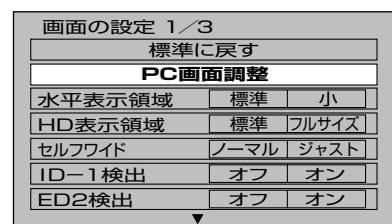
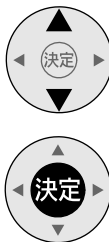
3 「メニュー」を押し、「設定する」を選び、「決定」を押す



4 「画面の設定」を選び、「決定」を押す

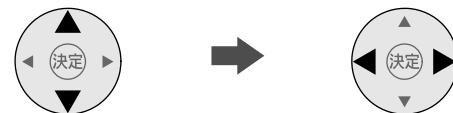


5 「PC画面調整」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く 135)

6 調整したい項目を選び、調整する



- ふだんは「セパレート」をお使いください。同期が乱れたときや、映像が緑がかったときは、「Sync On Green」を選んでください。
- 縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様(ノイズ)が発生したときは、ノイズが少なくなるように設定してください。

PC画面調整	
標準に戻す	
信号の種別	セパレート
ドットクロック周波数	0
水平位置	0
垂直位置	0
クロック位相	0
入力解像度	XGA
信号表示	
水平周波数	0.0 kHz
垂直周波数	0.0 Hz

工場出荷時は「標準」と表示

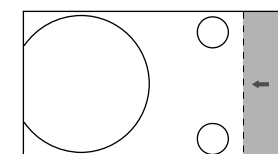
●画面に輪郭がにじんだり、ぼやけるときに見やすくなるように調整してください。必ずドットクロック周波数の調整後に行ってください。

●WVGA(WXGA)を入力する場合は「WVGA(WXGA)」に設定してください。「WVGA(WXGA)」に設定後、画面位置がずれる場合がありますので「水平位置」で画面位置を調整してください。

●現在調整しているパソコン信号の周波数を表示します。表示できない信号のときは赤字になります。

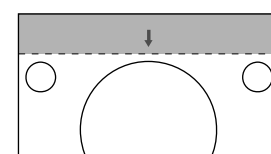
- 画面の位置を調整するとき

■水平位置



◀：画面が左へ移動。
(▶：右へ移動。)

■垂直位置



◀：画面が下へ移動。
(▶：上へ移動。)

お知らせ

- パソコン画面に切り換わらない場合は、PCスキップの設定を確認してください。(135ページ)
- パソコン画面のときは、2画面など、操作できなくなる機能があります。
- 「ドットクロック周波数」が100 MHz以上の信号を入力時は「クロック位相」を調整してもノイズがなくなる場合があります。
- 調整内容は電源を「切」、「入」しても記憶します。
- 各調整レベルを標準値に戻すには「標準に戻す」を選び、「決定」を押します。
- 戻る
●○で1つ前の画面、元の画面でテレビ放送の画面に戻ります。

●パソコンの画面を調整する

システム設定

字幕の設定

選局対象

タイトル表示

番組追従

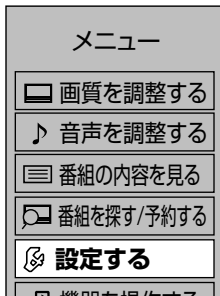
探して毎回予約

(終わったら **元の画面** を押す)

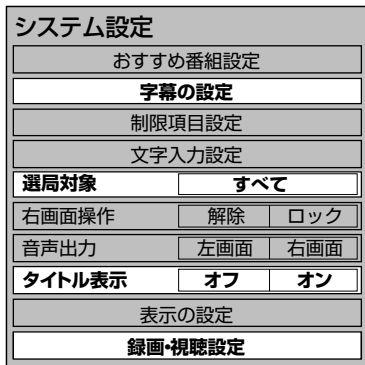
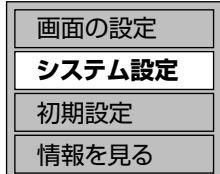
1 「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



3 「システム設定」を選び、「決定」を押す



●「文字入力設定」については
(ネットワーク編 12～15ページ)

(右ページへ続く 13)

地上デジタル放送の
字幕や文字
スーパーが
ある場合に
表示する

字幕の設定

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

テレビ放送で

(チャンネルボタン)
を押して

順送りできる
チャンネルを
選ぶ

選局対象

番組の
タイトル表示
のオン／オフ
を設定する

タイトル表示

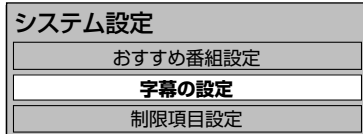
自動予約の設定を
するとき

事前設定

番組追従

探して毎回予約

4 「字幕の設定」を選び、「決定」を押す



工場出荷時の設定値

- 字幕 ……オフ
- 字幕言語 ……日本語
- 文字スーパー ……オフ
- 文字スーパー言語 ……日本語

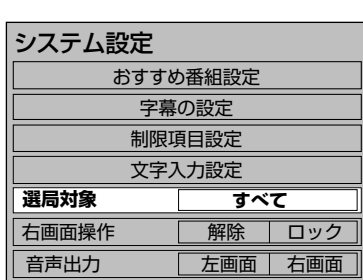
5 各項目ごとに、設定する



- 字幕のオン／オフ
- 字幕の言語を選ぶ
- 文字スーパーのオン／オフ
- 文字スーパーの言語を選ぶ

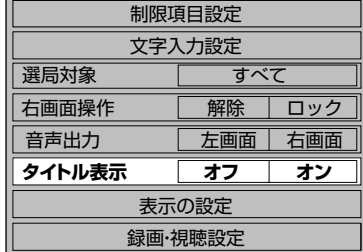
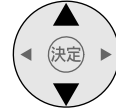
- 字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
- 文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

4 「選局対象」を選び、設定する



- テレビ** テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ。(13ページ)
- 設定チャンネル** 設定したチャンネルのみ。
- すべて** 現在放送されている、すべてのチャンネル。(工場出荷時)

4 「タイトル表示」を選び、設定する

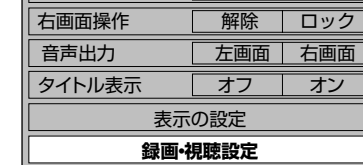


- オン** チャンネルを変えたときに、番組のタイトル(17ページ)などを表示する。
- オフ** タイトルを表示しない。(チャンネル番号は表示)

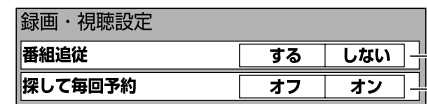
お知らせ

- 「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

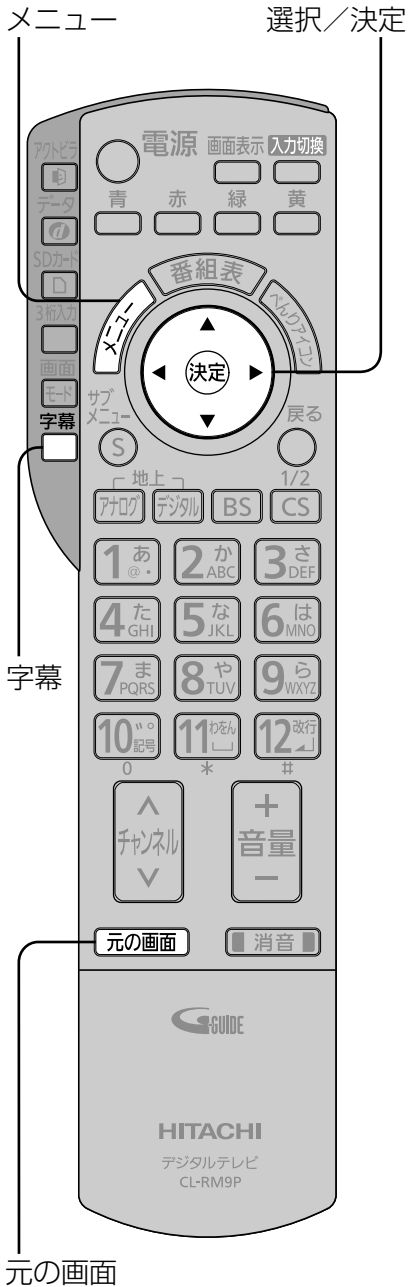
4 「録画・視聴設定」を選び、「決定」を押す



5 各項目ごとに、設定する



- デジタル放送の時間、放送チャンネルが変わったときに、予約も自動で変更したいときなど→「する」※「タイマー予約」「時間指定予約」時は動きません。(詳しくは52ページ)
- 「探して毎回予約」の自動検索を一時的に止める→「オフ」

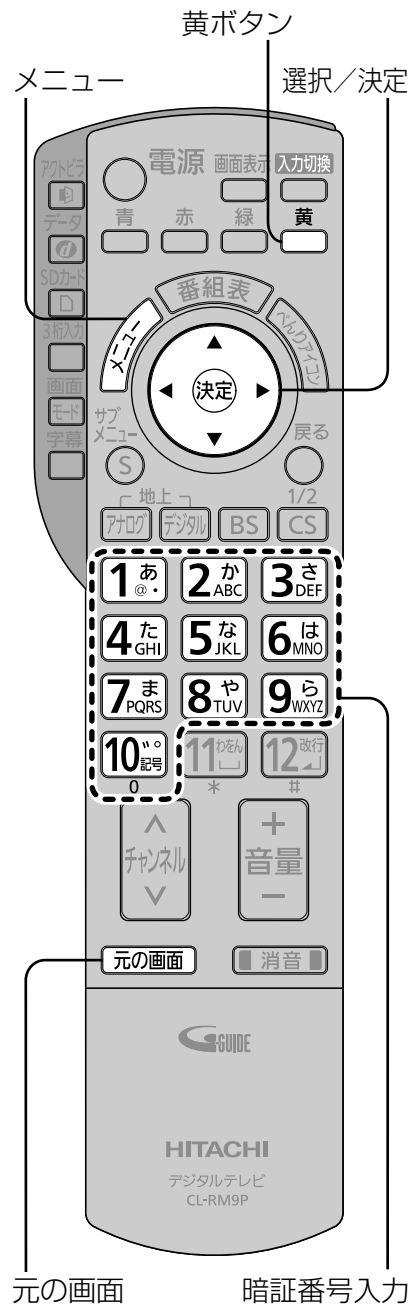


システム設定(制限項目設定)

視聴可能年齢 暗証番号変更 暗証番号削除 表示の設定

(終わったら 元の画面 を押す)

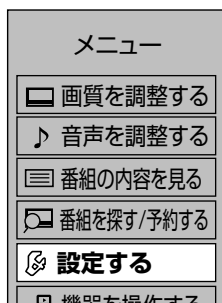
- 制限項目設定とは…
- 視聴可能年齢の制限を設定できます。
 - 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
 - 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。



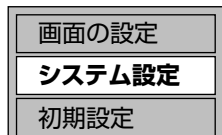
1 「メニュー」を押す



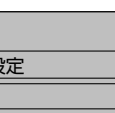
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



3 「システム設定」を選び、「決定」を押す



4 「制限項目設定」または「表示の設定」を選び、「決定」を押す



5 「制限項目設定」を選んだとき、画面上の指示に従って暗証番号を4桁で入力する

1 あ ~ 10 記号

- 初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。
番号は必ずメモをしておいてください。
(右ページへ続く 5)
- 入力がないと約10秒後、「システム設定」の画面に戻ります。
- 「ブラウザ制限」については
(ネットワーク編 5ページ)

視聴できる
年齢を
制限する

視聴可能年齢

制限を超える
番組を見るときの
暗証番号を
変更する

暗証番号変更

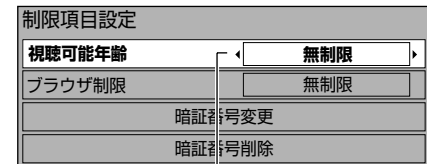
暗証番号を
取り消す

暗証番号削除

画面表示を
かえる

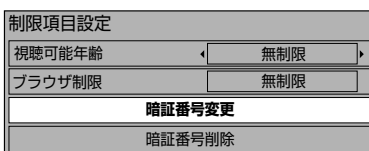
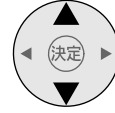
表示の設定

6 「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める



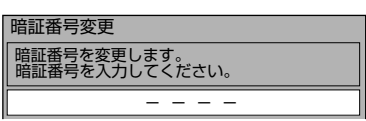
- 制限できる年齢は
→「4才」～「19才」(1才単位)、
「無制限(工場出荷時)」

6 「暗証番号変更」を選び、「決定」を押す



7 新しい暗証番号を4桁で入力し、「決定」を押す

1 あ ~ 10 記号

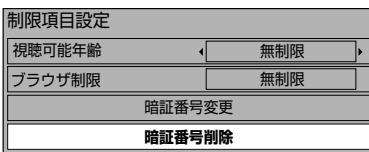


- 入力がないと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

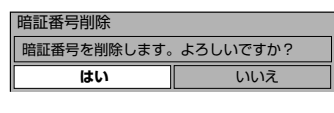
8 画面上の指示に従って再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。

6 「暗証番号削除」を選び、「決定」を押す



7 「はい」を選び、「決定」を押す



- 視聴制限は、解除になります。

5 左ページ手順4で「表示の設定」を選んだとき「表示スタイル」または「アニメーション」を選んで設定する



表示スタイル リモコンの◀▶を押してお好みにより「スマートリッチ」「スタンダード」「リッチ」「ポップ」を選びます。

アニメーション 動きのあるメニュー表示にすると「オン」

お知らせ

- 表示スタイルが「スタンダード」のとき、「アニメーション」は設定できません。

システム設定(制限項目設定)

SDメモリーカードを使う

■ビデオの再生について

本機にSDメモリーカードを挿入することで、SDメモリーカードに記録されたビデオデータを再生できます。

- 本機で再生できる動画は、SD-Video規格Ver1.2[MPEG-2(PS形式)*1]に対応していて音声フォーマットがMPEG-1/Layer-2形式またはドルビーデジタル*2形式のファイル、またはAVCHD規格に対応していて音声フォーマットがドルビーデジタル形式のファイルです。

※1 MPEGとはカラー動画のフォーマットの名称です。

PSIは(Program Stream)の略称です。

※2 ドルビー、ドルビーデジタルはドルビーラボラトリーズの商標です。

- パソコンで編集したビデオデータは意図通り再生できないことがあります。

■写真の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。(ただし、プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像データに限ります。)

■パソコンなどを使って下記の条件で編集した静止画データも見ることができます

- JPEG形式の静止画データを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- 本機では最小160×120画素～最大約1470万画素までの写真データの表示を確認しています。(2009年3月現在)
例：4416×3312(14,625,792画素)
4224×2376(10,036,224画素)
- JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、音声、MOTION JPEG、プログレッシブJPEG、JPEG2000などのデータは再生できません。
- SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
- パソコンなどを使って編集・コピーした画像は、日付順に表示されない場合があります。
- 画像を作成した機器の種類やソフトウェアの組み合わせによっては、本機で表示できないこともあります。

■作成されたファイルについて

- 作成した機器によっては、ビデオや写真ファイルが本機で正しく再生されない場合があります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード(市販品)について

- 24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- miniSDカードやmicroSDカードを本機にて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- 本機では、2 GB*3までのSDメモリーカードおよび32 GB*4までのSDHCメモリーカードを動作確認しています。
※3 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
※4 使用可能領域は32 GBより少なくなります。
- 最大転送速度が、10MB/秒に満たないSDメモリーカードでビデオ撮影した場合、本機で正しく再生できない場合があります。

■プロテクトについて

- スイッチを「LOCK」側にすると、誤消去や上書きを防止できます。写真現像店に出すときのプリント枚数設定(DPOFプリント設定)をするときは書き込み禁止(LOCK)スイッチを「LOCK」と逆側にしてください。

書き込み
禁止
(LOCK)
スイッチ



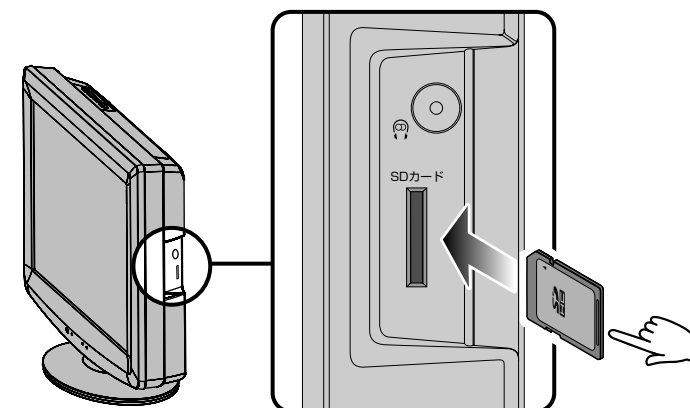
表面

SDメモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■SDメモリーカードの出し入れ

- 本編80～85ページおよび、ネットワーク編10～11ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。
- SDメモリーカード以外の物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



右側面

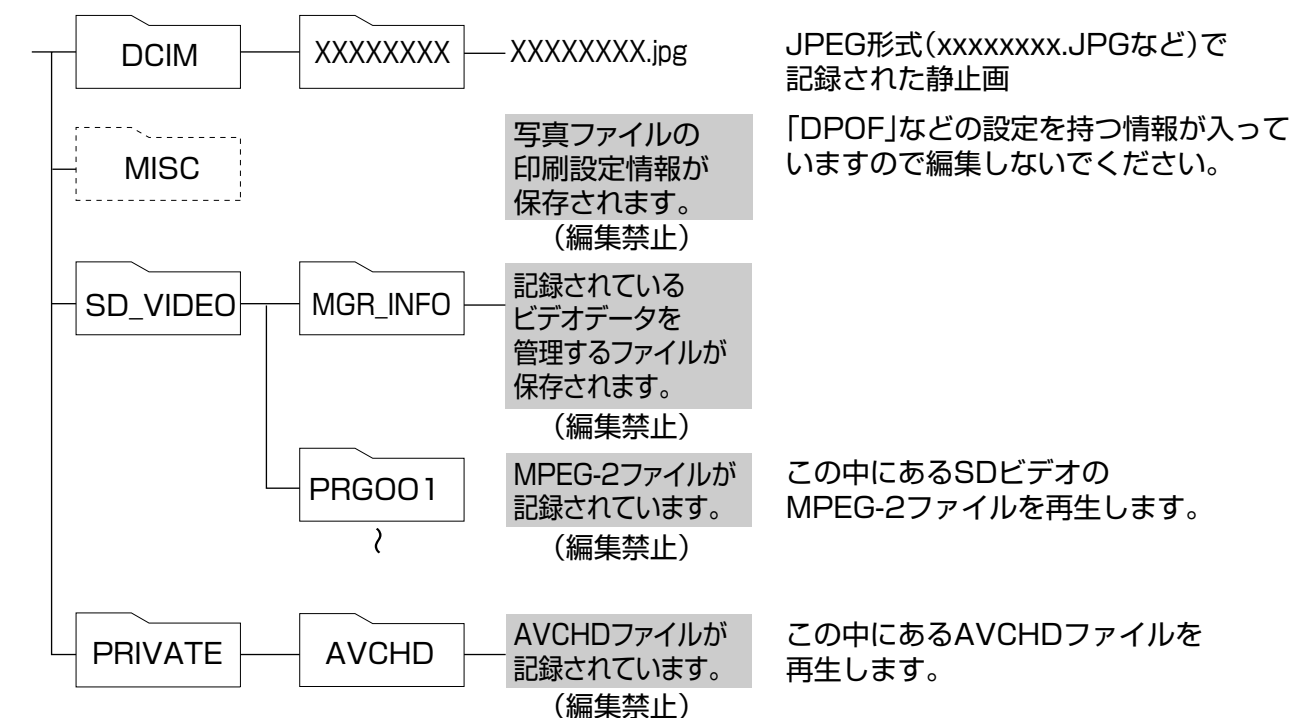
入れるとき

SDメモリーカードのラベル面を前面(画面側)に向けて、奥までゆっくりと差し込む

取り出すとき

カードの中央部を押す

■フォルダ構造について[フォルダ(ディレクトリ)構造の例]

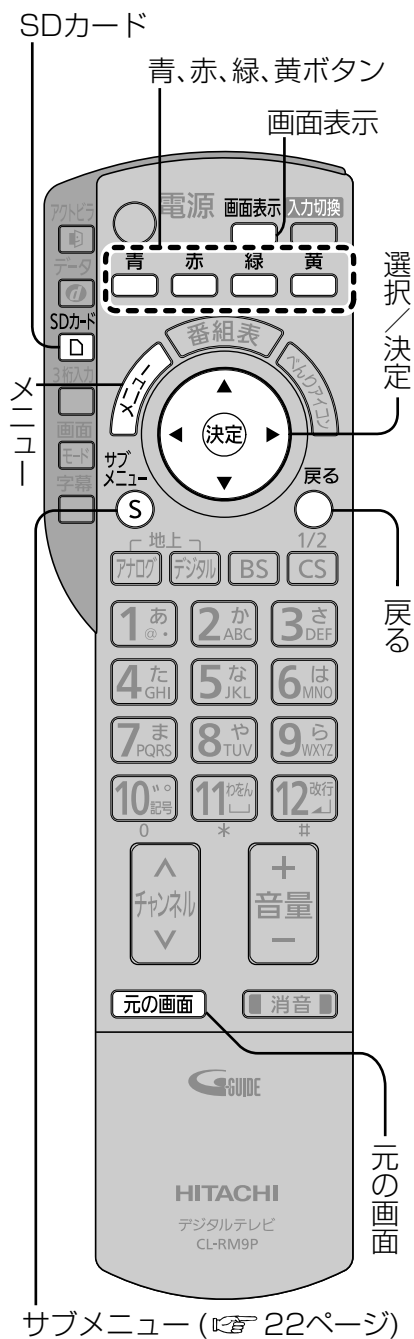


お知らせ

- 本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
(ただし、DPOFプリント設定はファイル名が半角8文字以下の画像データのみ設定できます。)
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、動画が再生できなくなる場合があります。

：フォルダ XXXXXXXX.jpg ：ファイル名 X：半角文字

- アクトビラ中の操作は「ネットワーク編」をご覧ください。
- 音楽や音声など、音の再生はできません。
- 写真画像は録画できません。



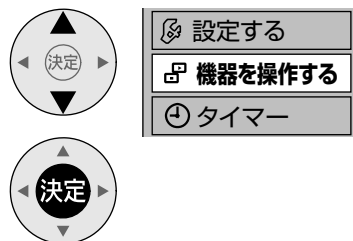
1 写真が保存されている
SDメモリーカードを
挿入する

2 「SDカード」または
「メニュー」を押す

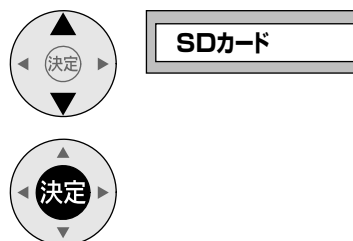


SDカードボタンを
押したときは手順**5**へ

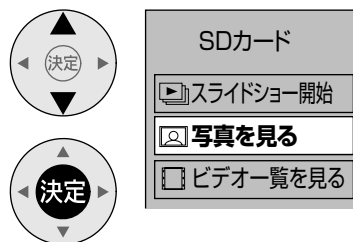
3 「機器を操作する」
を選び、「決定」を押す



4 「SDカード」を選び、
「決定」を押す



5 「写真を見る」を選び、
「決定」を押す



(右ページへ続く)

SDメモリーカード
の写真を
一覧で見る
写真一覧

※写真一覧は、サム
ネイル(小画像)が
ないと表示されま
せん。(パソコンで
編集したり、一部
のデジタルカメラ
で撮影した写真に
はサムネイルが含
まれていない場合
があります。)

SDメモリーカード
の写真を
連続して見る
スライドショー開始

SDメモリーカード
の写真を
1枚ずつ見る
シングル表示

写真一覧 (スライドショー開始)

シングル表示

(終わったら を押す)

記録されている
画像の収録枚数

アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。
表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。



写真番号またはファイル名
(先頭から半角で8文字まで)

選択している画像
(▲▼◀▶で移動)

スクロールバー

エラー表示(読み込めない画像など)

選択している画像の情報

- ファイル：画像番号またはファイル名(先頭から半角で8文字)
- 日付：デジタルカメラで撮影した日
- 画素数：横×縦

■ 表示方法を変えたいとき

- 画像を連続して見るとき → (青ボタン)を押す。
(スライドショー開始)

左ページの手順**5**で「スライドショー開始」を選んだとき、「設定メニュー」で設定したスライドショーがはじまります。

■ 操作ガイド部について

▲▼◀▶、、、、、、を押すと、操作メニューを約10秒間表示します。

- 止めるとき → を押す。
- 止めた後に再開するとき → を押す。
- 画像を切り換えるとき → を押す。
- シングル表示にするとき → (青ボタン)を押す。
- 写真一覧に戻るとき → (赤ボタン)を押す。
- スライドショーやBGM再生、印刷などの設定をするとき → (緑ボタン)を押す。

● 操作ガイド部を消すには、
サブメニュー または を押す。

スライドショーのとき、 (青ボタン)を押すと写真を一枚ずつ見ることができます。

押すたびに
写真が切り換わる

操作時に表示

■ 写真を回転するには

- 押すたびに90° ずつ
時計回り回転。

● 表示される写真の大きさは、
写真の解像度により異なります。
(常に画面一杯に表示するわけではありません。)

分類表示

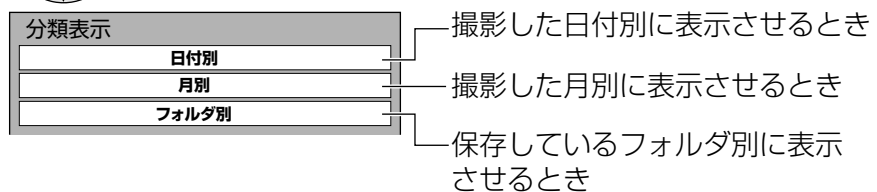
設定メニュー

写真一覧を
分類して見る
分類表示

写真一覧を「日付別」「月別」「フォルダ別」に分類して表示します。

1 写真一覧で
赤 (赤ボタン) を押す

2 項目を選び、「決定」を押す

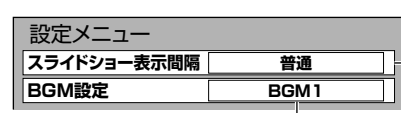


(終わったら 戻る を押す)

スライドショーの表示間隔や、BGM(バックグラウンドミュージック)を再生するときの設定を行います。

1 写真一覧で
緑 (緑ボタン) を押す

2 各項目を選び、設定する

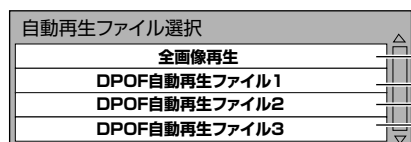


BGM設定
リモコンの ◀ ▶ を押して
BGMの曲を選びます。
「BGM1/2/3」「なし」

スライドショー表示間隔
リモコンの ◀ ▶ を押して、
スライドショーでの
写真の表示間隔を選びます。
間隔を短くしたいとき→「短い」
間隔を長くしたいとき→「長い」

●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。
画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ
(デジタルカメラがサポートしている場合)



すべてを連続再生するとき
ファイルを選んで、
自動で再生するとき

(終わったら 戻る を押す)

写真の表示間隔や
BGMを
設定する
設定メニュー

スライドショー
表示間隔
BGM設定

DPOFプリント設定

写真現像店などに
出すときに

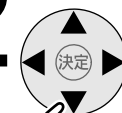
写真の
プリント枚数
を設定する

DPOFプリント設定

- プリント枚数設定はDCIMフォルダに記録されているJPEGファイルのみ対応しています。
- プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像に限ります。
- SDメモリーカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定できません。(78ページ 右下図)

1 写真一覧で 黄 (黄ボタン) を押して、
「DPOFプリント設定」画面にする

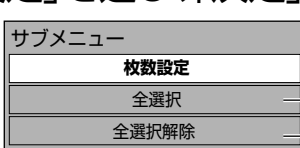
2 プリントしたい写真を選び、「決定」を押す



●選んだ写真に赤い三角の印が付きます。(再度押すと選択を解除)ただし、DPOF規格に準拠していない写真は選択できません。

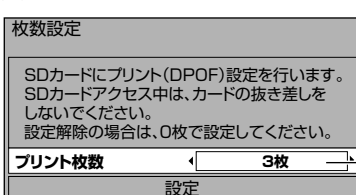
3 サブメニュー
S を押す

4 「枚数設定」を選び、「決定」を押す



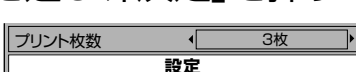
●選択可能な全写真を選択します。
●全選択を解除します。

5 枚数を設定する



●0~999枚まで設定
●0枚にすると設定解除

6 「設定」を選び、「決定」を押す



「DPOF」と枚数を表示
(SDメモリーカードに
枚数が記録される)

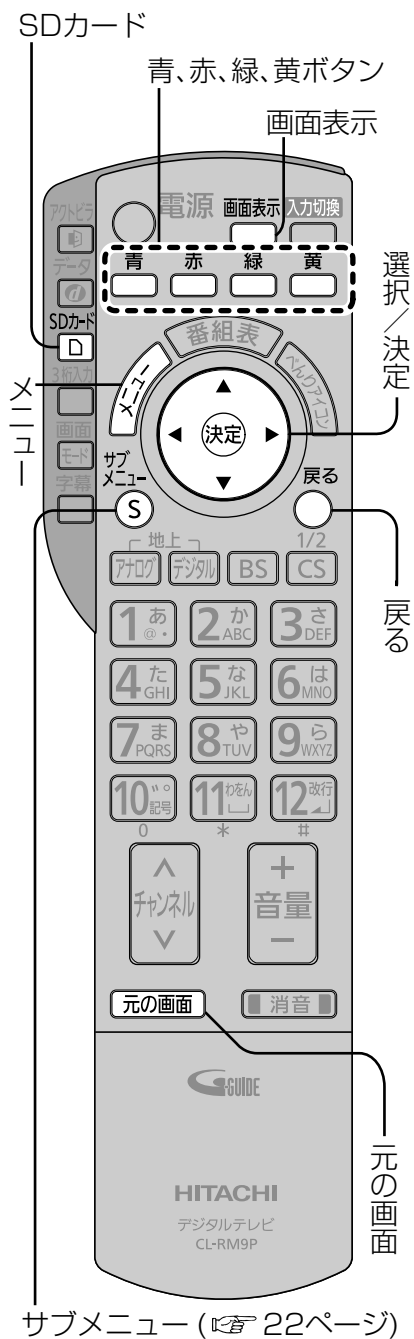
●表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の写真のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1~6をくり返す。
(終わったら 戻る を押す)

●プリント枚数設定
●SDメモリーカードの写真を見る

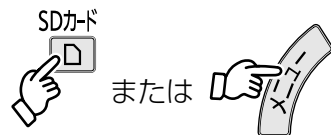
SDメモリーカードのビデオを見る

※本機で再生できる動画は、SD-Video規格Ver1.2[MPEG-2(PS形式)]に対応していて、音声フォーマットがMPEG-1/Layer-2形式またはドルビーデジタル形式のファイル、またはAVCHD規格に対応していて音声フォーマットがドルビーデジタル形式のファイルです。(P.78ページ)



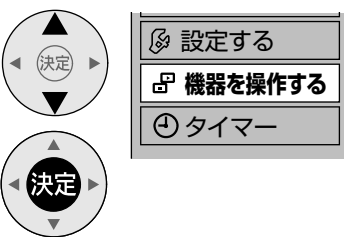
1 ビデオが保存されている
SDメモリーカードを
挿入する

2 「SDカード」または
「メニュー」を押す



SDカードボタンを
押したときは手順5へ

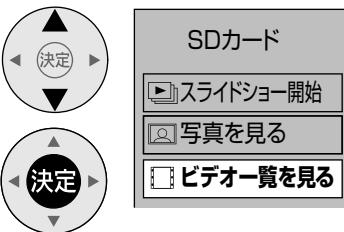
3 「機器を操作する」を選び、
「決定」を押す



4 「SDカード」を選び、
「決定」を押す



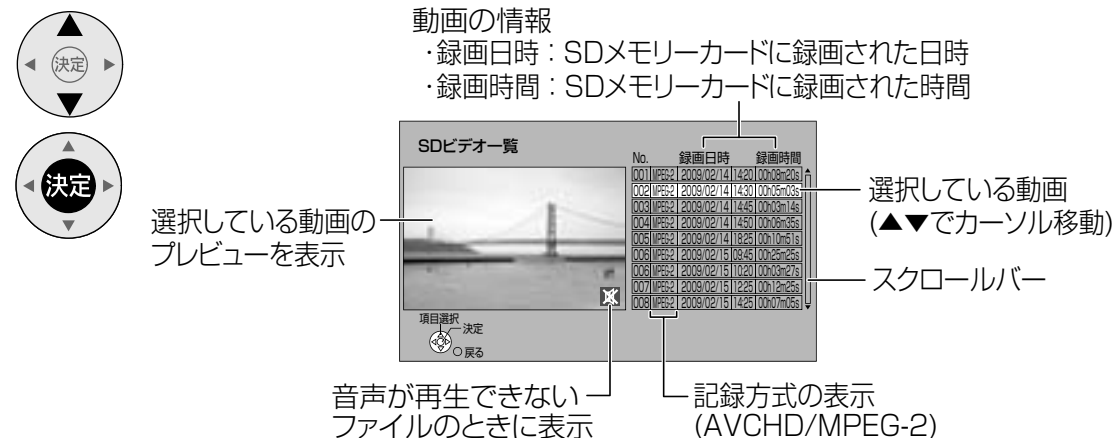
5 「ビデオ一覧を見る」を選び、
「決定」を押す



(右ページへ続く P.79)

SDビデオ再生

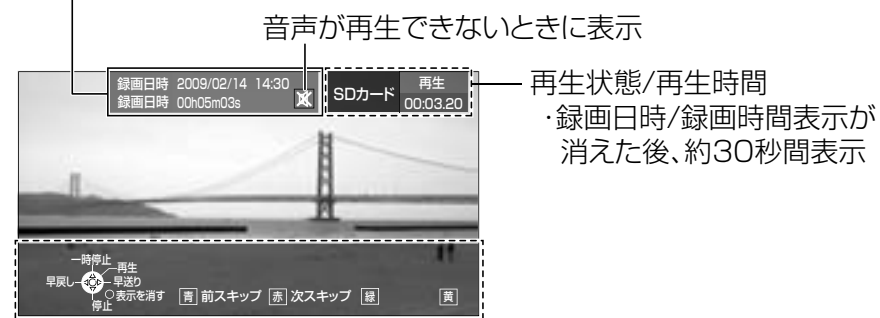
6 「SDビデオ一覧」画面で、再生したいビデオ映像を選び、「決定」を押す



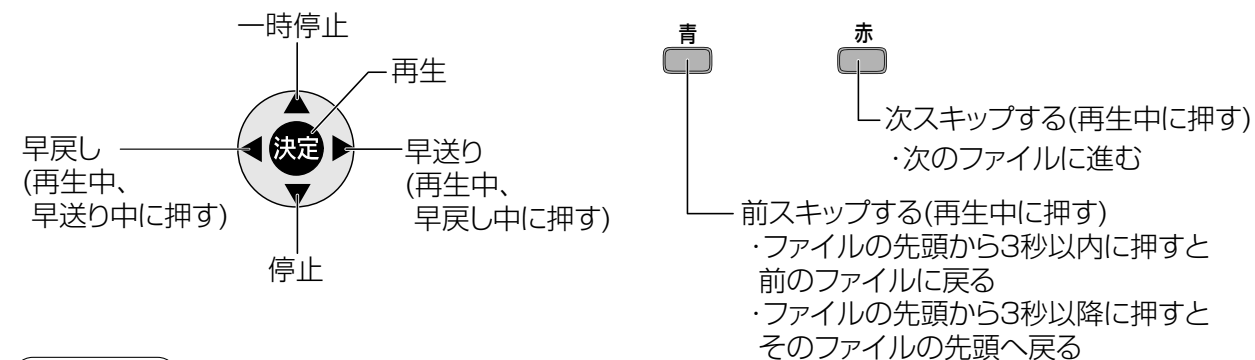
選んだビデオ映像の再生が始まります

■再生画面について

録画日時/録画時間(約5秒間表示)
・タイトル表示「オン」のとき(起動時のみ)表示
・録画時間は再生時間と連動



決定、▲▼▶◀、青、赤、緑、黄、サブメニューを押すと、操作メニューを表示します。(戻るで表示が消える)



お知らせ

●SDビデオの音声は、デジタル音声出力で設定された音声を、デジタル音声出力(光)端子からも出力します。(P.133ページ)

(終わったら 戻るを押す)

いろいろな情報を見る

放送メール

双方向通信一覧

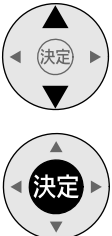
B-CASカード



1 「メニュー」を押す



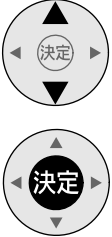
2 「設定する」または「放送メール」を選び、「決定」を押す



メニュー	
	画質を調整する
	音声を調整する
	番組の内容を見る
	番組を探す/予約する
	設定する
	機器を操作する
	放送メール
	タイマー

未読の放送メールがあるときのみ表示します。右ページ手順5へ続く

3 「情報を見る」を選び、「決定」を押す



画面の設定	
	画面の設定
	システム設定
	初期設定
	情報を見る

(右ページへ続く)

デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る

放送メール

●インターネットメールではありません。

双方向通信の結果一覧を見る

双方向通信一覧

B-CASカードの番号などを見る

B-CASカード

4 「放送メール」を選び、「決定」を押す



放送メール		
	既読	BS
	既読	BS
	既読	BS
	未読	CS1
	未読	CS2
	未読	地上D



●放送メールには、放送局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

5 確認したい放送メールを選び、「決定」を押す



	既読	BS	メールタイトル1
	既読	BS	メールタイトル2
	既読	BS	メールタイトル3
	未読	CS1	メールタイトル4
	未読	CS2	メールタイトル5
	未読	地上D	メールタイトル6



放送メールの内容が表示される

●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。(118ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

4 「双方向通信一覧」を選び、「決定」を押す



放送メール		
	既読	BS
	既読	BS
	既読	BS
	未読	CS1
	未読	CS2
	未読	地上D



一覧が表示される

双方向通信一覧	
通信開始時刻	電話番号
12月15日(木) 10:15	1 2 3 4 5 6 * * * * *
12月14日(水) 10:15	1 2 3 4 5 6 * * * * *
12月13日(火) 10:15	1 2 3 4 5 6 * * * * *
12月12日(月) 10:15	1 2 3 4 5 6 * * * * *

(空白)は、成功
電話番号の上6桁を表示

(終わったら 元の画面 を押す)

4 「B-CASカード」を選び、「決定」を押す



放送メール		
	既読	BS
	既読	BS
	既読	BS
	未読	CS1
	未読	CS2
	未読	地上D



カードの状況が表示される

B-CASカード	
カード識別	M001
カードID	0000, 0000, 0000, 0000, 0000, 0000
グループID	

(終わったら 元の画面 を押す)

●いろいろな情報を見る

いろいろな情報を見る(つづき)

ID表示 ボード



1 「メニュー」を押す



2 「設定する」を選び、「決定」を押す



メニュー	
画質を調整する	
音声を調整する	
番組の内容を見る	
番組を探す/予約する	
設定する	
機器を操作する	
放送メール	
タイマー	

未読の放送メール
があるときのみ表示
します。

3 「情報を見る」を選び、「決定」を押す



画面の設定	
システム設定	
初期設定	
情報を見る	

(右ページへ続く)

本機のソフトウェアに関する情報などを見る

ID表示

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る

ボード

4 「ID表示」を選び、「決定」を押す



放送メール
双方向通信一覧
B-CASカード
ID表示
ボード



デコーダーIDなどの情報が表示される

ID表示	
デコーダーID	0000-0000
ステータス	0070-1010
	0000-0000
	12345-67890
	12345-67890
	12345-67890

- (青ボタン)を押すと本機のソフトウェア情報を表示します。
- (赤ボタン)を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

(終わったら 元の画面 を押す)

4 「ボード」を選び、「決定」を押す



放送メール
双方向通信一覧
B-CASカード
ID表示
ボード



5 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、「決定」を押す



ボード	
CS1ボード	
CS2ボード	



6 確認したい情報を選び、「決定」を押す



CS放送からお客さまへの情報1
CS放送からお客さまへの情報2
CS放送からお客さまへの情報3
CS放送からお客さまへの情報4
CS放送からお客さまへの情報5

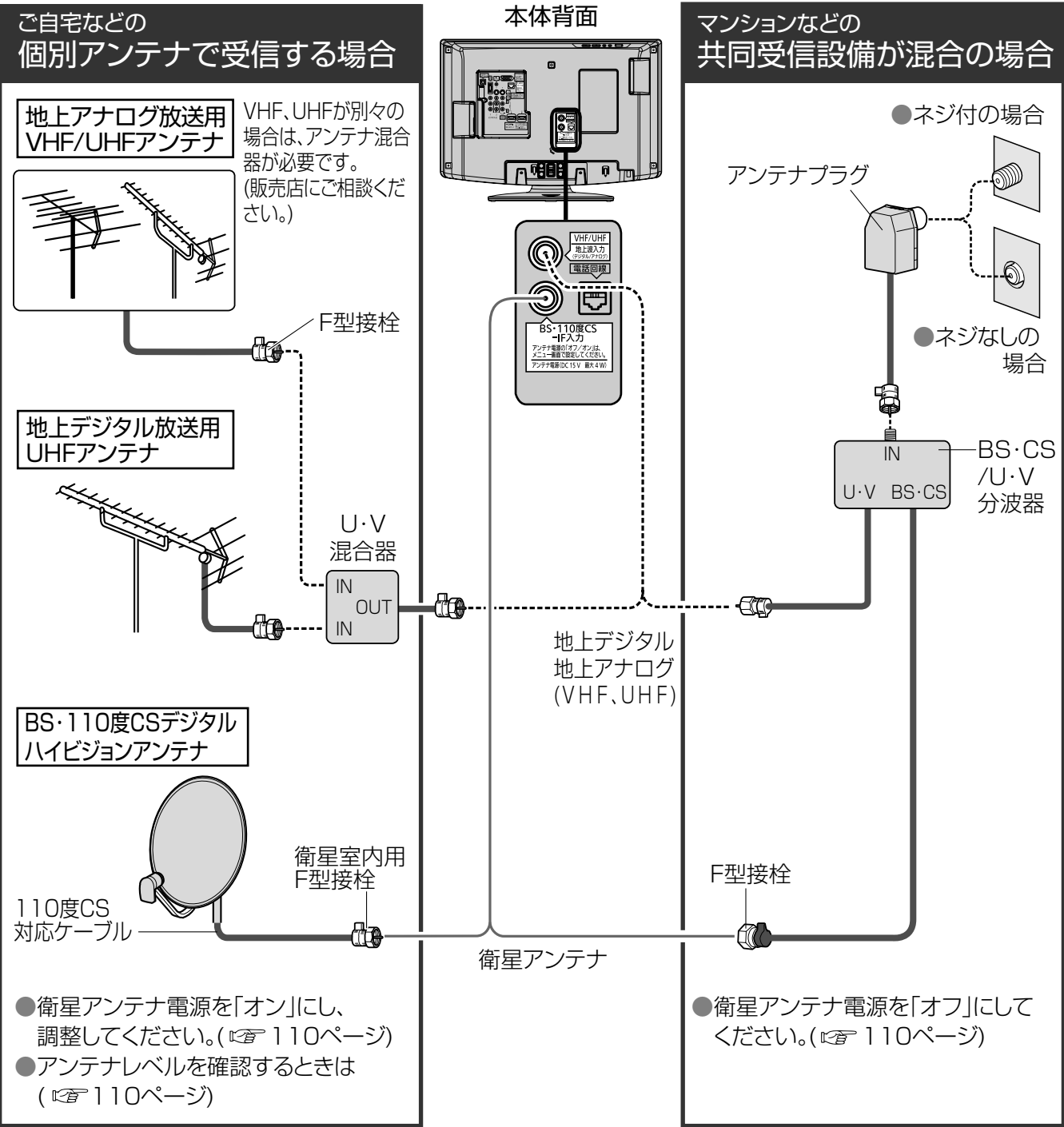


内容が表示される

(終わったら 元の画面 を押す)

● いろいろな情報を見る

アンテナ線の接続



- お知らせ**
- 本機には、2つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
 - 電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、アッテネーターを「オン」にしてください。
(P.112ページ)
 - 映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。
 - 録画機器を接続される場合は、録画機器を経由してアンテナ接続してください。
(詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。)
 - 接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの(ケーブル、分配器、分波器、アンテナプラグ[市販品]など)は変わります。詳しくは販売店にご相談ください。

■地上デジタル放送について

- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- 専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。

■ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。(P.98、106ページ)

■衛星(BS・110度CS)放送について

- 衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や個別受信により、電源の供給設定が異なります。本機での電源設定は110ページを参照ください。なお、個別受信で複数のテレビやチューナーをお使いの場合、分配器は、全端子電流通過型をご使用ください。
- 既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
- 本機に110度CSデジタル放送に対応していないレコーダーなどを接続する場合は、接続機器を経由せず直接本機の衛星アンテナ端子へ接続してください。レコーダーなどの接続機器との分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

ビーキャスト B-CASカードの挿入

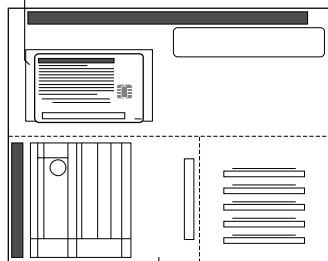
- カードの説明書に記載の文面をよくお読みの上必ず挿入してください。
- 挿入しないとデジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」をよくお読みください。

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、「1回だけ録画可能」「回数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

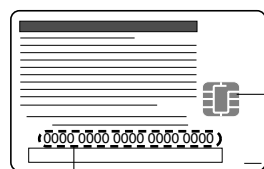
B-CASカード(添付)

- デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき

- はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。(登録は無料です)



B-CASカード

IC
(集積回路)

B-CASカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

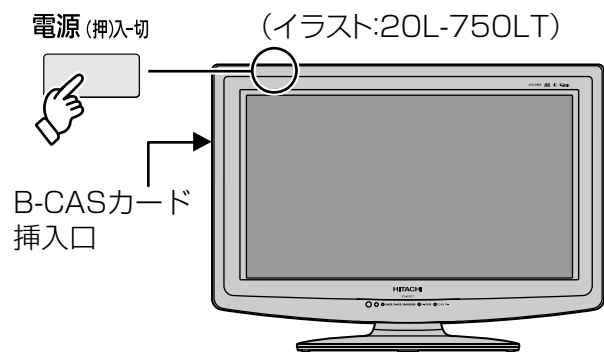
■B-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせ(紛失時など)は

(株)ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体天面の電源ボタンで電源を切る



2 B-CASカードを挿入する



- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは

(☎ 114ページ)

■B-CASカードを抜くとき

- ➡ (1)本体の電源ボタンを「切」にする。
- (2)B-CASカードを抜く。
- B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(☎ 152ページ)
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(☎ 114ページ)

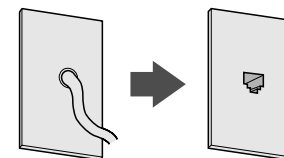
電話回線の接続

双方向サービスのあるデータ放送や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

- モジュラーコンセントでない場合は工が必要です。

例：埋込み型
プレート
のとき



■工事をされる場合は

- 電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

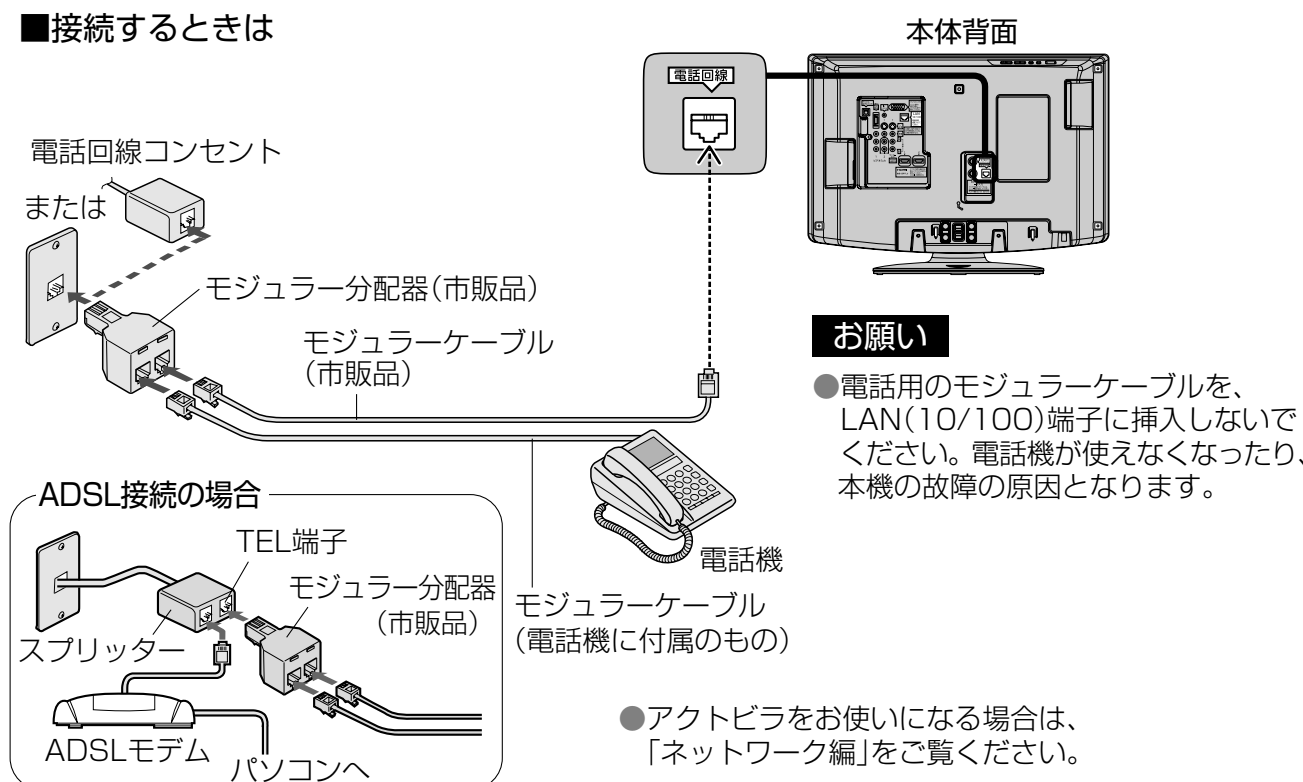
■次の電話回線には接続できません

- ISDN回線(ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます)
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続)

■光IP電話をお使いの場合

- 光IP電話では、データ放送の双方向サービスが利用できない場合があります。詳しくは、ご契約のIP電話業者に問い合わせください。

■接続するときは



お願い

- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

- アクトビラをお使いになる場合は、「ネットワーク編」をご覧ください。

■接続上のお願い

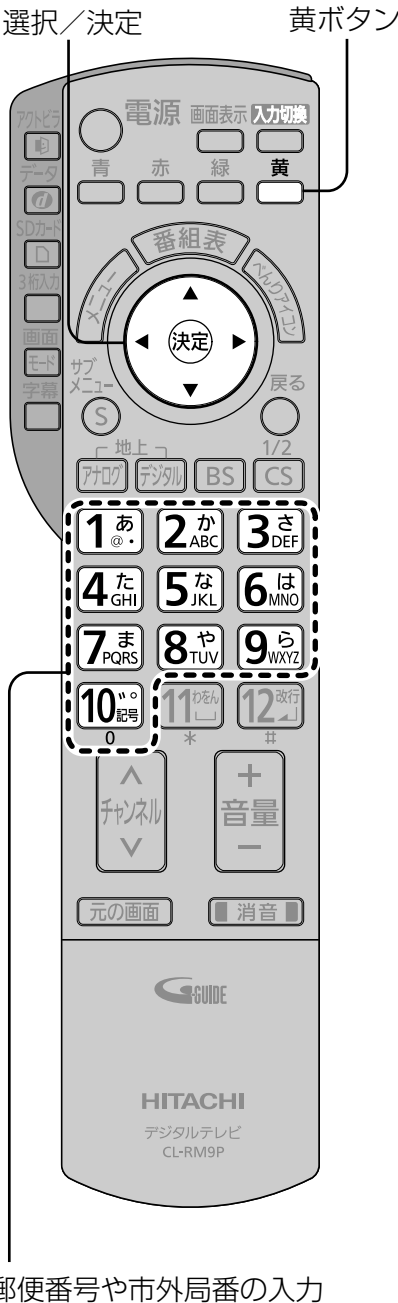
- モジュラー分配器について
 - 本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
 - 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
- モジュラーケーブルについて
 - 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
 - 市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(☎ 116ページ)

●電話回線の接続
●B-CASカードの挿入

かんたん設置設定

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

- まずご確認ください。
- アンテナの接続はお済みですか？
(P.90ページ)
 - B-CASカードは挿入されていますか？
(P.92ページ)
 - 電話回線の接続はお済みですか？
(P.93ページ)
 - リモコンの電池は入っていますか？
(P.8ページ)



ご購入後初めて電源を入れたときは画面の指示に従って、設置設定を行ってください
●引っ越しなどでやり直すときは(P.101ページ)

1 本体の電源を入れる

2 「決定」を押す

3 アンテナを接続済みのときは「決定」を押す

4 項目を選び「決定」を押す

かんたん設置設定

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

かんたん設置設定

以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を入りにしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B-CASカードの挿入
・接続機器の電源をお切りください

かんたん設置設定

画質の調整を設定します。
テレビの画質をご家庭用に設定するか、店頭用に設定するかを選択してください。

ご家庭用 映像メニューを「スタンダード」に設定します

店頭用 映像メニューを「ダイナミック」に設定します

※あとで映像メニューを変更することもできます。
(P.68ページ)

(右ページへ続く P.95)

5 お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を押す

1 あ

10 記号

かんたん設置設定

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

100-0011

決定

間違えたときは 黄 を押す。

数字「0」は、10 記号 を押します。

6 お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

決定

かんたん設置設定

お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

県域設定 東京都(島部除く)

決定

●伊豆、小笠原諸島地域は →「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は →「鹿児島県島部」

7 お住まいの地域の市外局番を入力し、「決定」を押す

1 あ

10 記号

かんたん設置設定

お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。

03----

決定

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は、表示内容をご確認の上「決定」を押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は、表示内容をご確認の上「はい」を選び、「決定」を押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時(下記)のチャンネル設定になり手順8へ。
(次ページへ続く P.95)

工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

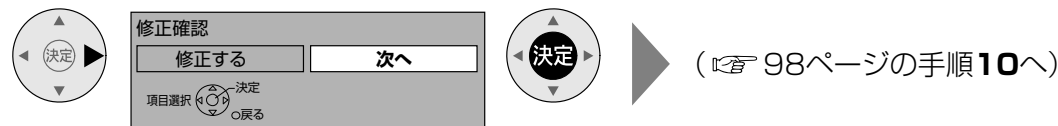
リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名	リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	1	1	----	予備5	52	スキップ0	----
2	2	2	----	予備6	62	スキップ0	----
3	3	3	----	予備7	C16	スキップ0	----
4	4	4	----	予備8	C22	スキップ0	----
5	5	5	----	予備9	C24	スキップ0	----
6	6	6	----	予備10	C25	スキップ0	----
7	7	7	----	予備11	C35	スキップ0	----
8	8	8	----	予備12	C36	スキップ0	----
9	9	9	----	予備13	C37	スキップ0	----
10	10	10	----	予備14	C38	スキップ0	----
11	11	11	----	予備15	C39	スキップ0	----
12	12	12	----	予備16	55	スキップ0	----
予備1	13	スキップ0	----	予備17	56	スキップ0	----
予備2	38	スキップ0	----	}	}	}	----
予備3	48	スキップ0	----	予備23	62	スキップ0	----
予備4	50	スキップ0	----				

かんたん設置設定(つづき)

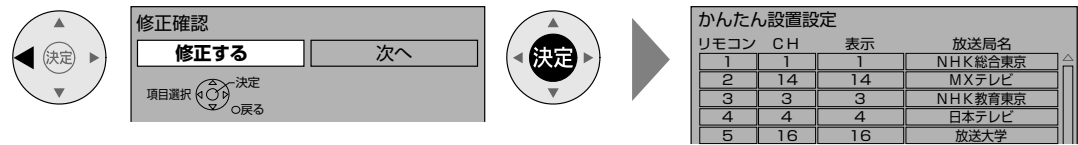
地上アナログ放送のチャンネルを確認する 受信チャンネルの確認・修正

8 地上アナログ放送の受信設定を確認する

■入力した市外局番の設定(136ページ)で良い場合
→「次へ」を選び、「決定」を押す



共同受信でチャンネルがずれているときなど
■修正したい場合 → 「修正する」を選び、「決定」を押す

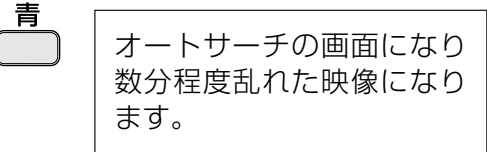


9 修正・変更する方法を選ぶ

受信できる放送局を自動で探して「予備」に追加したい場合

※「リモコン」の1～12に「スキップ0」が設定されている場合は、「スキップ0」に先に上書き追加します。(「スキップ0」については 右ページ)

青ボタンを押す

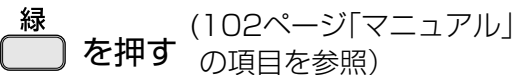


順番に受信内容を確認する



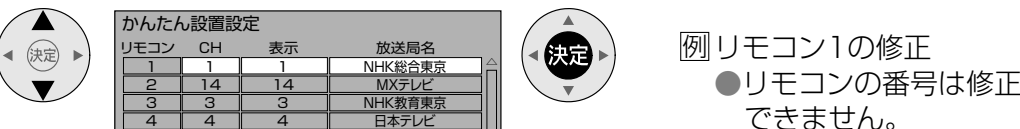
- この設定で良い場合○を押す (98ページの手順10へ)
- リモコンの行を入れ換えたいときや個々に修正したいときは下欄参照

行(リモコン)を入れ換えたいとき



「CH」「表示」「放送局名」個々に修正したい場合

① 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



② 修正したい「CH」「表示」「放送局名」のいずれかを選ぶ



「CH」「表示」「放送局名」個々に修正する(つづき)

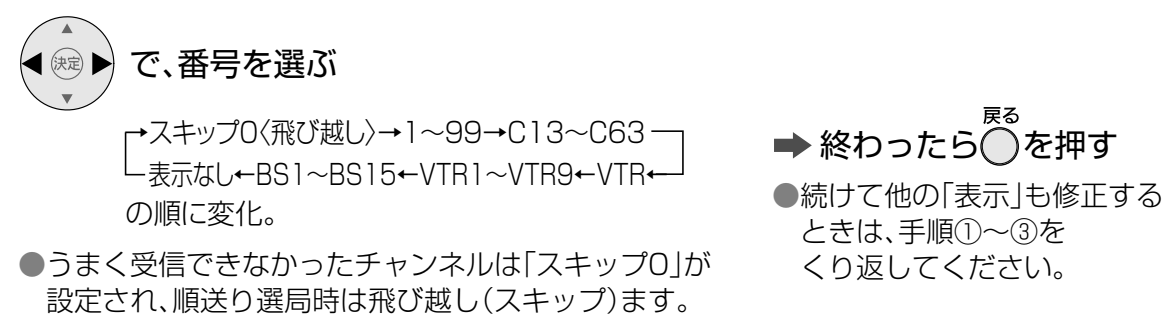
CHの修正

③ リモコンのチャンネルボタンに割り当てられたCH(チャンネル番号)を修正する



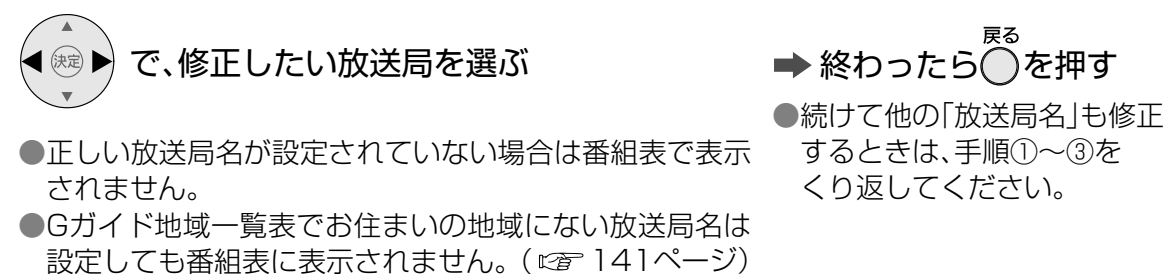
表示の修正

③ 選局時、画面に表示されるチャンネル番号を修正する

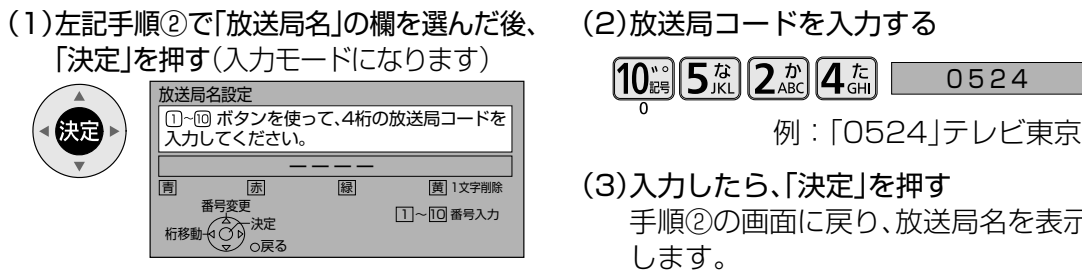


放送局名の修正

③ 放送局名を修正する



■放送局コード(140ページ)を入力して修正するとき



修正が終わったら



④ 手順①の画面で、「戻る」を押して終了する



かんたん設置設定

かんたん設置設定(つづき)

B-CASカードテスト

地上デジタル放送を受信する
受信チャンネル設定

10 「決定」を押す (B-CASカードテストが開始される)



かんたん設置設定
B-CASカードテストを行います。
これは、デジタル放送を視聴するために
必要です。B-CASカードが挿入されているか
確認してください。
カードの挿入方向については、
テレビ本体のB-CASカード挿入部の表示
もしくは、取扱説明書を確認してください。

11 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す



かんたん設置設定
テストが正しく終了しました。
デジタル放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
B-CASカードテスト：OK

■「NG」が出たときは

- ➡ B-CASカードを正しく挿入し(92ページ)「はい」を選び、再度テストを行ってください。
- 再度テストしない場合は「いいえ」を選び、「決定」ボタンを押し手順12へ。
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

12 「はい」を選び、「決定」を押す



かんたん設置設定
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局
していない。
「はい」を選択すると、次の設定へ進みます。



● 設定しないときは

- ➡ 「いいえ」を選び、「決定」
ボタンを押し100ページ
の手順16へ

13 お住まいの地域を選び、「決定」を押す



地域設定
地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が
削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になります
ので、ご注意ください。



14 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す



受信帯域選択
通常「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信でき
なかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
(詳しくはCATV会社にご確認ください)



お住まいの地域で受信できる地上デジタル
放送のチャンネルを調べて設定しますので、
しばらくお待ちください。

- 通常は「UHF」を選択してくだ
さい。
- ケーブルテレビをお使いの場
合で、ケーブルテレビ局から
の信号が「CATVパススルー」
方式の場合は「全帯域」を選ん
でください。
(VHF、UHF、C13～C63の
帯域をスキャンします)

VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ
放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。
このため、UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可
能性があります。

■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てら
れており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●3桁チャンネル番号

デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。
例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。
この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、
その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

●リモコンのチャンネルボタン

テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの
番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)

即ち、この場合であれば「10」を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が
選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(138ページ)

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合

多くの地域で地上デジタル放送が開局され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた
場合に枝番がつきます。例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき

「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール(86ページ)が届くことがありま
す。このときは、地上デジタル放送のチャンネル設定(106ページ)の「初期スキャン」を実施して
ください。

●代表チャンネル以外の選局

下の手順15で「修正する」を選ぶと代表チャンネル以外の放送を設定できます。
また、チャンネル設定していない場合でも、 や3桁入力で、選局できます。

15 設定内容を確認しない場合は、 修正確認画面で「次へ」を選び、「決定」を押す

■設定内容を確認する場合は

- ①「修正する」を選び、「決定」を押す
- ②▲▼で内容を確認し、「戻る」を押す

地上デジタルチャンネル設定			
リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名

3桁チャン
ネル番号

放送サービスの種類
(テレビ、データなど)

リモコンの選局ボタン
(13～36に設定のチャンネルは、

で選局)

- 受信エリア外の場合などは受信できません
(91ページ)

■修正をしたいときは

106ページの「マニュアル」の項目を参照

■入れ換えをしたいときは

- ① 左図の画面で緑ボタンを押す
- ② ▲▼で入れ換えたい行(リモコン)を選び、
「決定」を押す
- ③ ▲▼で入れ換え先の行(リモコン)を選び、
「決定」を押す
- ④ 「戻る」を押す

(次ページへ続く)

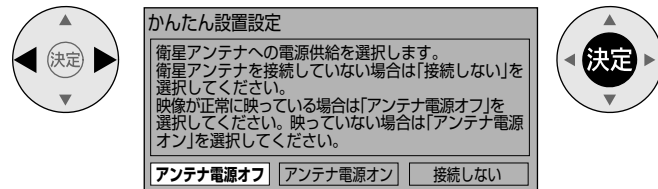
かんたん設置設定

かんたん設置設定(つづき)

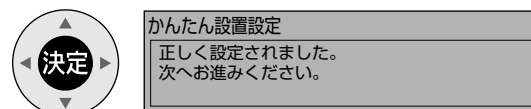
電源を選択する
衛星アンテナへの

確認する
電話回線の接続を
電話テスト

16 衛星アンテナへの電源供給を選び、「決定」を押す



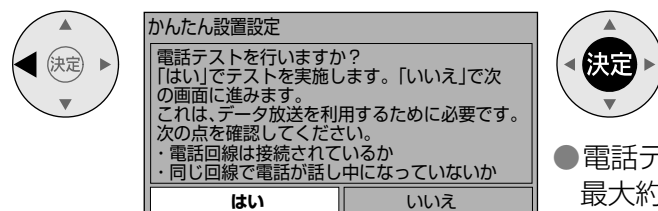
17 「正しく設定されました」の表示を確認し、「決定」を押す



■正しく設定されない場合は

- 「衛星アンテナのレベルが不足しています。」または「衛星アンテナのレベルが取得できません。」と表示されます。アンテナの接続や調整を確認し、「再設定」を選び、「決定」を押して再確認してください。(再設定しない場合は「次へ」を選び、「決定」を押してください。)

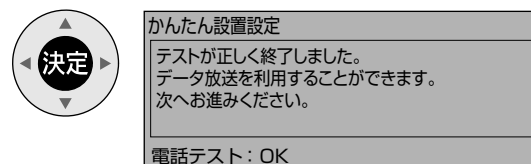
18 「はい」を選び、「決定」を押す (電話テストが開始される)



- 電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

- 電話回線を接続していない場合は、「いいえ」を選び、「決定」を押してそのまま手順20に進んでください。

19 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す



■「NG」が出たときは

- ➡そのまま「決定」を押して手順20に進み、手順21終了後に電話設定を行う。(116ページ)

- 視聴者参加番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

「かんたん設置設定」を終了する

20 番組表の注意事項を確認し、「決定」を押す



かんたん設置設定
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。受信するには、リモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の「Gガイド受信確認」で行うことができます。

21 「いいえ」を選び「決定」を押して、終了する



かんたん設置設定
かんたん設置設定はこれで終わります。どうぞゆっくりご覧ください。なお、アクティブラの利用にはネットワーク、ブラウザ設定が必要です。

- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

- 「衛星デジタル放送の受信ができないため、地上アナログ番組表データが受信できません。」と表示された場合は、まず衛星アンテナの電源(110ページ)を「オフ」にしてアンテナ線の接続(90ページ)をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

- ➡①「メニュー」を押す。
- ②「設定する」を選び、「決定」を押す。
- ③「初期設定」を選び、「決定」を押す。
- ④「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
- ⑤94ページの手順4に続く。

本体天面の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。このときは、画面上の指示に従って操作してください。(リモコンは使えません。)

■メニューから一部の項目を設定する

- ➡やり直したい項目を選ぶ。(102～117ページ)

■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには (お買い上げ時の状態にしたいとき)

- ➡(1)上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順①～⑤を行う。
- (2)95ページ手順7の市外局番入力で「0000」と入力し、「決定」を押す。
- (3)確認の画面で「はい」を選び、「決定」を押す。
- (4)電源を「切」にし、再度「入」にする。(94ページの「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

●かんたん設置設定

地上アナログ放送のチャンネル修正

マニュアル

微調整

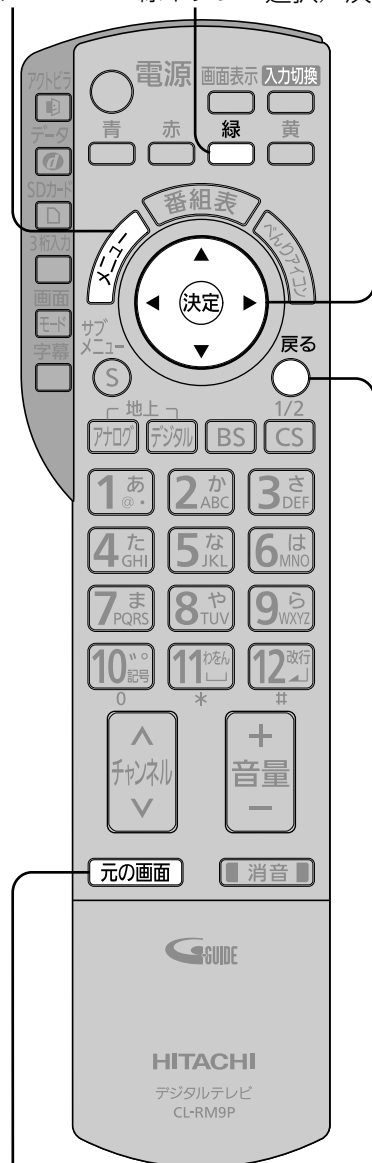
オート

■引越しなどで放送局を設定したいときは、
●手順3で「かんたん設置設定」を選び、94ページの
手順4で設定してください。

■チャンネル修正したいときは、
●右ページの手順6で「マニュアル」を選び、設定してください。

※地上デジタル放送の普及で
地上アナログ放送の受信状況
が変わったときなどは、
手順6で「オート」を選び
再設定してください。

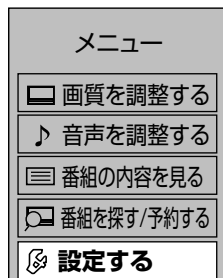
メニュー 緑ボタン 選択/決定



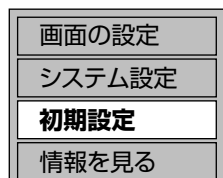
元の画面

戻る

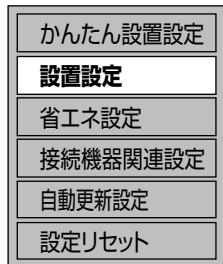
1 「メニュー」を押して、
「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

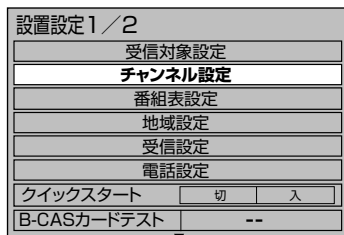


3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、
「決定」を押す



5 「地上アナログ」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

チャンネル設定を
修正したいとき

マニュアル

映りが悪いとき

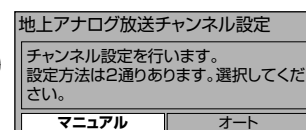
微調整

地上アナログ放送の
受信状況が
変わったとき

受信できる
局を自動で
探す

オート

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す



7 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



8 96、97ページの手順②③を行う

9 修正が終わったら を押して
終了する

■リモコン番号ごとに設定した項目(「CH」や「表示」など)
を全て入れ換えたいときは

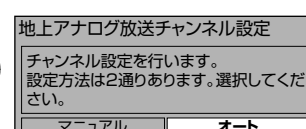
- ➔ (1) 上記手順7の画面で緑ボタンを押す。
- (2) ▲▼で入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す。
- (3) ▲▼で入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す。
- (4) 「戻る」を2回押して、終了する。

■映りが悪いときは(微調整)

- ➔ (1) 上記手順7の画面で、微調整したいチャンネルを選び、「メニュー」を3秒以上押す。
- (2) ◀▶で見やすくなるように調整する。
(約10秒間、ボタン操作しないと手順7の画面に戻ります。)
- (3) 「戻る」を押すと、手順7の画面に戻ります。

(終わったら を押す)

6 「オート」を選び、「決定」を押す



オートサーチの画面になり数分程度、
乱れた映像になります。

- 「オート」を選ぶとこれまでの設定をリセットし、
受信可能な放送局を設定しなおします。
※別途、放送局名の設定が必要です。(97ページ)

7 内容を確認する



8 確認したら を押して
終了する

(終わったら を押す)

●地上アナログ放送のチャンネル修正

衛星デジタル放送のチャンネル修正

チャンネル設定(デジタル放送)

- 衛星デジタル放送のチャンネル設定について
- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
 - チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。

メニュー

選択/決定

元の画面

戻る

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー

- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する
- 設定する

決定

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定

システム設定

初期設定

情報を見る

決定

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定

設置設定

省エネ設定

接続機器関連設定

自動更新設定

設定リセット

決定

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す

設置設定1/2

- 受信対象設定
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定

クイックスタート 切 入

B-CASカードテスト --

決定

(右ページへ続く)

5 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、「決定」を押す

地上アナログ

地上デジタル

BS

CS1

CS2

決定

地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

例 BSを選ぶ

6 変えたい行(リモコン番号)を選び、「決定」を押す

BSチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日	テレビ
6	161	BSフジ	テレビ
7	171	BSジャパン	テレビ

決定

7 「CH」のチャンネル番号を変えて、「戻る」を押す

リモコン番号設定 4

CH 200

チャンネル名 スター・チャンネル

種類 テレビ

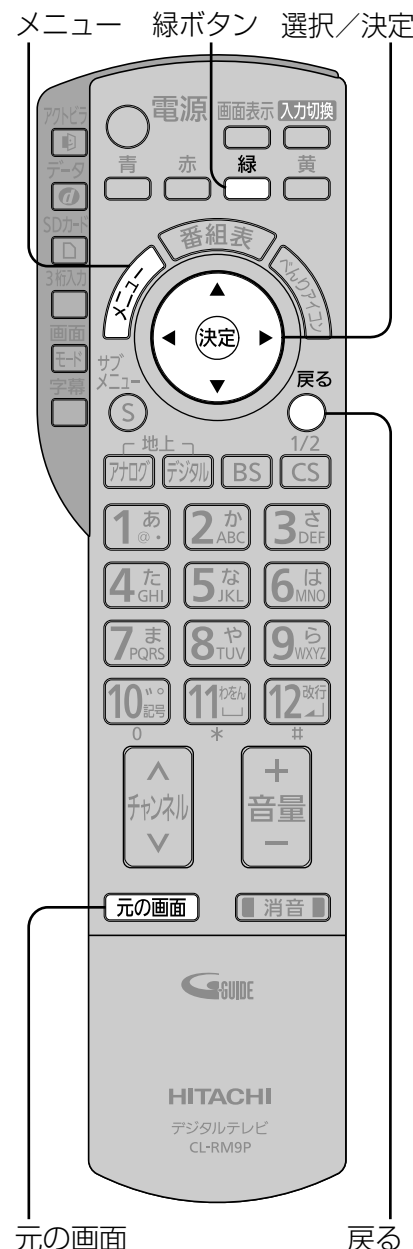
戻る

- 選局対象(74ページ)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

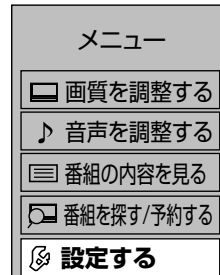
(終わったら 元の画面 を押す)

地上デジタル放送のチャンネル設定／修正

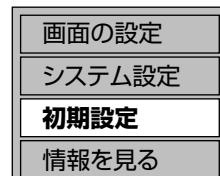
- 地上デジタル専用のアンテナ接続はお済みですか？
- 初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧(138ページ)のようになります。
- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。



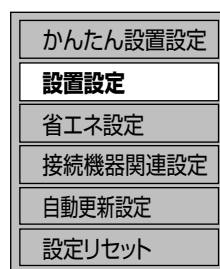
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



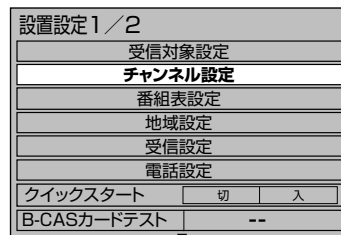
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す



5 「地上デジタル」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

チャンネル設定

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいときや、新しく地上デジタル放送をご覧になりたいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

チャンネル修正

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で追加
再スキャン

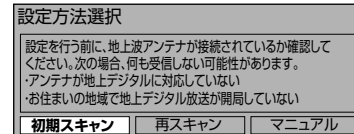
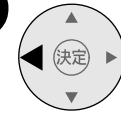
自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき
マニュアル

初期スキャン

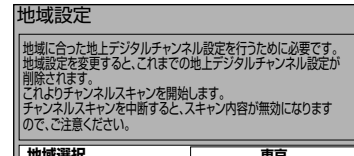
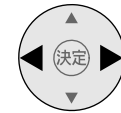
再スキャン

マニュアル

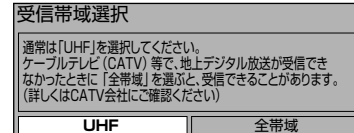
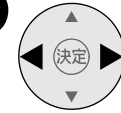
6 「初期スキャン」を選び、「決定」を押す



7 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

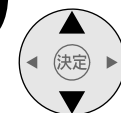


8 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す



- 通常は、「UHF」を選んでください。(受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。)(今までの設定はすべてリセットされます)
- 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

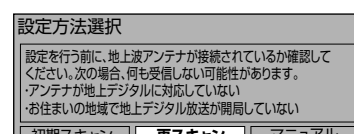
9 設定内容を確認し、「戻る」を押す



■修正したいときは
(下記のマニュアル設定の手順7へ)

(終わったら「元の画面」を押す)

6 「再スキャン」を選び、「決定」を押す



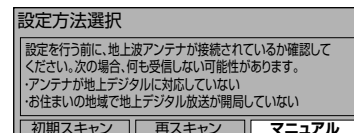
7 設定内容を確認し、「戻る」を押す



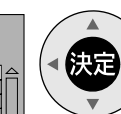
■修正したいときは
(下記のマニュアル設定の手順7へ)

(終わったら「元の画面」を押す)

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す



7 修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す



8 修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す



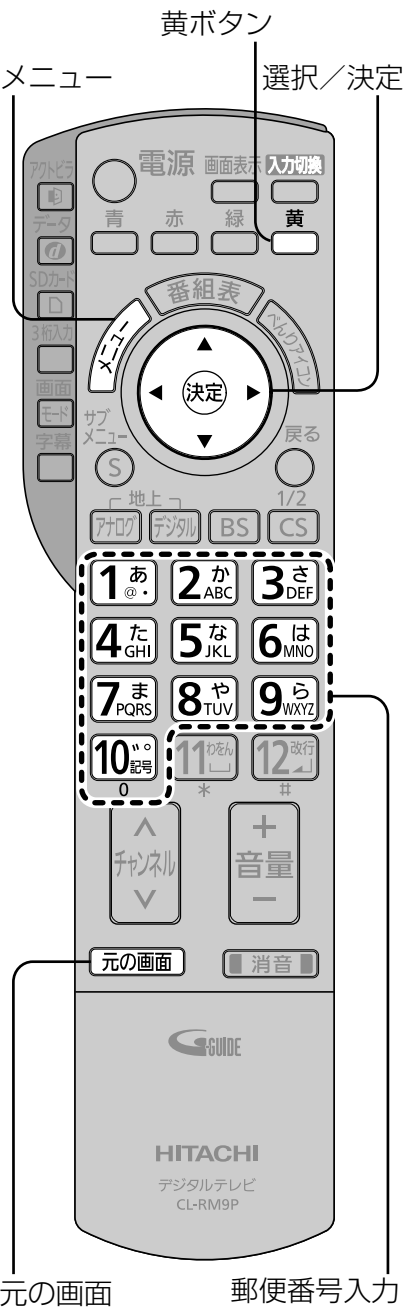
2回押す

- 設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ換えたいときは
- ➡(1)手順7の画面で緑ボタンを押す。
 - (2)▲▼で、入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す。
 - (3)▲▼で、入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す。
 - (4)「戻る」を押す。

(終わったら「元の画面」を押す)

番組表設定／地域設定

- 番組表を使うために必要な設定です。
- Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、「決定」を押す

メニュー

画面を調整する
音声を調整する
番組の内容を見る
番組を探す/予約する
設定する

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

設置設定 1 / 2
受信対象設定
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
電話設定
クイックスタート 切 入
B-CASカードテスト --

(右ページへ続く)

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる

Gガイド地域設定

5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

設定を変更すると番組情報が消えることがあります。その場合は、かんたん設置設定を行ってください。

Gガイド地域設定 東京23区

Gガイド受信確認

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。(94ページ)

5 「Gガイド受信確認」を選び、「決定」を押す

番組表設定

Gガイド地域設定 東京23区

Gガイド受信確認

●地上デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示された後、衛星デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示されます。結果の表示に最大で6分かかります。

確認結果が表示される

Gガイド受信確認

地上D Gガイド受信スケジュール
地上デジタル XX:XX~XX:XX
BS Gガイド受信スケジュール
地上アナログ XX:XX~XX:XX
BS XX:XX~XX:XX
CS1 XX:XX~XX:XX
CS2 XX:XX~XX:XX

●受信スケジュールが表示されないときは(「番組データの受信ができません」と表示)アンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定

県域設定 東京都(島部除く)

郵便番号 100-0011

地域設定削除

6 「郵便番号」を選び、「決定」を押す

地域設定

県域設定 東京都(島部除く)

郵便番号 100-0011

地域設定削除

郵便番号を入力し、「決定」を押す

郵便番号

1.あ ~ 10.い

0

100-0011

●間違えたときは 黄 を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

確認画面

はい

決定

●「県域設定」と「郵便番号」を削除するには
(1) ▼で「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。
(2) ◀で「はい」を選び、「決定」を押す。

●番組表設定／地域設定

108

109

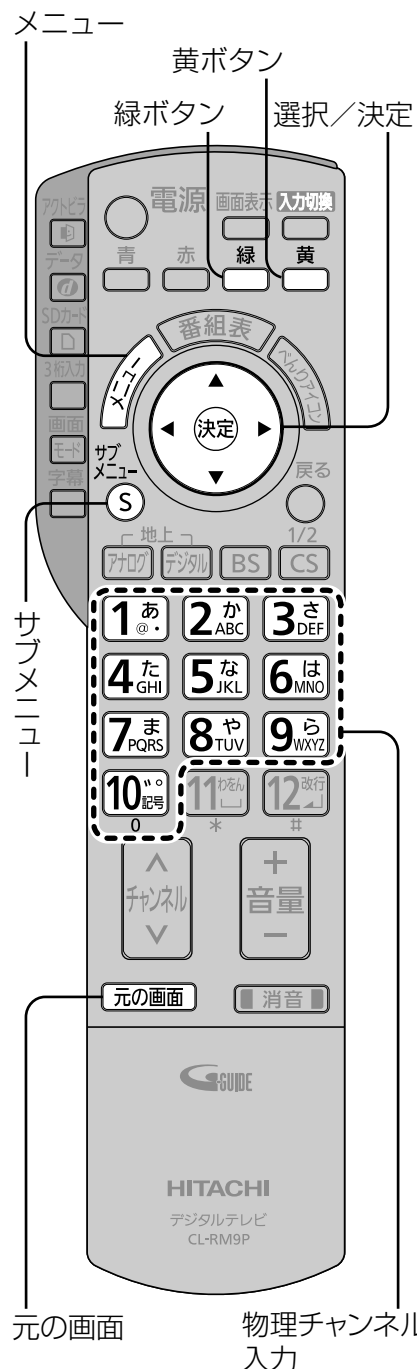
受信設定

アンテナレベル(地上デジタル)

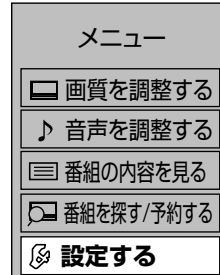
アンテナ電源

アンテナレベル(衛星)

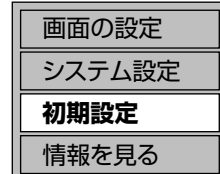
- アンテナを調整するとき
に受信設定をしてください。
- 共同アンテナのときは、
設定は不要です。



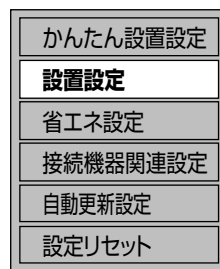
1 「メニュー」を押して、
「設定する」を選び、「決定」を押す



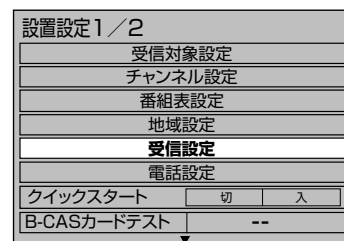
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



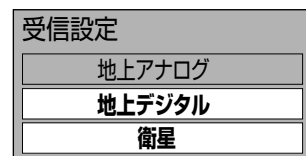
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「受信設定」を選び、「決定」を押す



5 「地上デジタル」または「衛星」
を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

アンテナのレベルを最大にする

地上デジタル
アンテナ(UHF)
が個別のとき

アンテナレベル
(地上デジタル)

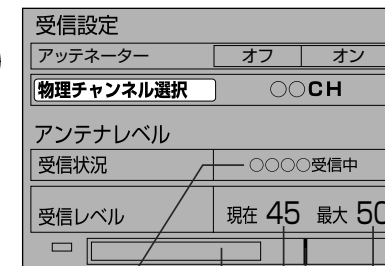
衛星アンテナ
が個別のとき

アンテナ電源
アンテナレベル
(衛星)

お知らせ

- アンテナの向き
の調整は、アンテナ
の取扱説明書をご
覧ください。

6 「決定」を押す

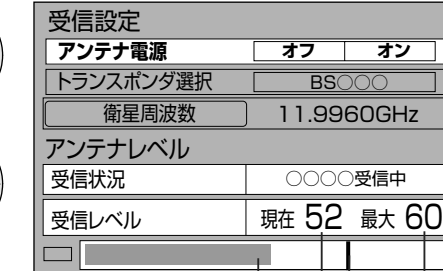


受信中の放送局名
現在のアンテナ入力レベル
(受信の目安は44以上)

- 物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って
行われています。この電波は放送局ごとに割
り当てられており(13~62ch)、このチャン
ネルを物理チャンネルと呼んでいます。

8 アンテナの向きを調整し、
アンテナレベルを最大値にする

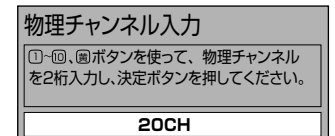
6 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ



現在のアンテナレベル
(受信の目安は50以上)

7 アンテナの向きを調整し、
アンテナレベルを最大値にする

7 「物理チャンネル」を入力し、
「決定」を押す



例 受信帯域選択が「UHF」
の場合

入力した物理チャンネルの
アンテナレベルを表示

- 間違えたときは→黄 (黄ボタン)を押す。
- CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示
できます。例えば、「全帯域」(98、106ペー
ジ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを
選択する場合は、
20CH と入力します。

(「C」は、リモコンの緑 (緑ボタン)で入力/削除)

(終わったら元の画面を押す)

- 「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を
供給します。(ブースターなどからコンバーターへの
電源を供給しているときは「オフ」にしてください。)

- 受信可能レベルに達したときに表示
- BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を
受信中は「他の衛星受信中」と表示されます。
再度、アンテナの向きを調整してください。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると
視聴できなくなることがあります。放送局など
からの案内がない限り、変えないでください。

(終わったら元の画面を押す)

アンテナレベルについて

- アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している
電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
- アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件な
どによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
- 現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも
確認できます。

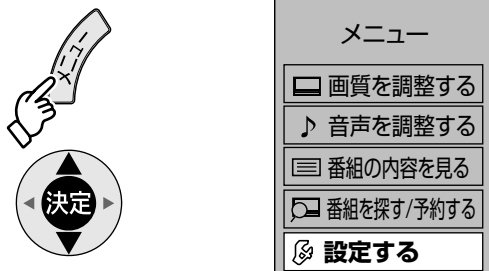
●受信設定

受信設定(つづき)

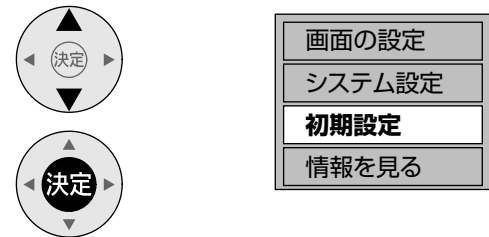
●放送局の電波が強すぎて映像が不安定になるときに使用します。



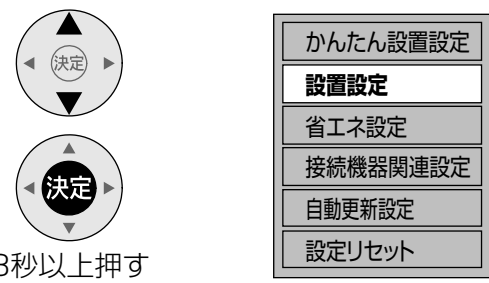
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



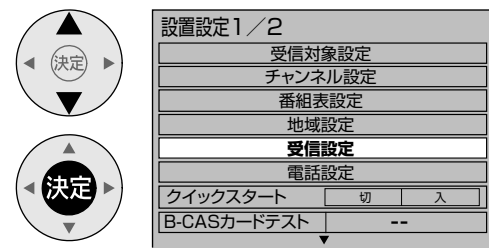
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「受信設定」を選び、「決定」を押す



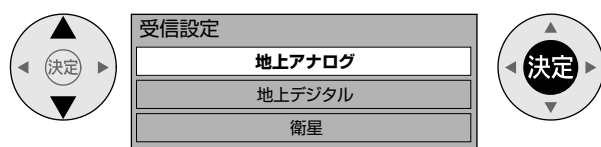
(右ページへ続く)

アッテネーター (地上アナログ)

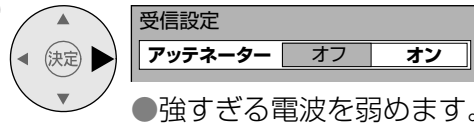
アッテネーター (地上デジタル)

地上アナログ放送の電波が強すぎて映像が不安定になるとき
アッテネーター (地上アナログ)

5 「地上アナログ」を選び、「決定」を押す



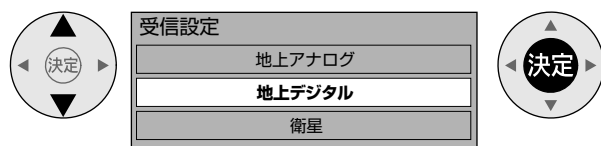
6 「オン」を選ぶ



(終わったら 元の画面 を押す)

地上デジタル放送の電波が強すぎて映像が不安定になるとき
アッテネーター (地上デジタル)

5 「地上デジタル」を選び、「決定」を押す



6 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ



(終わったら 元の画面 を押す)

●アッテネーター (地上デジタル)
●アッテネーター (地上アナログ)

受信対象設定／クイックスタート／B-CASカードテスト

ビーキャス
カード

受信対象設定

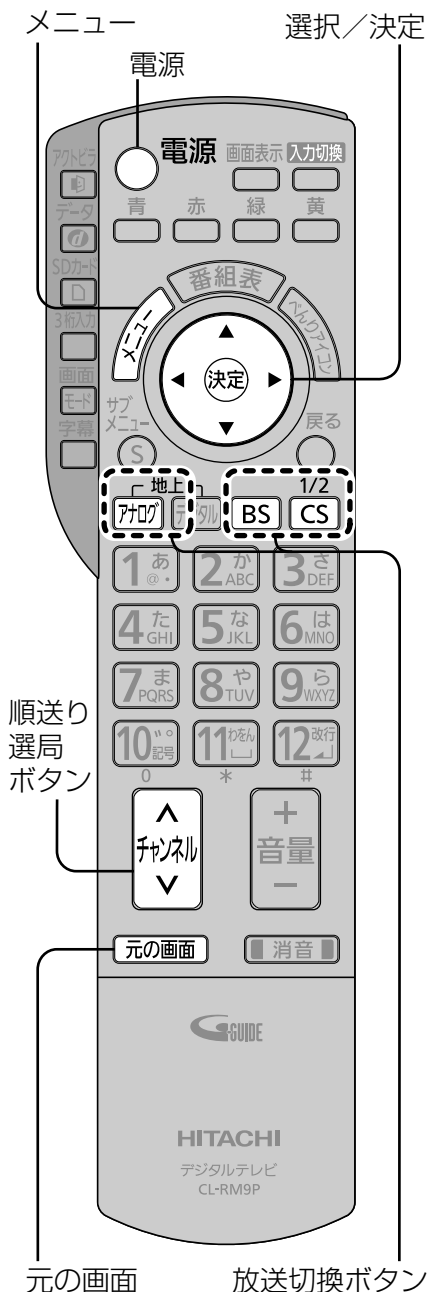
- 使わない放送を操作できないようにします。

クイックスタート

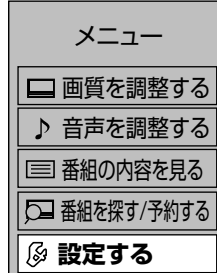
- 本体の電源「入」の状態ではリモコンを「入」のときの出画時間が早くなります。

B-CASカードテスト

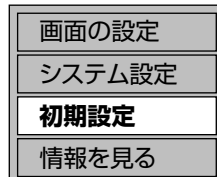
- B-CASカードの動作を確認します。



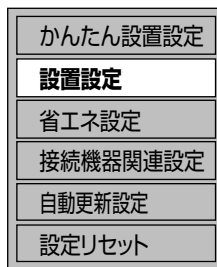
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



3秒以上押す

使わない放送を操作できないようにする

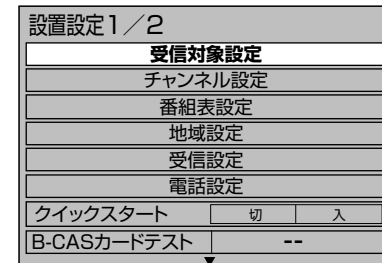
受信対象設定

(地上アナログ BS・CS)

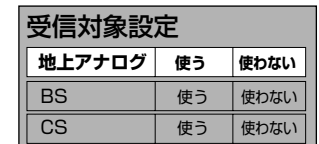
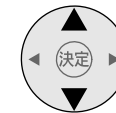
※テレビ本体とリモコンの両方で設定が必要です。

テレビ本体の設定

4 「受信対象設定」を選び、「決定」を押す



5 受信しない放送を選び、「使わない」に設定する



- 「使わない」に設定した放送は、放送切換ボタンでその放送を選べません。

リモコンの設定

6 リモコンの「電源」と放送切換ボタン、順送り選局ボタンの下側を同時に約3秒間押す

例：地上アナログ放送を操作できなくする場合

○電源 + [F10] + [チャンネル]

を同時に約3秒間押す

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を操作できなくする場合は、[F10] の代わりに [BS] や [CS] を押してください。

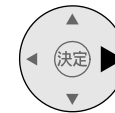
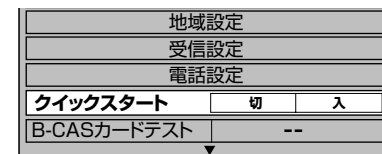
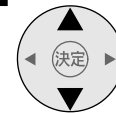
- リモコンの設定が完了すると、リモコンの放送切換ボタンが3回点滅します。
- この操作を行うと、設定した放送へのリモコンを使った放送切換や、選局の操作ができなくなります。
- 設定を解除するときは、[F10] の代わりに [チャンネル] を押してください。
- 「使わない」に設定した放送を選ぶとメッセージが表示されます。

選局できません。
リモコンの地上デジタルボタンを押し
地上デジタル放送に切り換えてください。

電源を入れてからの出画時間を早める

クイックスタート

4 「クイックスタート」を選び、「入」にする



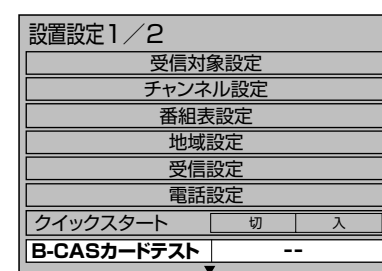
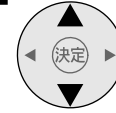
- 入 リモコンで電源「切」のとき、出画時間が早くなります。
- 1日以上本機を使用しなかったときは、通常の出画時間となります。
- 切 通常の出画時間になります。

B-CASカードの動作を確認する

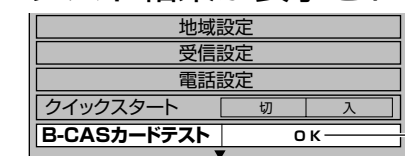
B-CASカードテスト

- B-CASカードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

4 「B-CASカードテスト」を選び、「決定」を押す



テスト結果が表示される



結果

- 「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(P.92ページ)

(右ページへ続くP.115)

●受信対象設定／クイックスタート／B-CASカードテスト

電話設定

回線設定
発信者番号通知

トーン検出
電話会社設定

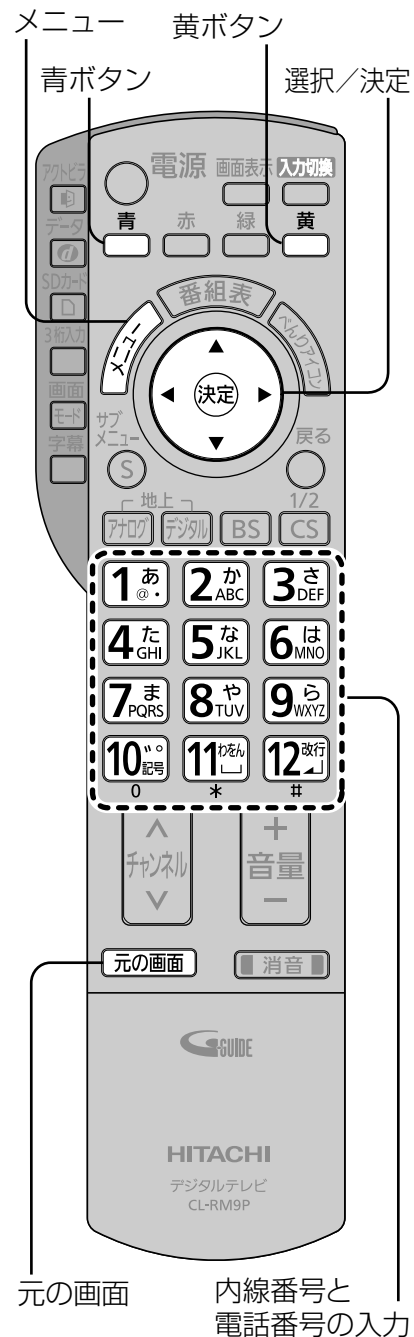
内線設定
マイラインプラス

電話テスト

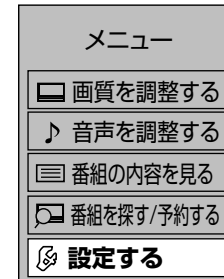
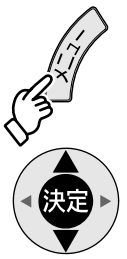
(終わったら **元の画面** を押す)

まず ご確認ください。

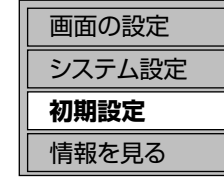
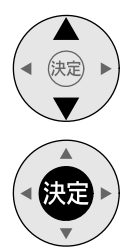
●電話回線の接続はお済み
ですか？
(P.93ページ)



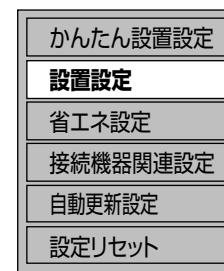
1 「メニュー」を押して、
「設定する」を選び、「決定」を押す



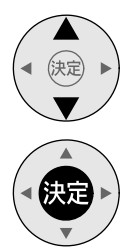
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「電話設定」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続くP.117)

電話回線を
設定する

回線設定
トーン検出

外線使用時に
0発信などが
必要な電話
のとき

内線設定

電話設定が正しく
設定されているか
確認する

電話テスト

相手に電話番号
を通知するか
決める

発信者番号通知※

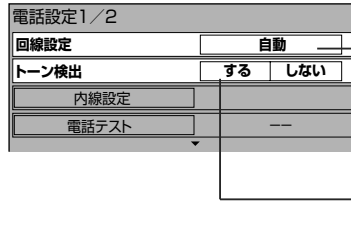
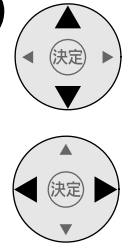
本機から電話を
かけるときのみ
電話会社を
変えたいとき

電話会社設定※

マイラインプラス※

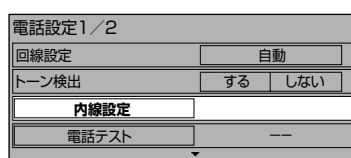
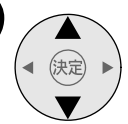
※この設定が有効に
なる放送(サービス)
は、2009年3月現
在ありません。

5 「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

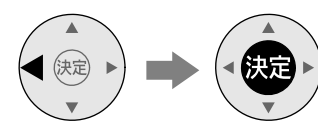


●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
自動でうまく設定できないとき→
●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か
「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
●通常で使用するとき→「する」
受話器を上げて『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

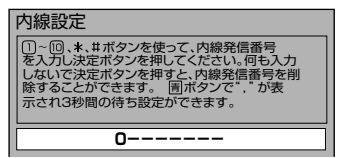
5 「内線設定」を選び、「決定」を押す



7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

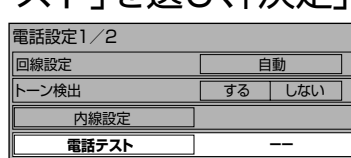


6 0発信の電話のときは「0」を入力し、「決定」を押す
(例) 10記号 0



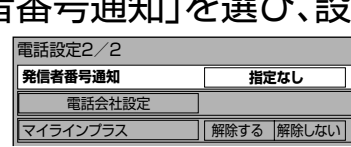
●間違えたときは → 黄 (黄ボタン) を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
→ 青 (青ボタン) を押す。
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

5 「電話テスト」を選び、「決定」を押す



OK 正常終了。
NG 画面の指示に従ってください。
テスト中 テスト中。(最大約3分間かかります)

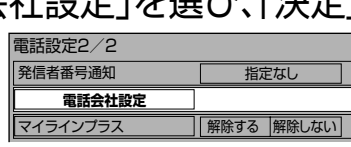
5 「発信者番号通知」を選び、設定する



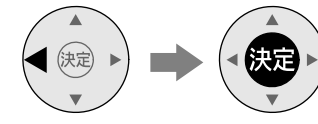
通知する 相手に常に通知する。
通知しない 相手に常に通知しない。
指定なし 電話会社との契約に従う。

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

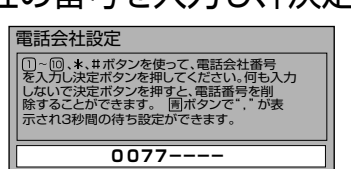
5 「電話会社設定」を選び、「決定」を押す



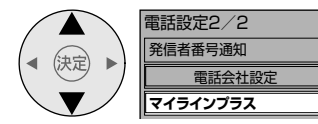
7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す



6 電話会社の番号を入力し、「決定」を押す



8 「マイラインプラス」を選び、「解除する」を選ぶ



●間違えたときは → 黄 (黄ボタン) を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
→ 青 (青ボタン) を押す。(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

●電話設定

自動更新設定／設定リセット

ダウンロード予約

設定項目リセット

個人情報リセット

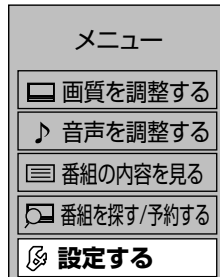
自動更新設定

●デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。

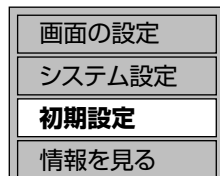
設定リセット

●本機を初期状態にするための設定です。

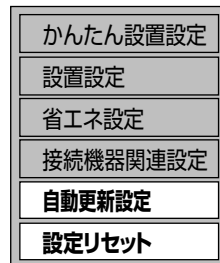
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す



「設定リセット」の場合、3秒以上押す

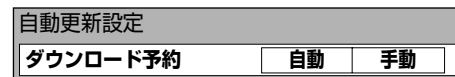
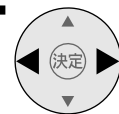
(右ページへ続く)

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の放送ダウンロードの方法を選ぶ

ダウンロード予約

4 「自動」か「手動」を選ぶ



自動

通常は「自動」をおすすめします。
情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。

手動

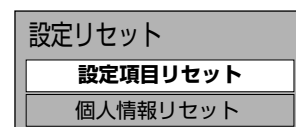
情報が届いた場合、メールでお知らせします。
●メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。
(「放送メール」86ページ)

放送ダウンロードについて

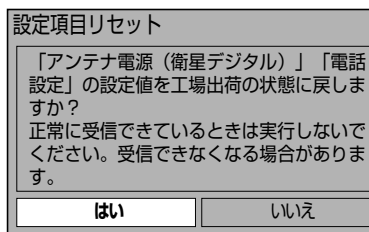
●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

(終わったら「元の画面」を押す)

4 「設定項目リセット」を選び、「決定」を押す



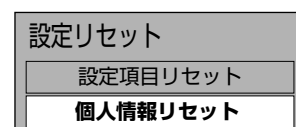
5 「はい」を選び、「決定」を押す



●「アンテナ電源(衛星デジタル)」 「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

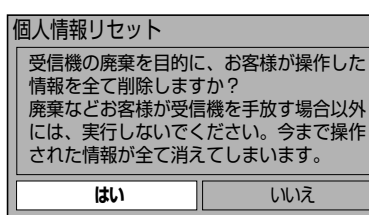
(終わったら「元の画面」を押す)

4 「個人情報リセット」を選び、「決定」を押す



3秒以上押す

5 「はい」を選び、「決定」を押す



お願い

- 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報(アクティビティ有料サービスの購入情報やメール、データ放送のポイント、暗証番号など)が、すべて削除されます。
- 本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。
- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
- 双方向データ放送やアクティビティをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

6 本体の電源を「切」にする

設定リセット

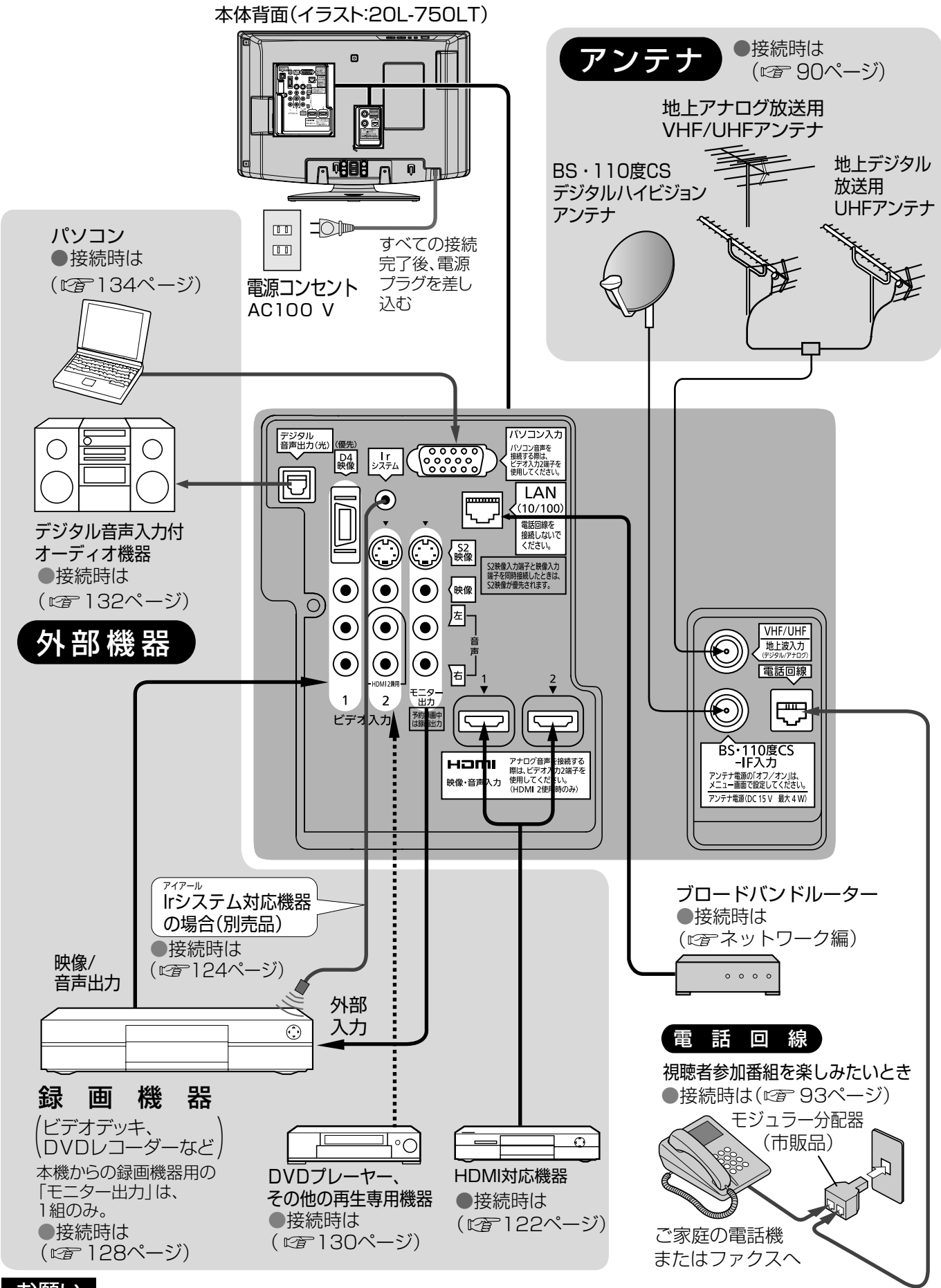
本機を廃棄されるときなどに情報をすべて削除する

個人情報リセット

●自動更新設定／設定リセット



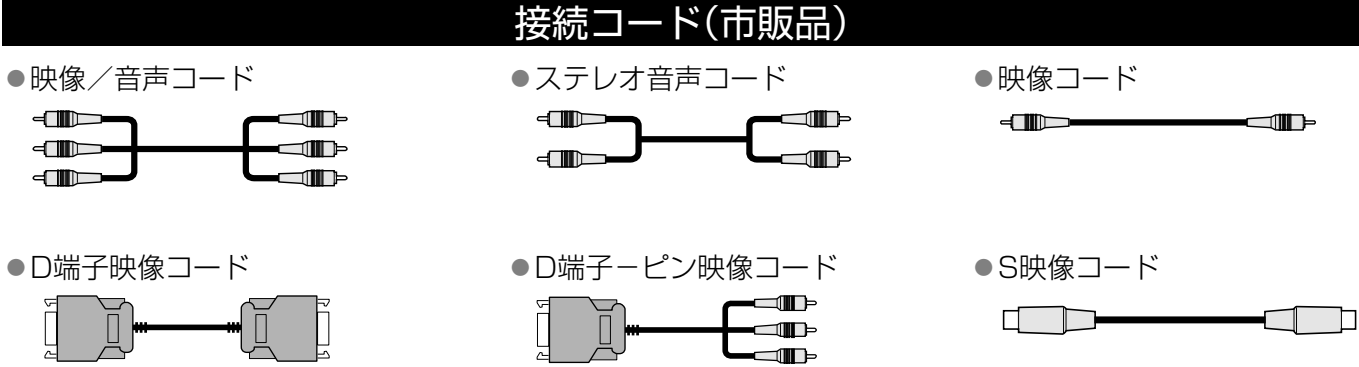
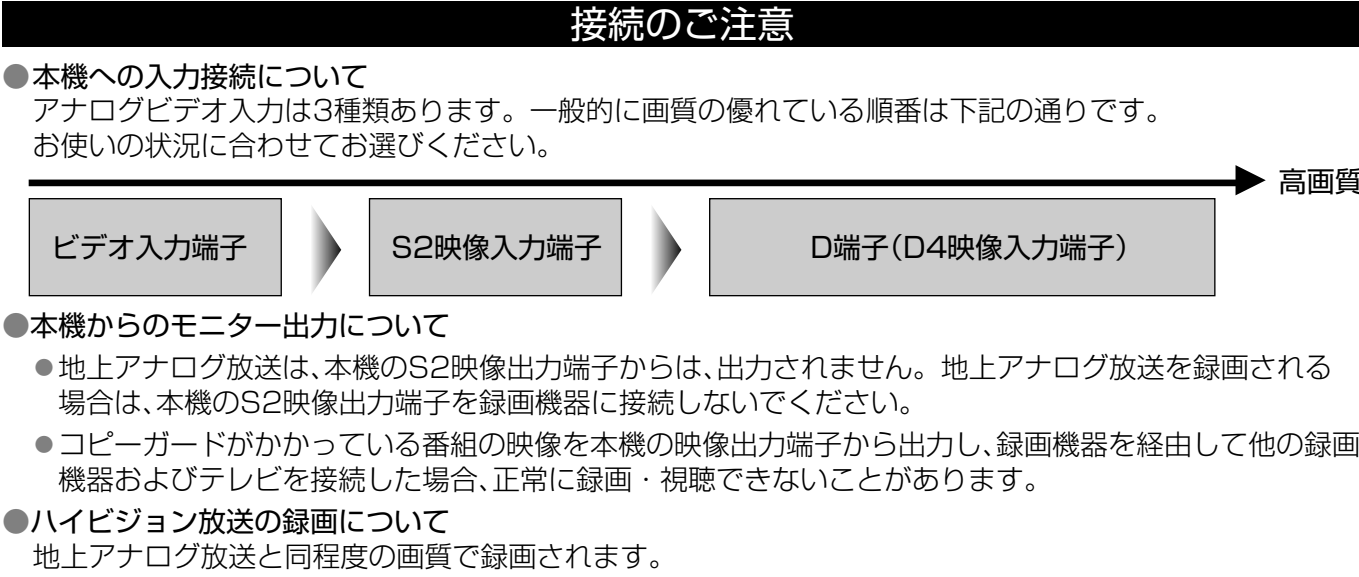
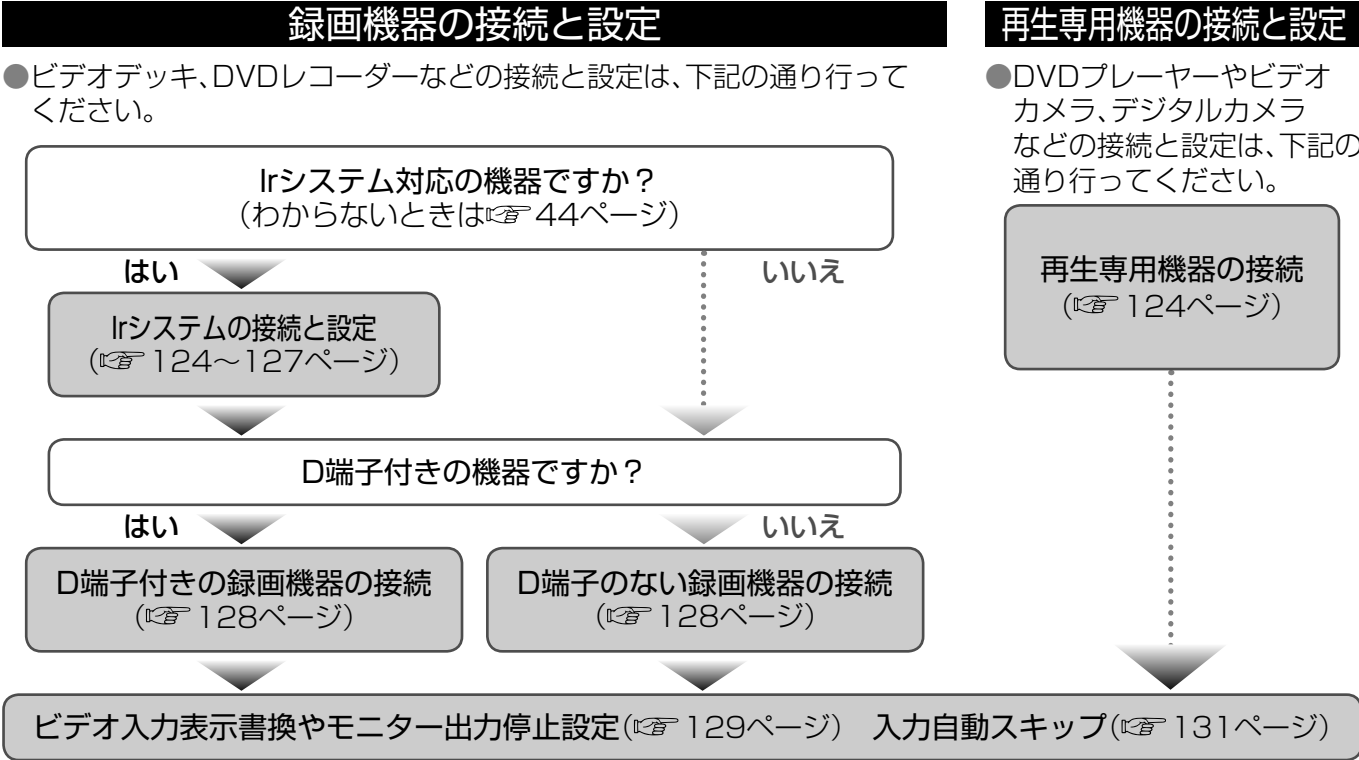
いろいろな機器との接続



お願い

接続機器の接続・ご使用方法については、接続される機器側の取扱説明書もご確認ください。

録画・再生機器の接続の前に

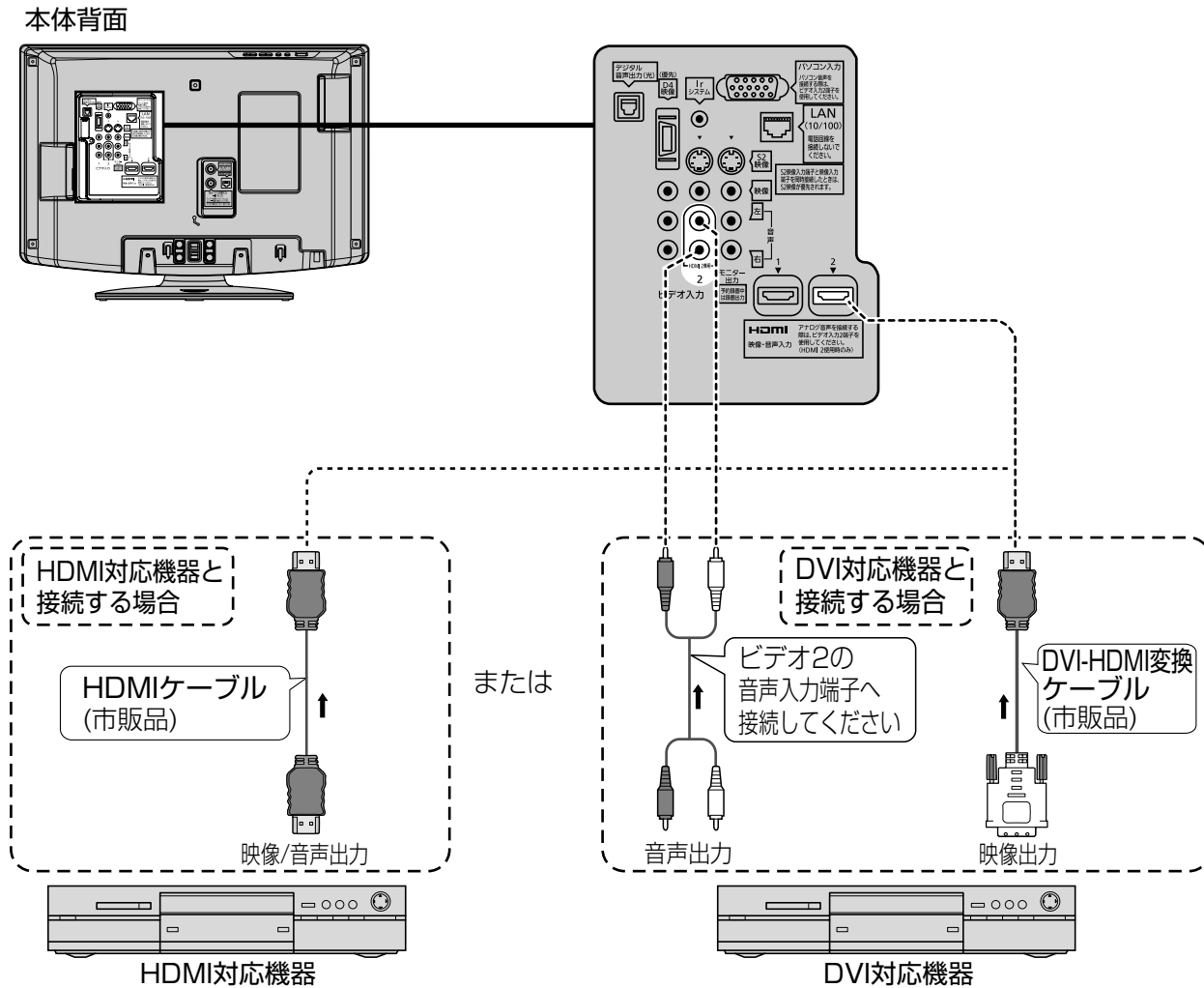


●録画・再生機器の接続の前に
いろいろな機器との接続

HDMI 対応機器の接続と設定

●→は、信号の流れを示します。

接 続



■HDMI端子について

- HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。
- HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合、HDMI2とビデオ入力2の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です。(▶▶ 右ページ)
- 対応している映像信号
480i、480p、720p、1080i、1080p(24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)
- 対応している音声信号
種類：リニアPCM
サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

お知らせ

- 本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- HDMI1端子では、アナログ音声を使用できません。

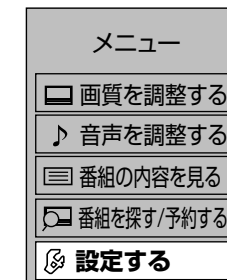
お願い

- HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
- DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。

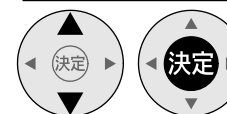
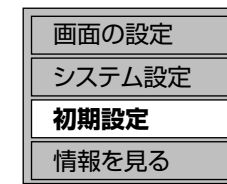
HDMI 音声入力設定 HDMI スキップ

設 定

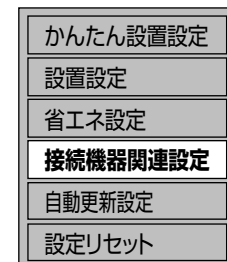
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



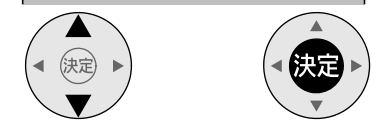
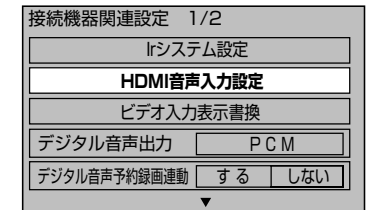
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

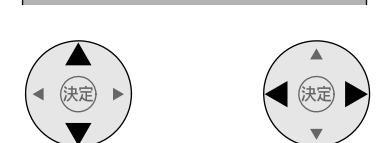


4 「HDMI音声入力設定」を選び、「決定」を押す



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

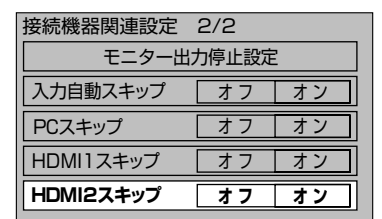
5 設定したいHDMI入力を選び、設定する



HDMI …HDMI対応機器に接続するとき (工場出荷時)

アナログ …DVI対応機器に接続するとき (終わったら [元の画面] を押す)

4 設定したいHDMI入力を選び、「オン」を選ぶ



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン … [決定] を押しても、HDMI入力には切り換わりません。

オフ … [決定] を数回押してHDMI入力を選択できます。(工場出荷時)

(終わったら [元の画面] を押す)

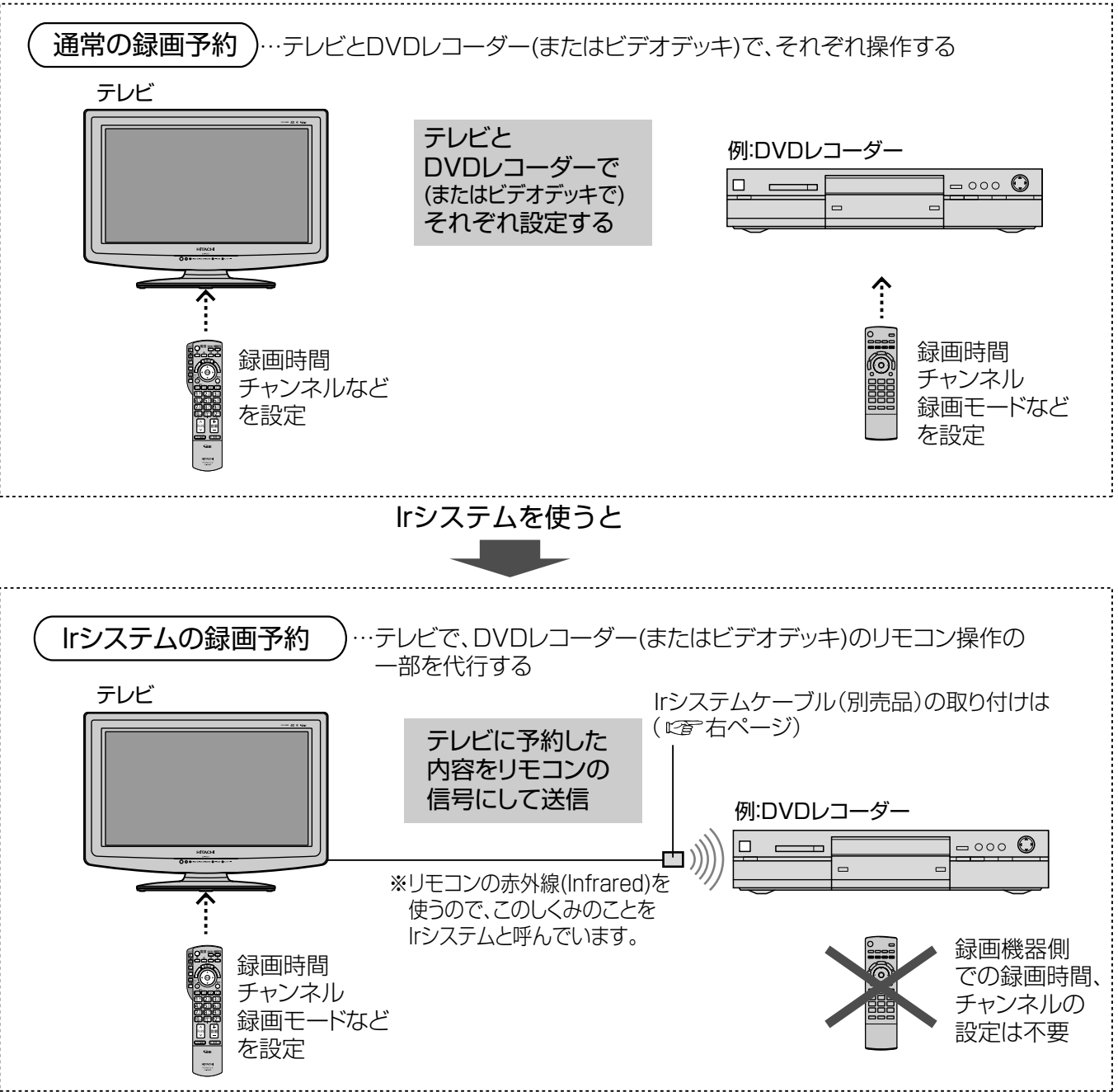
HDMI対応機器と接続したとき

HDMI音声入力設定

入力切換ボタンを押したとき
HDMI入力を飛ばす
HDMIスキップ

便利な録画予約をするために (Irシステム)

便利なIrシステムのしくみについて

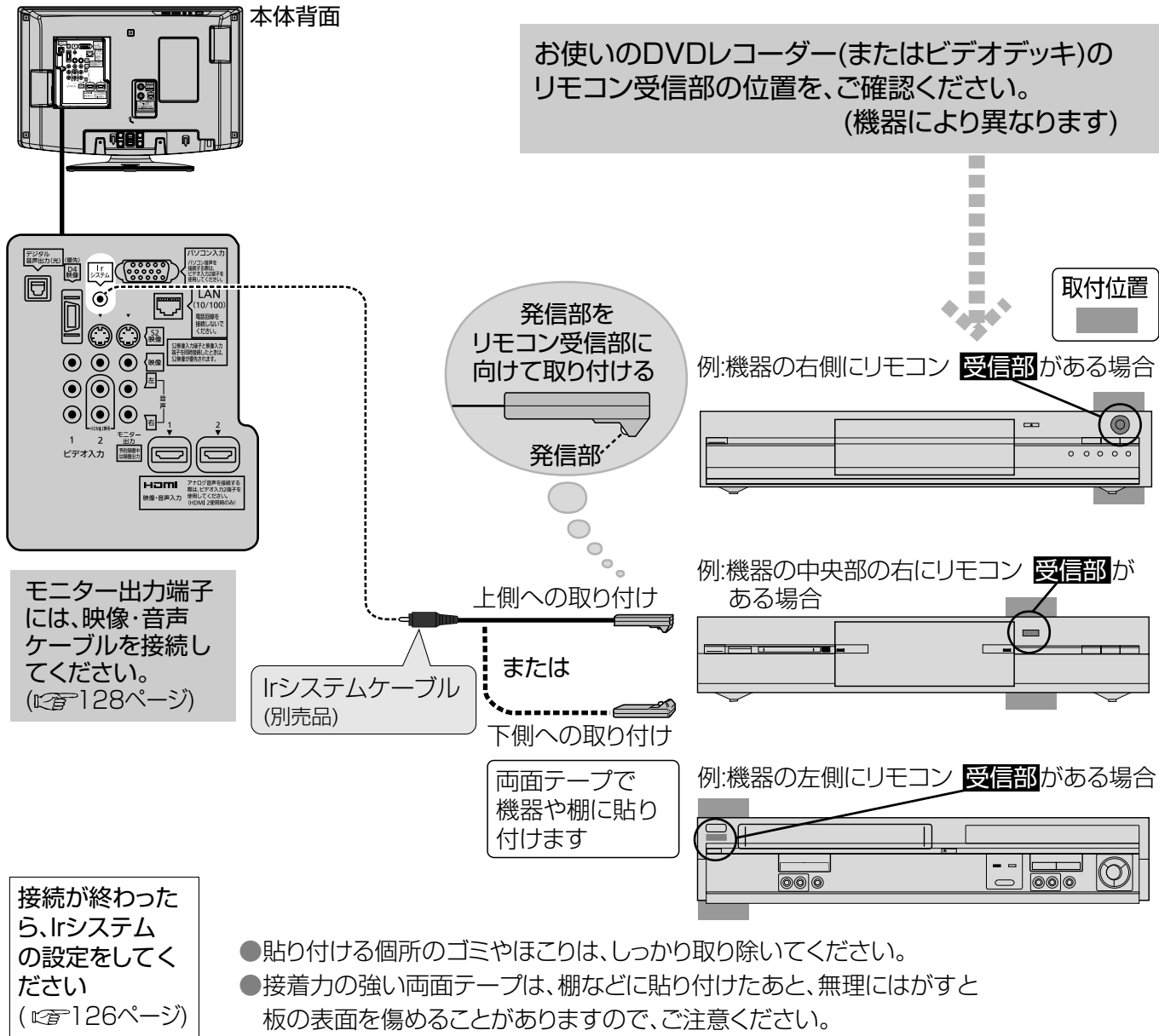


※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー(またはビデオデッキ)側で設定が必要です。(HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど)

「番組タイトル情報」について

- パナソニック製の一部のDVDレコーダーで録画予約を行うと、録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。〈番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません。〉
- この情報を受信して表示できるかどうかの詳細は、お手持ちのDVDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

Irシステムケーブルの接続について

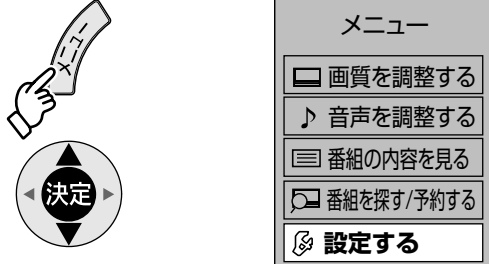


●便利な録画予約をするために

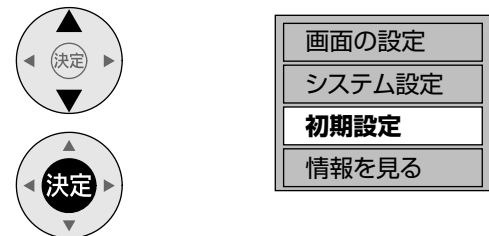
Irシステムの設定



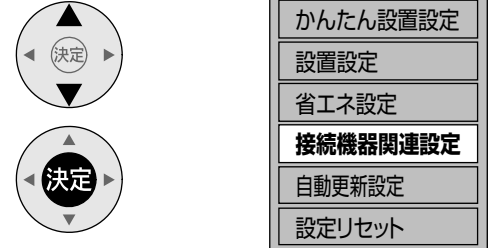
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



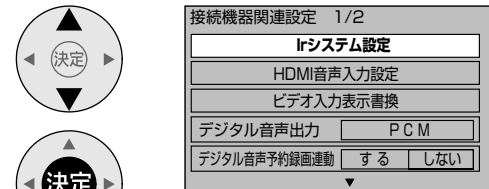
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



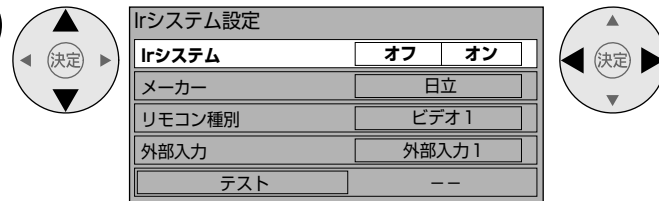
4 「Irシステム設定」を選び、「決定」を押す



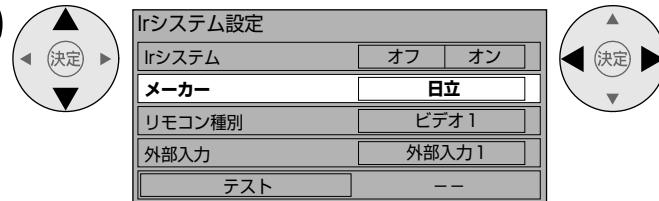
(右ページへ続く 126)

Irシステム設定

5 「Irシステム」を選び、「オン」を選ぶ



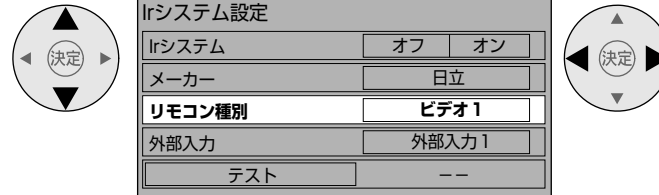
6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ



設定できるメーカー(録画機器)
●44ページをご覧ください。

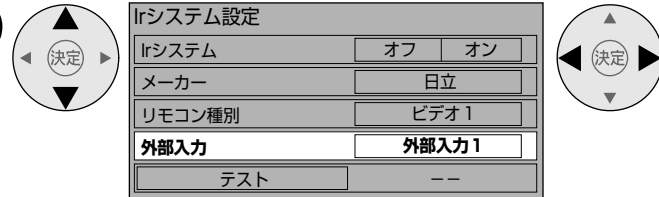
※一部、使用できない商品もあります。

7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ



●メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順9のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。

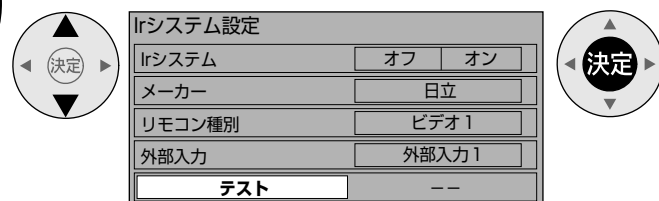
8 「外部入力」を選び、設定する



●日立製のDVDレコーダー：DV-RX2000/3000/4000/5000/7000、ビデオ/DVDレコーダー：DV-RV7000、HDD/DVDレコーダー：DV-AS55または、パナソニック製ビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」するときのみ、設定してください。

→本機に接続した、ビデオデッキ/DVDレコーダー側の外部入力端子の番号(1、2、3)に合わせる。(他メーカーの機器では設定できません)

9 「テスト」を選び、「決定」を押す



●「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。(録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する)

■正しく動作したときは

→●「決定」を押して設定終了(くり返し送信が終了)

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは

→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。(125ページ)

●リモコン種別を変える。(手順7)

(終わったら「元の画面」を押す)

●タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。

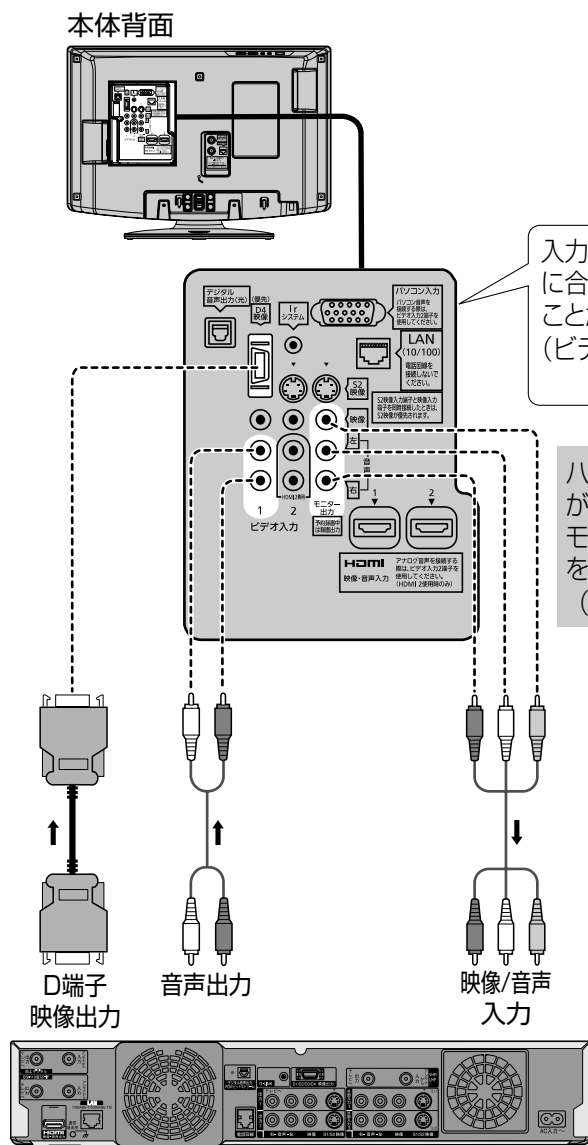
●「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。(54ページ)

●DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使つての予約はできません。

DVDレコーダーなどの接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは市販品です。
- 音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続(例)

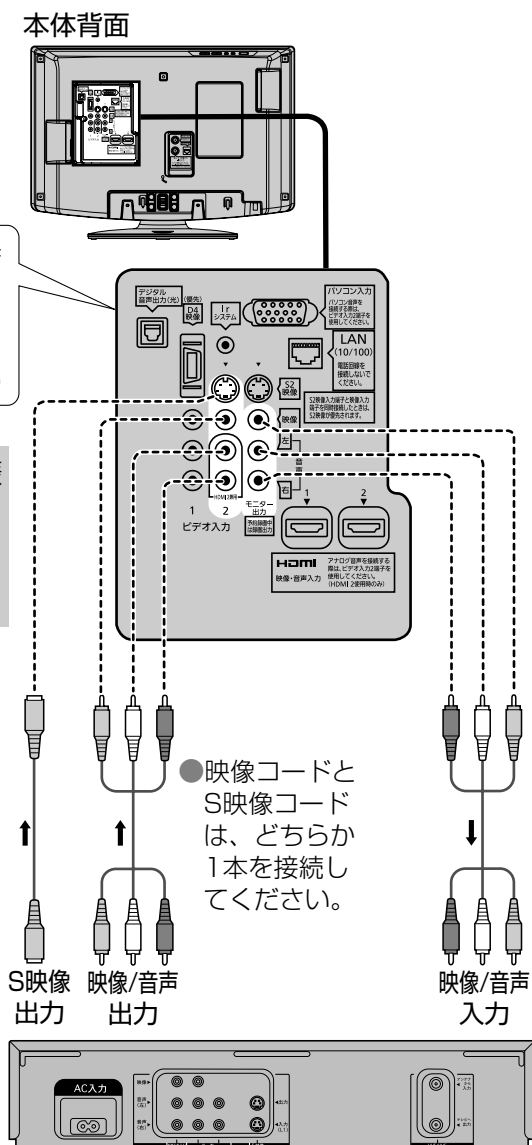


例：DVDレコーダー背面

■モニター出力端子(1組)

- ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- 以下の信号を視聴時に出力します。
 - 本機で受信できる放送(ハイビジョン放送はアナログ放送と同程度の画質になります)
 - ビデオ入力に接続した機器の映像、音声
 - D端子に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
 - HDMI入力に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
 - SDビデオの映像、音声
- 録画予約の実行中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

D端子のない録画機器の接続(例)



例：VHSビデオデッキ背面

お願い

- S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。(デジタル放送時はID-1信号を重畳したS出力となります)

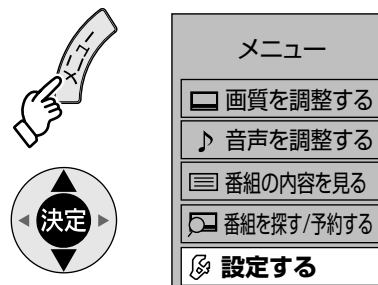
お知らせ

- SDメモリーカードの写真を見ているときは、映像信号は出力されません。
- 地上アナログ放送の予約は録画機器側のチューナーで録画されます。
- ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同程度の画質で出力されます。
- 接続機器にD端子がなく、コンポーネント(色差)端子のみの場合は、D端子-ピン映像コード(市販品)で接続できます。

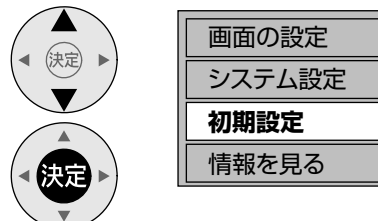
ビデオ入力表示書換

モニター出力停止設定

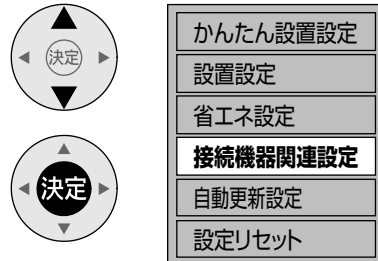
- 1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



- 2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



- 3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



- 4 「ビデオ入力表示書換」または「モニター出力停止設定」を選び、「決定」を押す



(右の選択へ続く▶)

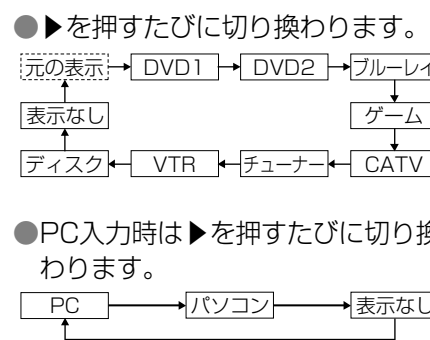
- 5 録画(再生)機器を接続したビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

ビデオ入力表示書換	
ビデオ1/D端子	ビデオ1/D端子
ビデオ2	ビデオ2
HDMI1	HDMI1
HDMI2	HDMI2
PC	PC



入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える

ビデオ入力表示書換



(終わったら[元の画面]を押す)

- 5 録画機器を接続したビデオ入力端子を選び、「する」を選ぶ

モニター出力停止設定	
ビデオ1/D端子	する しない
ビデオ2	する しない
HDMI1	する しない
HDMI2	する しない



接続した録画機器(▶左ページ)の映像・音声のモニター出力を停止する

モニター出力停止設定

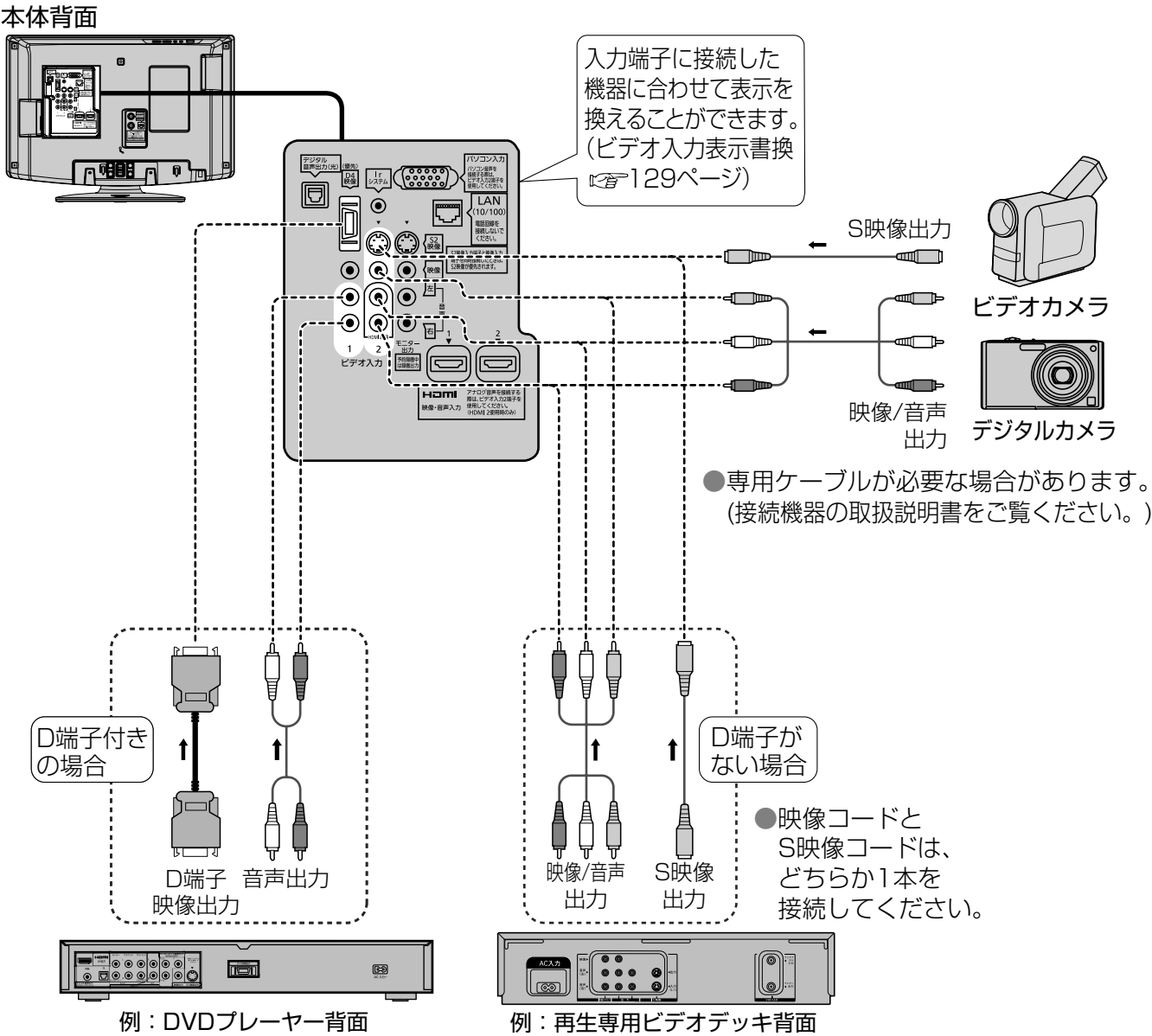
- ハウリング(ブー音)や映像発振の防止のため。
- モニター出力端子については(▶左ページ)

(終わったら[元の画面]を押す)

再生専用機器の接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは市販品です。
- 音声コードは必ず接続してください。

DVDプレーヤーやビデオなどの接続(例)(背面端子部)

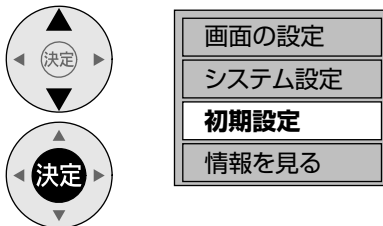


入力自動スキップ

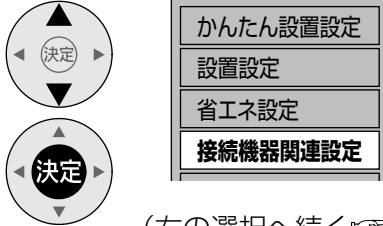
1 「メニュー」を押して「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

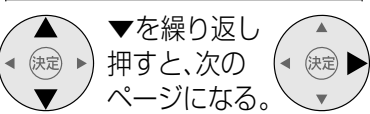
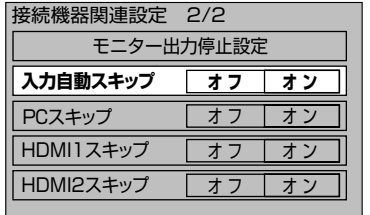


3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



(右の選択へ続く)

4 「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ



入力切替ボタンを押したとき
接続のない外部入力を飛ばす

入力自動スキップ

- PC入力、HDMI入力は除きます。

オン ... 入力切替ボタンを押したとき、接続のない入力には切り換わりません。

オフ ... 接続にかかわらず、入力切替ボタンを押すごとに、全ての入力を切り換えます。

(終わったら「元の画面」を押す)

●接続コード類がしっかり差し込まれていないと入力切替が正しく動作しません。

お知らせ

- 接続機器にあった入力切替の表示は、129ページの「ビデオ入力表示書換」で変更ができます。

■ビデオ入力端子(背面：ビデオ1・2)

- ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。
- S2映像入力端子**
 - 「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
 - 再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
 - S端子：色のにじみが少ない
 - S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
 - S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
 - 「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が優先されます。
 - 「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

お知らせ

- ビデオ入力1には、「S2映像」入力端子はありません。
- ビデオ入力2には、「D4映像」入力端子はありません。
- ビデオ入力端子を同時に接続したときの優先順位は、①D4映像入力 ②S2映像入力 ③映像入力の順となります。

D4映像入力端子

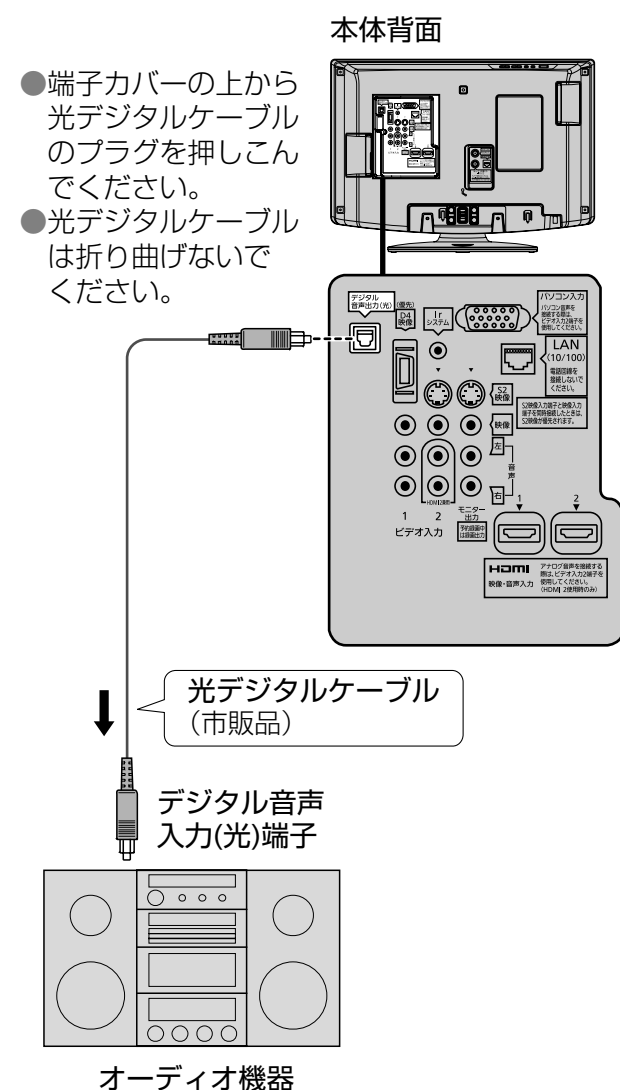
- 「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
- DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」出力のいずれかの端子と接続してください。
- ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケーブル(市販品)で接続できます。
- 対応している信号：480i、480p、1080i、720p
- 「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

●再生専用機器の接続と設定

光デジタル ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

●→は、信号の流れを示します。

接 続



■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC、ドルビーデジタル対応のアンプやサンプリングレートコンバーターを内蔵したオーディオ機器。

■デジタル音声出力(光)端子について

- デジタル音声出力(光)端子からは、本体スピーカーと同じ音声信号を出力します。(録画予約実行中を除く)
- HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は出力されません。
- 本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

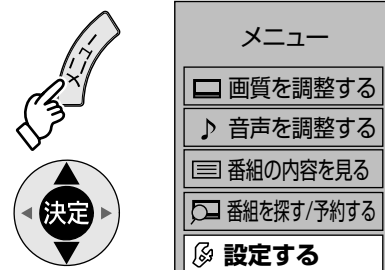
デジタル音声出力

デジタル音声予約録画連動

設 定

(終わったら[元の画面]を押す)

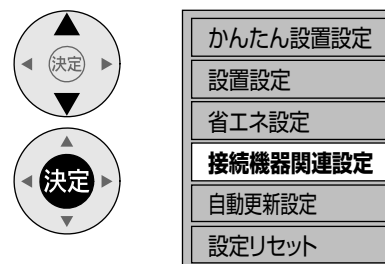
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

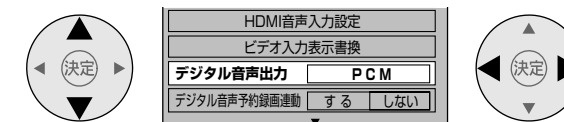


3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



ドルビーデジタル、AAC対応のオーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

4 「デジタル音声出力」を選び、設定する



設定項目について

- PCM** オーディオ機器がAACフォーマットや、ドルビーデジタルフォーマットに対応していないとき。常に「PCM」出力します。
- ビットストリーム** 入力や放送がAACフォーマット時は常に「AAC」出力します。ドルビーデジタルフォーマット時は常に「ドルビーデジタル」出力します。AACフォーマット・ドルビーデジタルフォーマット以外のときは「PCM」出力します。
- 自動 (工場出荷時)** 入力や放送が3ch以上の音声フォーマットのときは自動的に「AAC」出力します。ただしSDビデオ・アクティブ動画の音声形式がドルビーデジタルフォーマットで、サラウンド・ステレオで記録した場合に、自動的に「ドルビーデジタル」出力します。
※ドルビーデジタル、PCM、AACについては(157ページ)

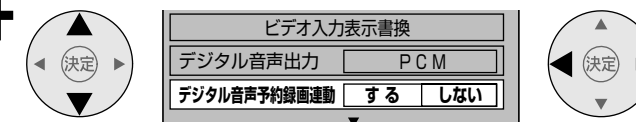
お知らせ

- 「ビットストリーム」に設定すると字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- 地上アナログ放送や、ビデオ入力端子、D端子に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切り換え機能のあるものをおすすめします。

■予約実行中の音声出力について

- デジタル放送の録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出します。
- 上記の設定を「PCM」にしてください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送では「AAC」出力になります)

4 「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ



- する** 録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出し。
 - 上記の「デジタル音声出力」を「PCM」にしてください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送では「AAC」出力になります)

- しない (工場出荷時)** 選局中の番組の音声を出し。

お知らせ

- デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

録画予約でデジタル音声出力(光)端子から録音中にチャンネルを変えても確実に録音する

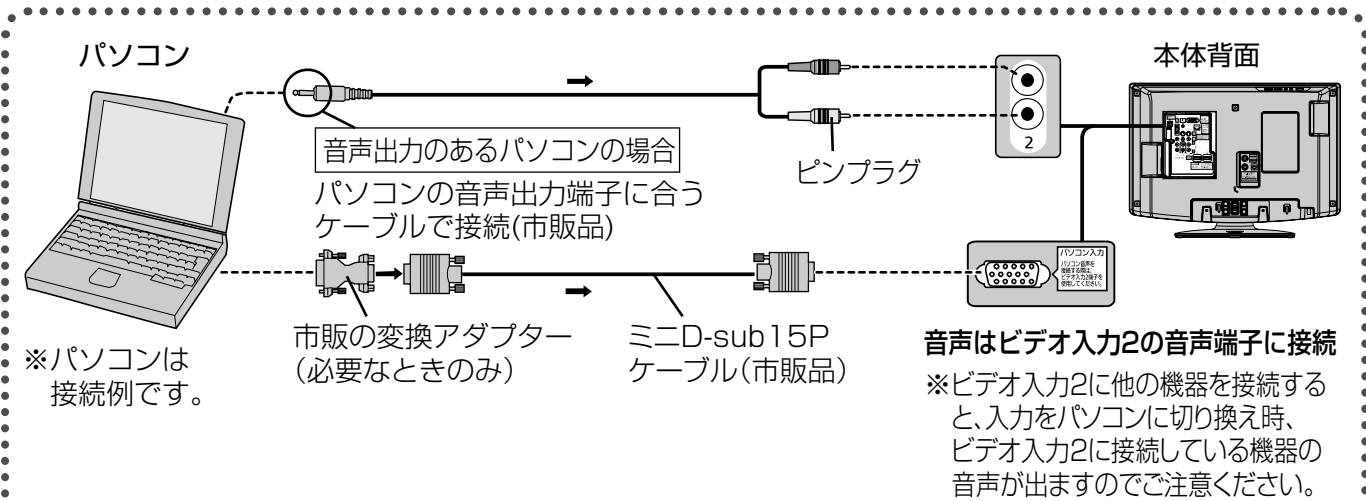
デジタル音声予約録画連動

(右ページへ続く)

パソコンの接続と設定

PC スキップ

●→は、信号の流れを示します。



■接続できるパソコン信号の種類

●本機が対応しているパソコン信号 (単位：水平周波数 kHz、垂直周波数 Hz)

信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック	信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック
VGA60	640 × 480	31.47	59.94	25.18	WVGA60	852 × 480	31.44	59.89	33.54
VGA70	640 × 400	31.47	70.07	25.18	XGA60	1024 × 768	48.36	60.00	65.00
VGA75	640 × 480	37.50	75.00	31.50	XGA70	1024 × 768	56.48	70.07	75.00
MAC13	640 × 480	35.00	66.67	30.24	XGA75	1024 × 768	60.02	75.03	78.75
SVGA60	800 × 600	37.88	60.32	40.00	XGA85	1024 × 768	68.68	85.00	94.50
SVGA75	800 × 600	46.88	75.00	49.50	MAC21	1152 × 870	68.68	75.06	100.00
SVGA85	800 × 600	53.67	85.06	56.25	SXGA60	1280 × 1024	63.98	60.02	108.00
MAC16	832 × 624	49.73	74.55	57.28	WXGA60	1366 × 768	48.39	60.04	86.71

- 一覧表の信号以外の入力信号は画面が映っても適正な状態で映すことができない場合があります。
- WXGA (WVGA) については「PC画面調整」で「入力解像度」の設定が必要です。(P.72ページ)

●本機の画面モードによる表示画素数

画面モードが「ノーマル」のとき	画面モードが「フル」のとき
1024×768	1366×768(16：9画面)

- パソコンからの入力信号は、上記の画素数に拡大表示されます。

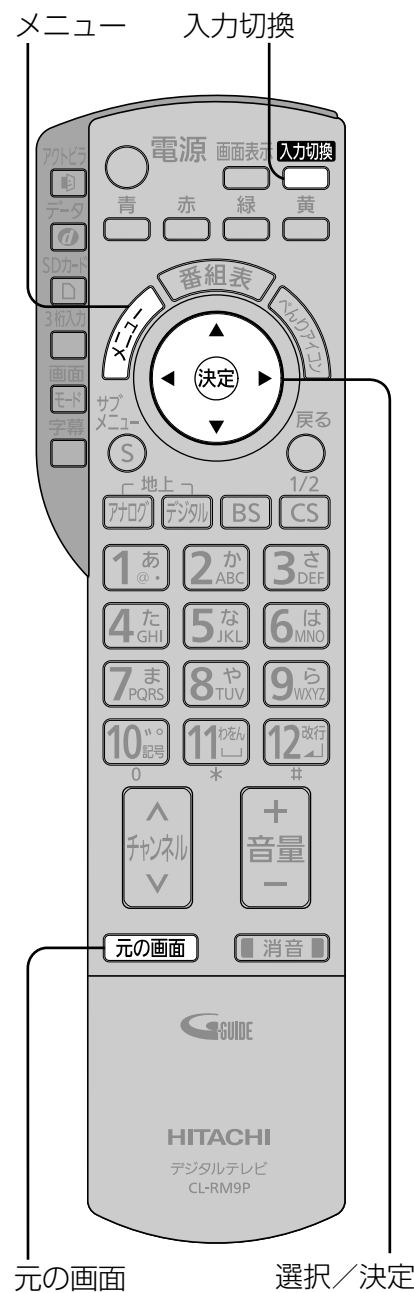
■パソコン入力端子 (ミニD-sub15P) の信号名

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND (アース)	⑪	NC (無接続)
②	G	⑦	GND (アース)	⑫	NC (無接続)
③	B	⑧	GND (アース)	⑬	HD
④	NC (無接続)	⑨	NC (無接続)	⑭	VD
⑤	GND (アース)	⑩	GND (アース)	⑮	NC (無接続)

パソコン入力端子のピン配列

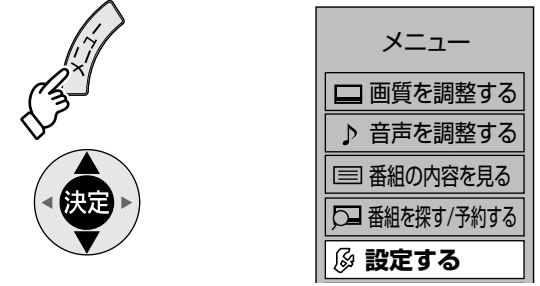
お知らせ

- パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
- D-sub15P端子のパソコンと接続する場合は、必要に応じて変換アダプター (市販品) をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。
- MACを接続する場合は、変換アダプター (市販品) の取扱説明書をご覧ください。
- ミニD-sub15Pケーブルは確実に取り付けてください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。



入力切替ボタンを押したとき
PC入力を飛ばす
PCスキップ

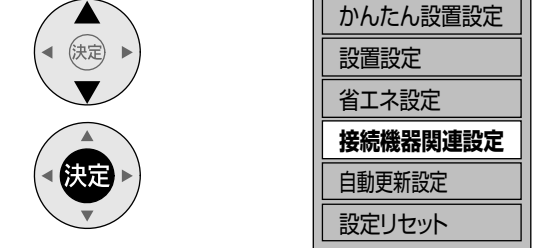
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



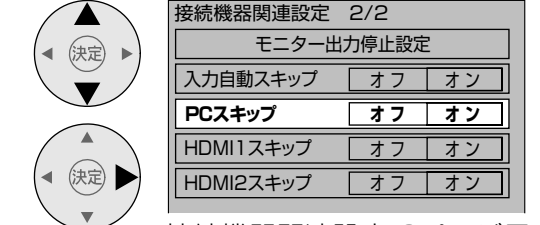
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



4 「PCスキップ」を選び、「オン」を選ぶ



オン ... を押したとき、PC (パソコン) には切り換わりません。

オフ ... を押したとき、PC (パソコン) へ切り換わります。

(終わったら を押す)

●パソコンの接続と設定

地上アナログ放送チャンネル一覧表(市外局番入力)

- チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば東京都東久留米市(042)を入力すると、一覧表の東京都(03)の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。
- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名(市外局番)に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

■表の見かた

1		
受信CH	表示CH	放送局名
1	1	NHK 総合東京

■リモコンボタン

リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル

テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

(2009年3月現在)

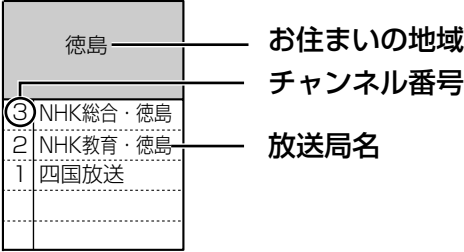
都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名												リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																										
			1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12					
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名						
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ	12	12	NHK教育札幌						
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道							7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ						
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌													7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ						
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道							7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ						
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道				29	29	TV北海道				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
青森	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ							37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ			
	八戸	0178							31	31	青森朝日放送										7	7	NHK教育青森							9	9	NHK総合青森	11	11	青森放送	33	33	青森テレビ			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ				6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台							32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ				12	12	仙台放送			
	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送											9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ		
山形	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送				6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田							57	57	秋田テレビ			
	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ				36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ				6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形							39	39	山形テレビ			
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島				33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島				6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島				34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学				40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	チバテレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ				55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京
	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ				56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学				6	6	TBSテレビ	38	38	テレビ玉	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学				6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学				6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ玉	12	12	テレビ東京
	神奈川	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学				6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025				21	21	新潟テレビ21	2	2	新潟朝日放送	5	5	新潟放送												8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟	
	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ				32	32	チューリップ											10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ		
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢				6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ			
	福井	0776				3	3	NHK教育福井				3	3	NHK総合福井				6	6	MROテレビ									9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ	
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送				37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	a b n				30	30	テレビ信州										9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
岐阜	飯田	0265	44	44	a b n				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野				6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送									
	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋	5	5	CBCテレビ				25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ			
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ				33	33	あさひテレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	静岡放送	35	35	テレビ静岡			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ				6	6	静岡放送	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡	28	28	あさひテレビ				34	34	テレビ静岡			
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ				37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9										

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

- かんたん設置設定(🔧 94ページ)や初期スキャン(🔧 106ページ)で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌 2 NHK教育・札幌 1 HBC札幌 5 STV札幌 6 HTB札幌 8 UHB札幌 7 TVH札幌	3 NHK総合・函館 2 NHK教育・函館 1 HBC函館 5 STV函館 6 HTB函館 8 UHB函館 7 TVH函館	3 NHK総合・旭川 2 NHK教育・旭川 1 HBC旭川 5 STV旭川 6 HTB旭川 8 UHB旭川 7 TVH旭川	3 NHK総合・帯広 2 NHK教育・帯広 1 HBC帯広 5 STV帯広 6 HTB帯広 8 UHB帯広 7 TVH帯広	3 NHK総合・釧路 2 NHK教育・釧路 1 HBC釧路 5 STV釧路 6 HTB釧路 8 UHB釧路 7 TVH釧路	3 NHK総合・北見 2 NHK教育・北見 1 HBC北見 5 STV北見 6 HTB北見 8 UHB北見 7 TVH北見	3 NHK総合・室蘭 2 NHK教育・室蘭 1 HBC室蘭 5 STV室蘭 6 HTB室蘭 8 UHB室蘭 7 TVH室蘭
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台 2 NHK教育・仙台 1 TBCテレビ 8 仙台放送 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 8 AKT秋田テレビ 5 AAB秋田朝日放送	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビ1-山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合・盛岡 2 NHK教育・盛岡 6 IBCテレビ 4 テレビ岩手 8 めんこいテレビ 5 岩手朝日テレビ	1 NHK総合・福島 2 NHK教育・福島 8 福島テレビ 4 福島中央テレビ 5 KFB福島放送 6 テレビ1-福島	3 NHK総合・青森 2 NHK教育・青森 1 RAB青森放送 6 ATV青森テレビ 5 青森朝日放送	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 9 TOKYO MX 12 放送大学
お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 tvk 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 群馬テレビ 12 放送大学	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 チバテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 とちぎテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 テレ玉 12 放送大学	1 NHK総合・長野 2 NHK教育・長野 4 テレビ信州 5 abn 6 SBC信越放送 8 NBS長野放送
お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟 2 NHK教育・新潟 6 BSN 8 NST 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 6 UTY	1 NHK総合・大阪 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 7 テレビ大阪	1 NHK総合・京都 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 KBS京都	1 NHK総合・神戸 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 サンテレビ	1 NHK総合・和歌山 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 テレビ和歌山	1 NHK総合・奈良 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 9 奈良テレビ
お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 BBCびわ湖放送	1 NHK総合・広島 2 NHK教育・広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島ホームテレビ 8 TSS	1 NHK総合・岡山 2 NHK教育・岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	1 NHK総合・高松 2 NHK教育・高松 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	3 NHK総合・松江 2 NHK教育・松江 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	3 NHK総合・鳥取 2 NHK教育・鳥取 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口 2 NHK教育・山口 4 KRY山口放送 3 TYSテレビ山口 5 YAB山口朝日

■表の見方



(2009年3月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 フェリステレビ
お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK総合・北九州 2 NHK教育・福岡 2 NHK教育・北九州 1 KBC九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島讀賣TV
お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSかテレビ 4 TOSテレビ大分	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表(物理チャンネルについて🔧 110ページ)

東京				愛知				大阪			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	1	NHK総合・東京		20	3	NHK総合・名古屋		24	1	NHK総合・大阪	
26	2	NHK教育・東京		13	2	NHK教育・名古屋		13	2	NHK教育・大阪	
25	4	日本テレビ		21	1	東海テレビ		16	4	MBS毎日放送	
22	6	TBS		18	5	CBC		15	6	ABCテレビ	
21	8	フジテレビジョン		22	6	メ〜テレ		17	8	関西テレビ	
24	5	テレビ朝日		19	4	中京テレビ		14	10	読売テレビ	
23	7	テレビ東京		23	10	テレビ愛知		18	7	テレビ大阪	
20	9	TOKYO MX									
28	12	放送大学									

富山				茨城				岐阜			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	3	NHK総合・富山		20	1	NHK総合・水戸		29	3	NHK総合・岐阜	
24	2	NHK教育・富山		13	2	NHK教育・東京		30	8	岐阜テレビ	
28	1	KNB北日本放送									

兵庫				神奈川			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
22	1	NHK総合・神戸		18	3	tvk	
26	3	サンテレビ					

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

アイコンの一覧

- 本機はアイコン(機能や情報表示のシンボルマーク)によって、番組や表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ

デジタルテレビ放送
(映像+音声)の番組。

データ

データ放送の番組。

+d
テレビ

デジタル放送で、番組内容に関連した
データ放送を行っている番組。

+d
ラジオ

ラジオ放送番組で、番組内容に関連した
データ放送を行っている番組。

●●●
信号

映像や音声、データのいずれかを
信号切り換えができる番組。

モノラル

モノラル音声の番組。

ステレオ

ステレオ放送の番組。

デジタル
XCOPY

DVDレコーダーなどのデジタル録画機器
でコピー禁止の番組。(録画できません)

アナログ
XCOPY

アナログコピーガードが、かかっている
番組。(アナログで録画できません)

アナログ
X出力

モニター出力端子から映像や音声信号
を出力しない番組。(録画できません)

デジタル
1COPY

DVDレコーダーなどのデジタル録画機器
で1回だけコピー可能な番組。
(録画後ダビングできません)

ラジオ

ラジオ放送の番組。

d
テレビ

デジタル放送で、番組とは別の
データ放送を行っている番組。

d
ラジオ

ラジオ放送で、番組とは別の
データ放送を行っている番組。

16:9
1080i

番組の映像信号情報。
上：画面の横縦比(16：9、4：3)
下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)

主+副

二重音声信号で、
「主+副」音声の番組

サラウ
ンド

5.1chなどのサラウンド放送
の番組。

有料

有料のデータを含む番組。

マルチ
ビュー

マルチビュー放送の番組。

字幕

番組の中に字幕(日本語／英語)の
情報が含まれている番組。

20
才～

視聴年齢制限がある番組。
(表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」などのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない
場合があります。

●デジタル放送では、上記のアイコンの他に、デジタル放送用のアイコンが表示されることがあります。


デジタル放送用のアイコン

●デジタル放送では、番組表の番組欄や番組内容画面で、番組内容画面のアイコン(上記)に加えて、
下記などのアイコン(デジタル放送用のアイコン)が表示されることがあります。

☆☆

旬

i

●デジタル放送用のアイコンの説明を見たいときは、デジタル放送の番組表を表示中に  を押して
「アイコン一覧」を選択し、「決定」ボタンを押してください。(情報が無い場合は表示されません。)

※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

予約一覧画面

録画
lr

録画予約した番組
(下：録画機器、方式)

録画

上記以外の機器で
録画予約した番組。

見る
だけ

見るだけ予約
した番組。

変更
おしらせ

放送開始時間を変更して
予約が実行される番組。

探して
毎回★

探して毎回予約
で予約した番組。

次回
未定

探して毎回予約で次回の放送がまだ見つ
かていないとき。

月～土

月～金

毎日

毎週

毎週、毎日、
曜日指定で
の予約。

重複

予約時間が重なっていた場合の、
優先順位が低い予約。

済

予約時間が終了した予約。

検索中

番組追従を実行中。
(時間確認中)

済
取消

お客様の操作や録画機器の状態に
より録画が取り消されたときに表示。

済
おしらせ

予約実行の途中中断、時間の変更、指定の
信号で録画できない、録画機器が正しく
動作していない場合。


済
送信

タイマー予約を、録画機器に送信済みの
番組。

警告

この予約は実行できません。
(受信チャンネルが変更になったときなど)

リレー

番組追従でリレーが実行されたリレー先
の予約。( 52ページ)

注目
番組

放送局おすす
めの番組。


先取

9日以上先
の番組。

実行中

現在、実行中の予約。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。( 30、36ページ)

映画

音楽

ニュース／報道

劇場／公演

ドラマ

バラエティ

アニメ／特撮

趣味／教育

スポーツ

情報／
ワイドショー

ドキュメンタリー／
教養

福祉

その他の画面

メール

メール一覧画面で、お客様がまだ
読まれていないメール。(未読メール)

予

番組表で予約された番組

探して

探して毎回予約で予約された番組

既読

メール一覧画面で、お客様が既に
読まれたメール。(既読メール)

★

おすすめアイコン

回線使用中

電話回線に接続中、表示します。

故障かな!?

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— 🔍 10ページ
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	🔍 8ページ 🔍 8ページ 🔍 10ページ —
リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない	●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅する。 →テレビ本体のメニュー設定で、放送切り換えをできないようにしていませんか？ ●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅しない。 →リモコンのボタン操作で放送切り換えをできないようにしていませんか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？	🔍 114ページ — 🔍 114ページ 🔍 8ページ
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。	—
テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●デジタル放送を録画予約したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ※本体内部の回路が動作中は、データ取得ランプが点灯します。	— — 🔍 10ページ
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。	—
接続した機器の映像が出ない、入力切換のとき入力が選べない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—

共通の項目

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 (本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。)	—
画面を指で押すと液晶パネルが動くカタカタ音がする	●液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けていますので故障ではありません。 パネルを指で押したときに若干動いたり、カタカタと音が出ることがありますが、故障ではありません。	—
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出る 色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？	— 🔍 90ページ
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。 映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	— —
DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	🔍 60ページ
チャンネル番号が画面から消えない	●「画面表示」ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、「画面表示」ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。	🔍 17ページ
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
地上アナログ放送で画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？	—

テレビ放送のとき

●故障かな!?

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	地上アナログ放送で、あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	📖 102ページ
	地上アナログ放送で、映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	— —
衛星（BS・110度CS）デジタル放送のとき	映像も音も出ない	●アンテナは正しく接続されていますか？ ●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	📖 90ページ 📖 110ページ
	画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	—
	110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器(市販品)などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	— —
	映像や音声が出ない (または、ときどき出なくなる)	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル(50以上が目安)に達しているかご確認ください。また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。	📖 110ページ
	映像が静止する (または、ときどき静止する)	●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	—
	特定のチャンネルの映像や音声が出ない (または、ときどき出なくなる)	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店にご相談ください。	— —
	有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。	—

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
地上デジタル放送のとき	映像や音声が出ない (または、ときどき出なくなる)	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。(アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をおすすめします)	📖 110ページ
	映像が静止する (または、ときどき静止する)		
地上デジタル放送が受信できない		●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。 ※地上デジタル放送についてのお問い合わせ先 ・総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 0570-07-0101(ナビダイヤル) (携帯電話、PHS、IP/ひかり電話など、ナビダイヤルがつかない場合：03-4334-1111) 受付時間 月～金/9時～21時、土・日・祝/9時～18時 ・社団法人 デジタル放送推進協会 ホームページ http://www.dpa.or.jp	— — —

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
デジタル（共通）放送のとき	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	📖 92ページ
	電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る	●一部の電話機やファクシミリでは、使用するモジュラー分配器の種類によってこのような症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）や、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で症状が改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	—
	IP電話回線使用時につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	—
	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。 ●字幕の言語の設定は正しいですか？ →設定した言語の字幕のみ表示されます。	📖 74ページ 📖 142ページ 📖 74ページ
	「画面モード」ボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	📖 53ページ
アクトビルのとき	アクトビルが動かない、つながらない	●アクトビルをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。また、アクトビルの動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（FTTH）のブロードバンド環境を推奨します。詳細は、別冊の取扱説明書「ネットワーク編」をご覧ください。 ・ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らないなどの場合があります。	

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか？ →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。 ●写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1470万画素の範囲ですか？ ●動作確認済のSDメモリーカードをお使いですか？ ●JPEG以外の写真（TIFF形式など）、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式には対応しておりません。	📖 78ページ 📖 78ページ 📖 78ページ 📖 78ページ
	SDビデオ再生で音声が出ない	●対応していない音声形式の可能性があります。対応していない音声形式のときは、SDビデオ一覧の「プレビュー映像」の右下に🔊マークが表示されます	—
録画、予約のとき	lrシステムで録画機器の録画予約ができない	●lrシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「lrシステム設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、記録用ディスク、ビデオテープなどは必ず確認してください。	📖 125ページ 📖 126ページ 📖 44ページ
	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 →録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	—
	DVDレコーダーで番組タイトルが正しく表示されない	●対応機種は124ページをご覧ください。 ●番組タイトルに㊦、㊧、㊨などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を超える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	—

故障かな!?(つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
番組表について	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 →番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に行われます。 最大約4時間かかります。(2009年3月現在) ※次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 (本体の電源を切っているとき、テレビ放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)	— —
	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表には表示されません。(Gガイド地域一覧表 141ページ) ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になります。この場合、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	122ページ — 122ページ

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
HDMI対応機器を接続のとき	●HDMIケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。	122ページ — 122ページ
	●接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。 ●「HDMI音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声(音声ピンケーブル)で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は光デジタル音声出力されません。	— 123ページ 122ページ —

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

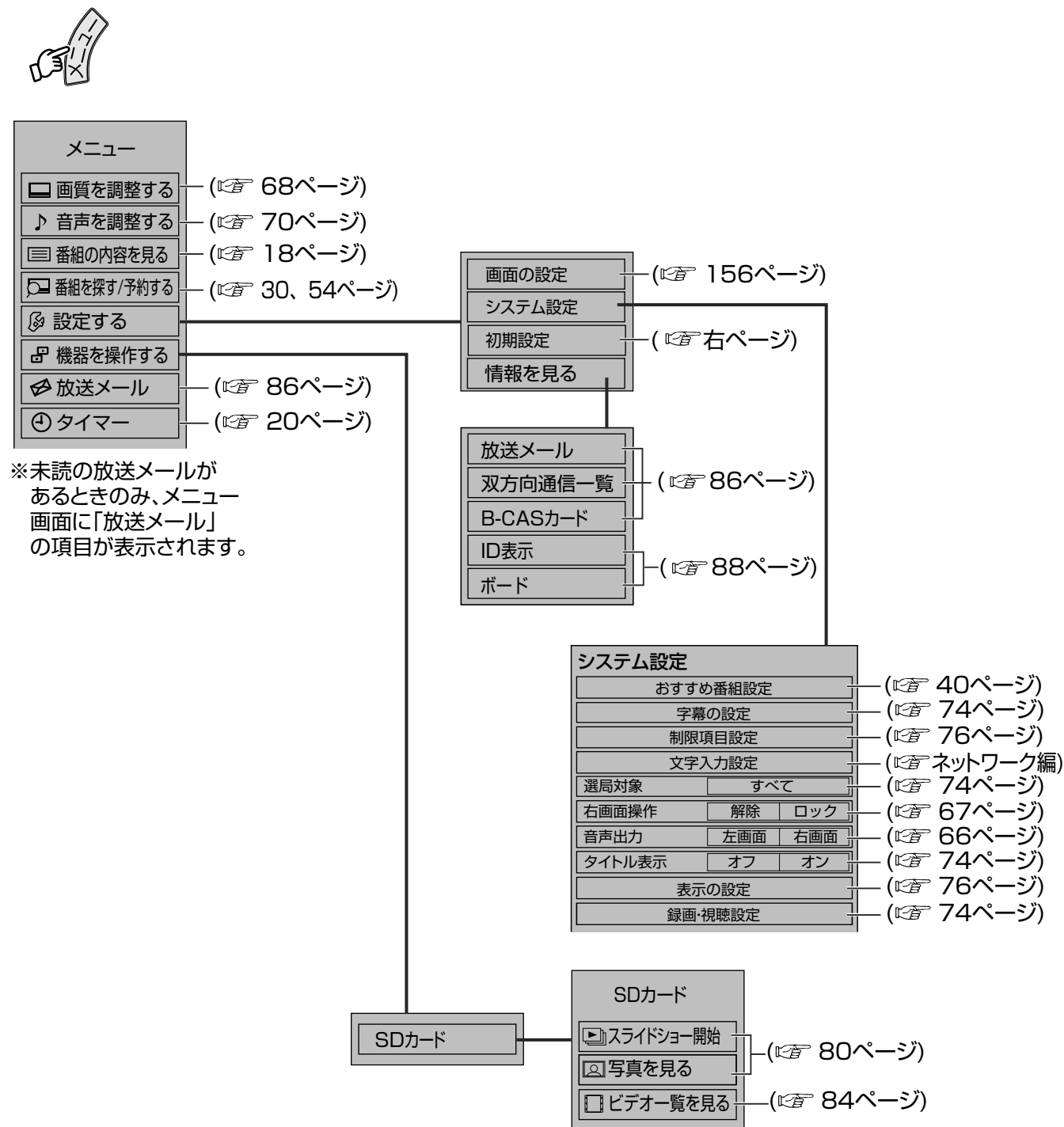
メッセージ	内 容
データを取得中です	データ放送の情報を取得中に表示します。そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
現在、受信できません。	アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線していませんか？アンテナ線は正しく接続されていますか？（ ㊦ 90ページ ）
現在、このチャンネルは放送を休止しています。 (E203)	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
降雨対応放送に切り換わりました。 (E201)	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組タイトルなどの番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（ ㊦ 92ページ ）
衛星アンテナとの接続に不具合があります。確認のためBS放送に切り換えますか？ (E209)	衛星アンテナとの接続に不具合があります。メッセージに従い「はい」を選び決定してください。（本機からアンテナへの電源供給を停止します。）衛星アンテナとの接続については販売店にご相談ください。
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。 (E202)	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。 受信予定時間が取得できません。 番組データ受信待ちです。	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表設定や、地域設定が正しく行われているかを確認してください。（ ㊦ 108ページ ）
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の見聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2009年3月現在）
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（ ㊦ 97ページ ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（ ㊦ 102ページ ）
番組データがありません。 決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合、放送内容が表示されないことがあります。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
電話回線への接続に異常がある可能性があります。 接続をもう一度確認してください。	電話回線端子がショートしていたり、誤ってLANケーブルを接続しているなど、電話回線への接続に異常がある可能性があります。接続をもう一度確認してください。（ ㊦ 93ページ ）
***はCHロックされています。操作するにはCHロック解除してください。 解除しますか？ 録画予約が始まっているときは予約中止されます。解除後、録画機器を確認してください。	本機が録画予約を実行しているときに選局操作をするとこのメッセージが表示されます。デジタル放送を録画予約中は、チャンネルがロックされ選局操作ができません。チャンネルのロックを解除してから選局操作をしてください。（チャンネルのロックを解除すると、録画予約が停止します。）

メッセージ	内 容
選局できません。 リモコンの地上デジタルボタンを押し地上デジタル放送に切り換えてください。	選局できない放送を選択しています。受信対象設定（ ㊦ 114ページ ）で放送ごとの設定を確認してください。
ダウンロードが中断されました。 このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。本機の制御プログラムを更新していますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。 （データ放送時を除く） チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに「画面モード」ボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができます。（ ㊦ 58ページ ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。 （データ放送時を除く）	720p、1080iのデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（ ㊦ 52ページ ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。 学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

メニュー画面一覧

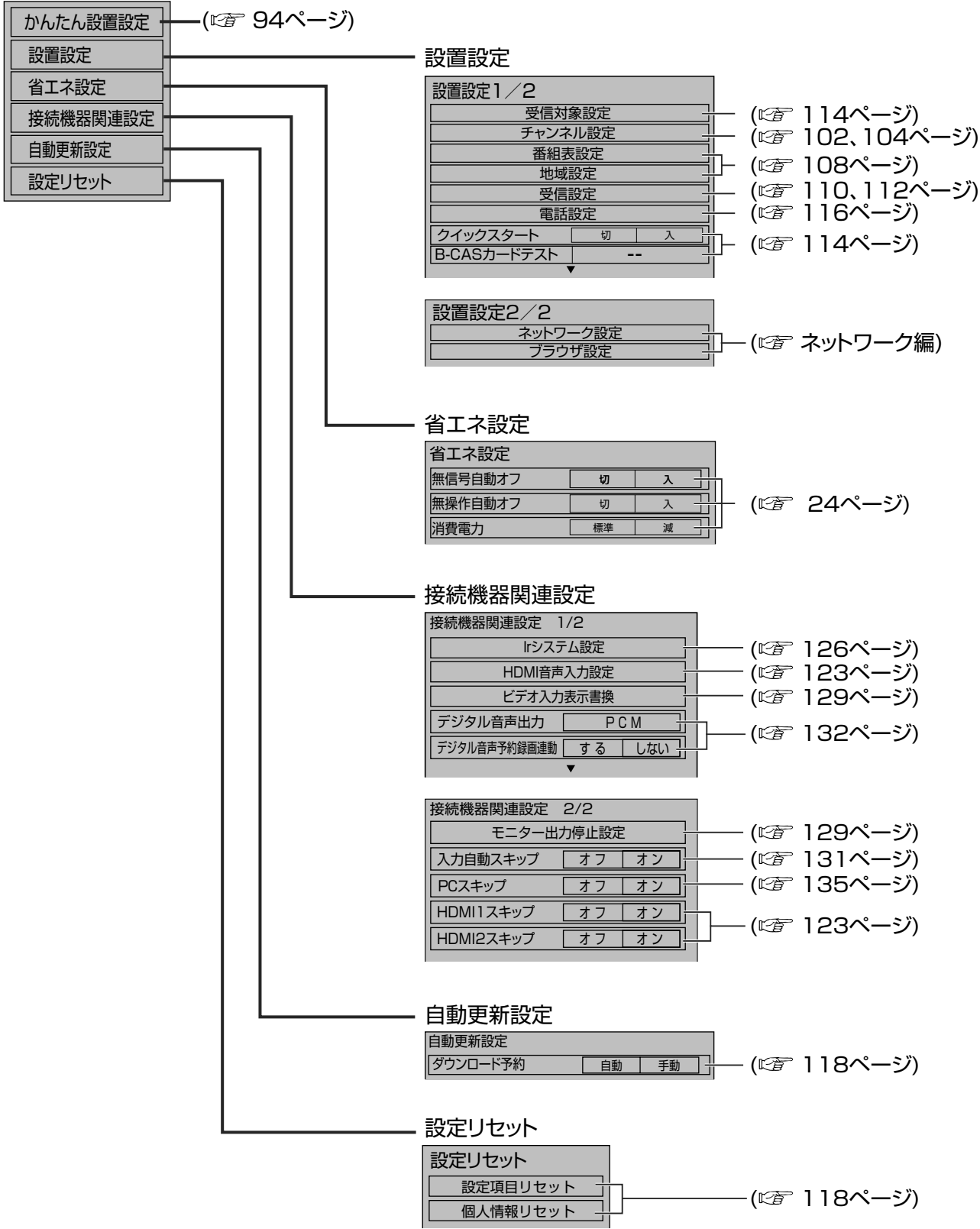
●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

「メニュー」を押す



(左ページより)

初期設定



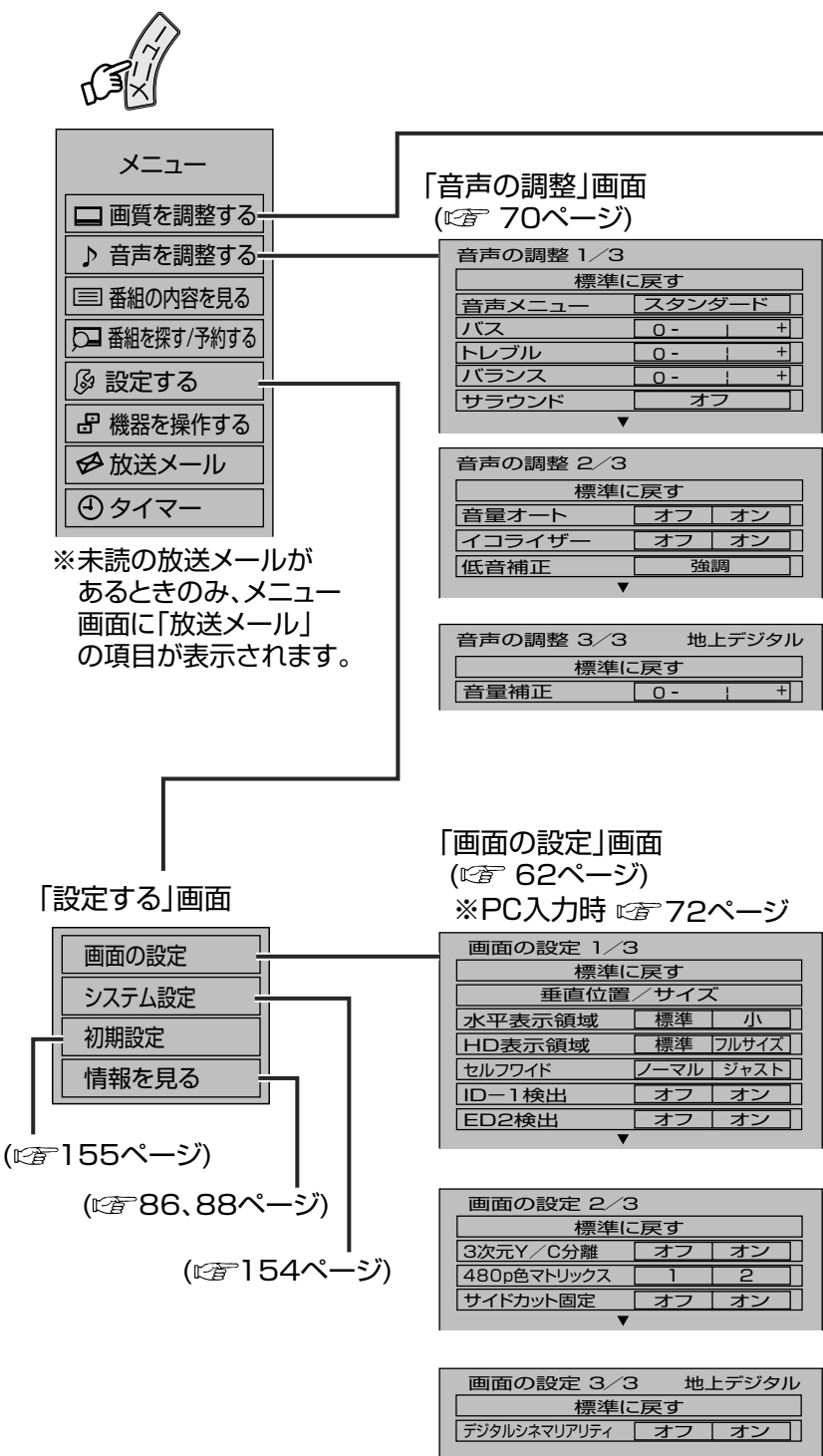
お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

メニュー画面一覧(つづき)

- ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。詳細については該当のページをご覧ください。

「メニュー」を押す



「画質の調整」画面
(68ページ)

画質の調整 1/2 地上デジタル	
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0- +
ピクチャー	0- +
黒レベル	0- +
色の濃さ	0- +
色あい	0- +
シャープネス	0- +

画質の調整 2/2	
液晶AI	オフ オン
色温度	中
ビビッド	オフ オン
NR	オフ
HD最適マイザー	オフ
明るさオート	オフ オン
テクニカル	切 入

「テクニカル」画面
(68ページ)

テクニカル 地上デジタル	
標準に戻す	
エッジ補正	弱 中 強
細部補正	弱 中 強
輝度設定	低 中 高
黒伸長	0- +
白文字補正	0- +
ガンマ補正	弱 中 強
Rゲイン	0- +
Gゲイン	0- +
Bゲイン	0- +

※ガンマ補正とRGBゲインは、PC画面のみ表示

「音声の調整」画面
(70ページ)

音声の調整 1/3	
標準に戻す	
音声メニュー	スタンダード
バス	0- +
トレブル	0- +
バランス	0- +
サラウンド	オフ

音声の調整 2/3	
標準に戻す	
音量オート	オフ オン
イコライザー	オフ オン
低音補正	強調

音声の調整 3/3 地上デジタル	
標準に戻す	
音量補正	0- +

「画面の設定」画面
(62ページ)
※PC入力時 72ページ

画面の設定 1/3	
標準に戻す	
垂直位置/サイズ	
水平表示領域	標準 小
HD表示領域	標準 フルサイズ
セルフワイド	ノーマル ジャスト
ID-1検出	オフ オン
ED2検出	オフ オン

画面の設定 2/3	
標準に戻す	
3次元Y/C分離	オフ オン
480p色マトリックス	1 2
サイドカット固定	オフ オン

画面の設定 3/3 地上デジタル	
標準に戻す	
デジタルシネマリアリティ	オフ オン

お知らせ

- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1080p、1080i、720p、480p、480i

- 映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
- テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
- 有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
720p	750本	720本	プログレッシブ
480p	525本	480本	プログレッシブ
480i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1080p、1080iと720pをハイビジョン放送と呼びます。

5.1chサラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC(Advanced Audio Coding)

地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスト・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AVCHD規格

高精細なハイビジョン映像を記録・再生するための規格です。本機はこの規格で記録されたSDメモリーカードを再生できます。

D端子(D4映像入力端子)

より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号(Y、Pb、Pr)を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、480i、480p、1080i、720pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DPOF

Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出

映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器(DVDレコーダーやAVアンプなど)を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

ID-1検出

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA

社団法人 電子情報技術産業協会(Japan Electronics and Information Technology Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

MPEG-2

カラー動画を効率良く圧縮、展開する方式の1つです。MPEG-2はデジタル放送やDVDなどに使われる圧縮方式です。

PCM

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

S映像端子(S2映像入力端子)

色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y、C)を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

ドルビーデジタル(Dolby Digital)



ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ音声だけではなく、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よく圧縮できます。

安全上のご注意




必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

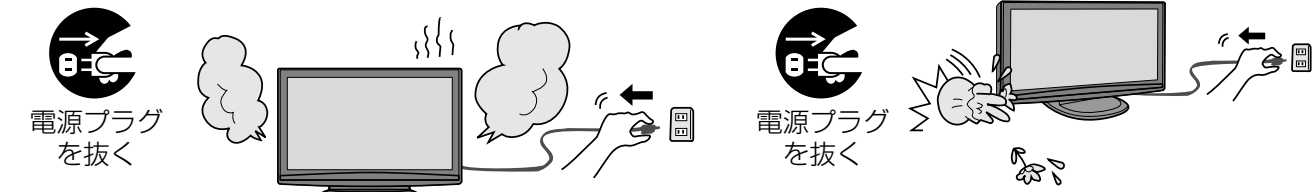
警告

異常・故障時には直ちに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

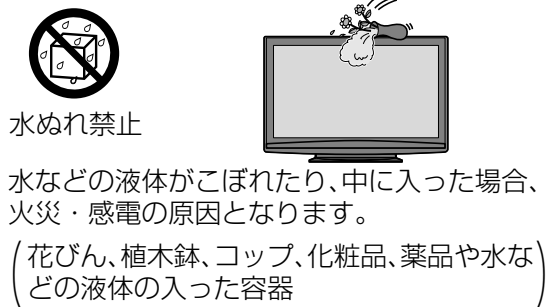
■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！



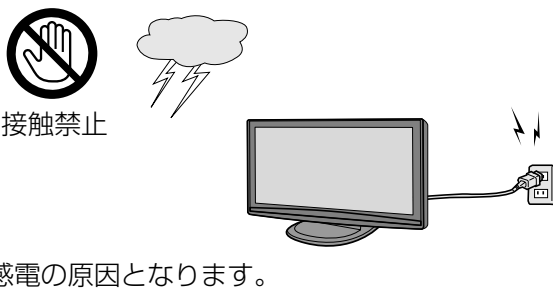
煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

警告

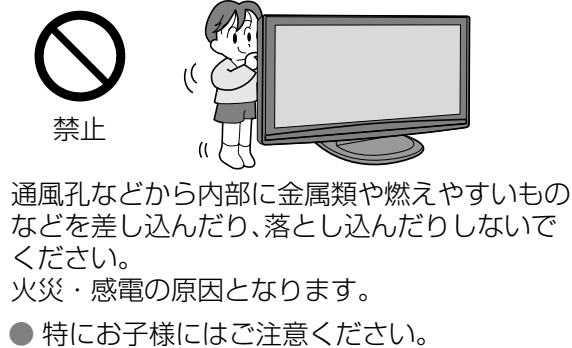
■上に水などの液体の入った容器を置かないでください



■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください



■異物を入れないでください



■不安定な場所に置かないでください



■風呂場、シャワー室では使用しないでください



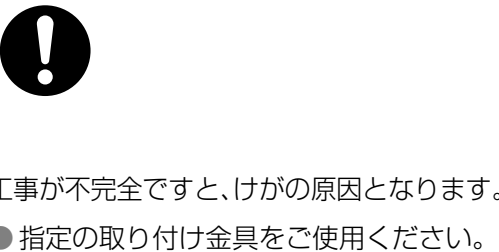
■ぬらしたりしないでください



■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください



警告

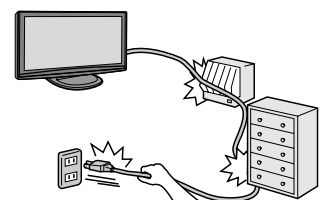
電源コードについて

■電源コード・プラグを破損するようなことはしないでください

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など)



禁止



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください



ぬれ手禁止

感電の原因となります。



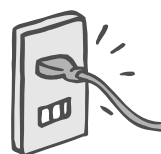
■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしないでください



禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこり等は定期的にとってください



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

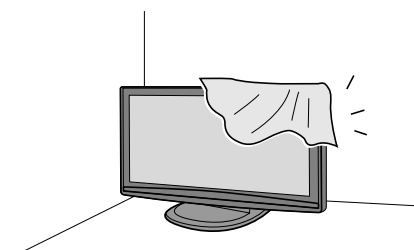
●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

注意

■テレビの通風孔をふさがないでください



禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

●本機は上面・左右・後面は10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。

また、据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください。ただし、壁掛金具使用時は対応する工事説明書に従ってください。

●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。

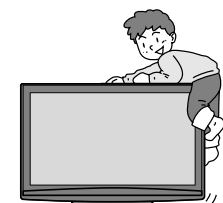
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。

●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください



禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください



禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください



禁止

テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

■脚立を立てかけるなどしないでください



禁止

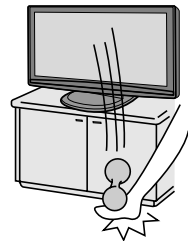
落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注意

■上に物を置かないでください

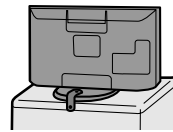


禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビに付属している転倒・落下防止具を利用し、テレビを固定してください



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●転倒・落下防止は6ページを参照。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線や転倒・落下防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。

⚠ 注意

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください



内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です



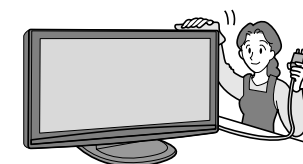
販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



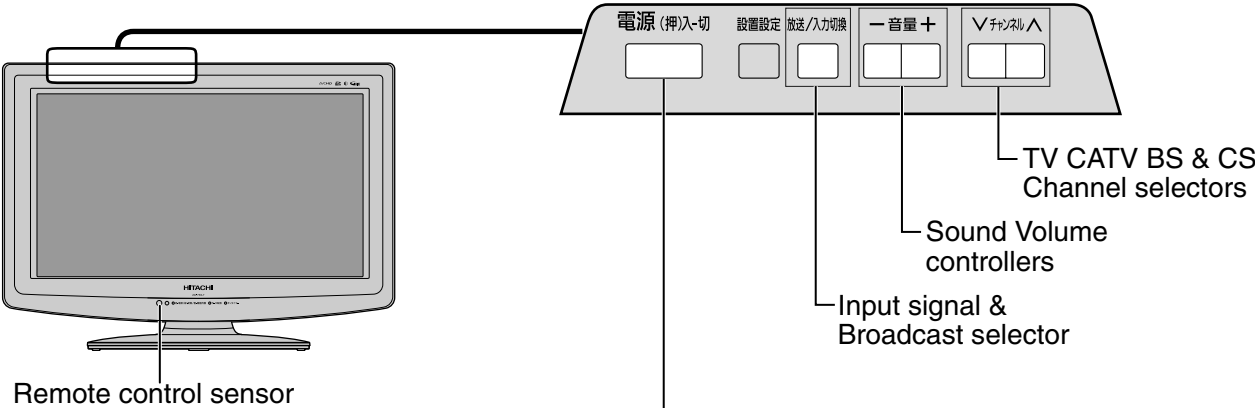
感電の原因となることがあります。

Quick Reference Guide

Basic Operations

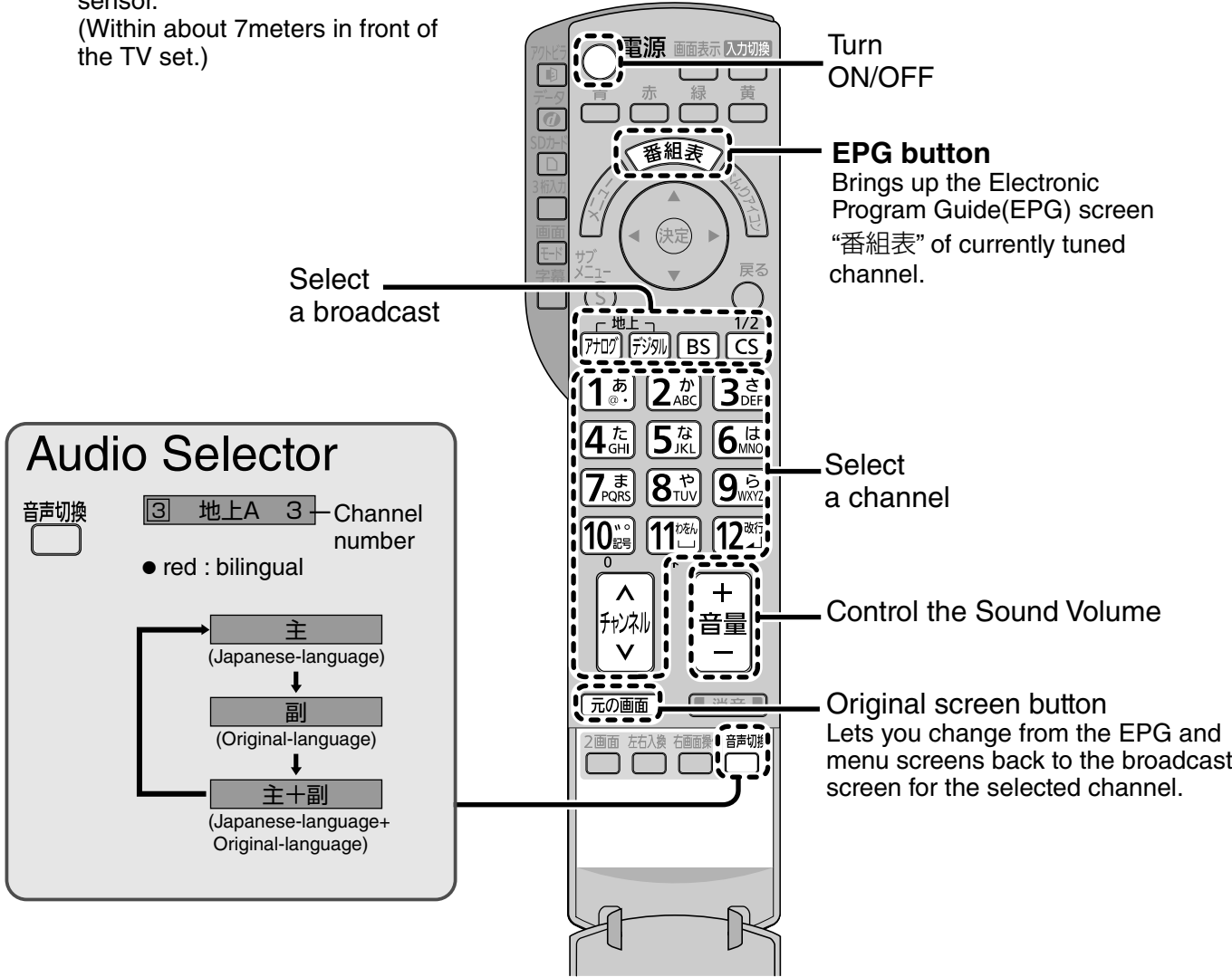
For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.



First, push the Power to turn on.

Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor. (Within about 7meters in front of the TV set.)



Audio Selector

音声切換 ☐ Channel number

● red : bilingual

主 (Japanese-language)
↓
副 (Original-language)
↓
主+副 (Japanese-language+Original-language)

仕様

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
品 番	20L-750LT (20V型)	17L-750LT (17V型)	
種 類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ		
使 用 電 源	AC100 V 50/60Hz		
消 費 電 力	66 W	57 W	
	本体電源「切」時 約0.1 W		
	リモコンで電源「切」時 約0.2 W		
	電源ランプ橙色またはデータ取得ランプが橙色時 約13 W		
年間消費電力量	60 kWh/年 (スタンダード時)	59 kWh/年 (スタンダード時)	
区 分 名	BEE		
受信可能放送	VHF : ch1～12 / UHF : ch13～62 / CATV : c13～c63 / BSデジタル110度CSデジタル / 地上デジタル (CATVパススルー対応) ※ワンセグ放送を除く		
音声実用最大出力	10 W(5 W+5 W)JEITA		
ス ピ ー カ ー	フルレンジ φ 5cm 2個		
液晶ディスプレイ (アスペクト比16 : 9)	20V型	17V型	
画 面 寸 法	画素数 : 水平1366×垂直768		
	幅 44.4 cm	幅 37.3 cm	
	高さ 24.9 cm	高さ 21.0 cm	
動 作 使 用 条 件	対角 50.9 cm		
	対角 42.8 cm		
動作使用条件			
接 続 端 子	NTSC関連	●ビデオ入力1～2 (ビデオ入力1はS2映像なし) S2映像 : 輝度・色信号分離 (75 Ω) 映像 : 1 V [p-p] (75 Ω) 音声 : 左・右 0.5 V [rms] ●モニター出力 S2映像 : 輝度・色信号分離 (75 Ω) 映像 : 1 V [p-p] (75 Ω) 音声 : 左・右 0.5 V [rms] モニター出力のS2映像は、S映像入力時に重畳されているDC約5 V (フル映像) やDC約2 V (ワイドクリアビジョン映像) をそのまま出力します。デジタル放送時は電圧重畳しません。	
	D端子ビデオ関連	●D4映像 (Y: 1 V [p-p] (75 Ω)、PB/CB: 0.7 V [p-p] (75 Ω)、PR/CR: 0.7 V [p-p] (75 Ω)) 音声 : 左・右 0.5 V [rms] (音声はビデオ入力と兼用) 入力 (480i、480p、720p、1080i) 自動切換式	
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力 (75 Ω) 兼 衛星アンテナ用電源 (DC15 V) 出力	
	パソコン入力	●RGB (ミニD-sub15P) 音声 : 左・右 0.5 V [rms] (音声入力はビデオ入力と兼用) 表示画素数、対応信号について (134ページ)	
	HDMI入力	●HDMI端子 2系統 ※HDMI端子で接続機器を操作する機能はありません。 対応信号について (122ページ)	
	その他	●光デジタル音声出力端子 : -18 dBm 660nm ●モジュラー端子 (電話回線) : 2400 bps、MNP4 (着呼機能なし) ●Irシステム (Irシステムケーブル [別売品] 用) ●LAN端子 (10BASE-T/100BASE-TX) ●ヘッドホン/イヤホン (16～32 Ω推奨) ●SDメモリーカード挿入口 (SDHCメモリーカード対応)	
外形寸法	スタンド部含む	幅 53.2 cm 高さ 39.0 cm 奥行 18.0 cm	幅 46.1 cm 高さ 35.0 cm 奥行 16.3 cm
	本体のみ	幅 53.2 cm 高さ 35.2 cm 奥行 10.6 cm	幅 46.1 cm 高さ 31.2 cm 奥行 10.6 cm
質 量	スタンドあり	約7.0 kg	約6.0 kg
	スタンドなし	約6.5 kg	約5.5 kg
キャビネット材質	樹脂		
角度調整範囲	上向き : 約 8°、下向き : 約 3°		

- 年間消費電力量 : 省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算定した、一年間に使用する電力量です。
- 区分名 : 省エネルギー法によるテレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無等に基づいた区分の名称です。
- テレビのV型 (20V/17V型) は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

リモコン (品番 : CL-RM9P)	使用電源	DC3 V (単3形乾電池2コ)	操作距離	約7 m以内 (テレビ正面距離)
	質量	約150 g (乾電池含)	操作範囲	左右各約30° 以内 上下各約20° 以内

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは(出張修理)

144～151ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書
(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用
性能部品の
最低保有期間

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご不明な点や
修理に関する
ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。(P169ページ)

●一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、理容店やショールーム、また寮や病院など一日の使用時間が一般家庭に比べて長い場合には、短時間で部品の交換が必要になる場合があります。
このような場合は、保障期間の対象となりません。お買い上げ販売店へご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	(テレビ本体) 20L-75OLT 17L-75OLT (リモコン) CL-RM9P
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談窓口 (家庭電器製品の表示に関する公正競争規約により表示)

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間)
9：00～19：00(365日)
携帯電話、PHSからご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間)9：00～17：30(月～土)、9：00～17：00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからご利用できます。

- ・「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ・お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。
- ・出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

あ 行	ページ
■アイコン	142
■アッテネーター	112
■アニメーション	76
■暗証番号	76
■安全上のご注意	160～165
■アンテナ線	90
■アンテナ電源	90、110
■アンテナレベル(衛星)	110
■アンテナレベル(地上デジタル)	110
■今すぐ見る	28
■今放送中から探す	30
■イヤホン	11
■映像メニュー	68
■枝番選局	22、99
■オーディオ機器	132
■オート	102
■おすすめ番組機能	38
■オフタイマー	21
■音声切換	70
■音声出力	66
■音声の調整	70
■音声メニュー	70
■オンタイマー	20

か 行	ページ
■画質の調整	68
■画面の設定	62
■画面表示	17
■画面モード	56
■画面モード(サイドカット)	58
■かんたん設置設定	94
■キーワードで探す	30、36
■クイックスタート	114
■個人情報リセット	118

さ 行	ページ
■再生専用機器	130
■サイドカット	58
■サイドカット固定	62
■探して毎回予約	50
■サブメニュー	22
■左右入換	64
■市外局番入力	95、136
■時間指定予約	54
■字幕の設定	74
■写真一覧(SD メモリーカード)	80

■写真再生(SD メモリーカード)	80
■ジャンル別に探す	30、36
■受信対象設定	114
■順送り選局	14
■省エネ設定	24
■消音	9
■消費電力	24
■シングル表示(SD メモリーカード)	80
■信号切換	19
■信号設定	52
■人名で探す	30、36
■垂直位置/サイズ	60
■水平表示領域	60
■スライドショー(SD メモリーカード)	80
■制限項目設定	76
■接続コード	121
■設定項目リセット	118
■セルフワイド	56
■選局対象	74
■その他の設定(予約設定)	52

た 行	ページ
■タイトル表示	74
■タイマー予約	44、48
■ダウンロード予約	118
■地域設定	108
■チャンネル一覧表	136～139
■チャンネル設定(地上アナログ、衛星デジタル、地上デジタル)	102～107
■注目番組	32、34
■データ放送	26
■テクニカル	68
■デジタル音声出力	132
■デジタルシネマリアリティ	62
■電話回線	93
■電話設定	116
■ドルビーデジタル(Dolby Digital)	84、133、157

な 行	ページ
■入力切換	16
■入力自動スキップ	131

は 行	ページ
■パソコン	16、72、134
■番組追従	52
■番組内容	18
■番組表	28
■番組表設定	108
■番組を探す	30
■微調整(チャンネル設定)	102
■ビデオ一覧(SD メモリーカード)	84
■ビデオ入力端子	121
■ビデオ入力表示書換	129
■ビデオやDVDなどを楽しむ	16
■表示スタイル	76
■表示の設定	76
■ヘッドホン	11
■べんりアイコン	9
■放送局コード一覧表	140
■放送/入力切換	10
■放送メール	86
■ボタン選局	14

ま 行	ページ
■毎週予約する	48
■マニュアル(チャンネル設定)	102
■右画面操作	67
■見るだけ予約	28
■無信号自動オフ	24
■無操作自動オフ	24
■モニター出力端子	128
■モニター出力停止設定	129

や 行	ページ
■郵便番号	95、108
■予約一覧	54
■予約取り消し/予約変更	54

ら 行	ページ
■ラジオ放送	13
■リモコン	10
■連動予約	44、48
■録画予約	44～55

英数字	ページ
■110度CSデジタル	12
■1回だけ録画可能	48
■2画面	64
■3桁入力	15
■3次元Y/C分離	62
■480p色マトリックス	62
■AVCHD(AVCHD規格)	78、84、157、158
■B-CASカード	86、92
■B-CASカードテスト	114
■BSデジタル	12
■CPRM	47、158
■D4映像入力端子	121
■DPOF(プリント設定)	83、157
■DVD	16、124、127、128、130
■D端子	121、157
■ED2検出	62、157
■Gガイド地域一覧表	141
■HDオブティマイザー	68
■HD表示領域	62
■HDMI	122、157
■ID-1検出	62、157
■Irシステム	124
■Irシステム設定	126
■Irシステム対応機器	44
■MPEG-2	84、157
■NR	68
■PC画面調整	72
■PCスキップ	134
■S映像端子(S2映像入力端子)	128、157
■SD/SDHCメモリーカード	78
■SDビデオ再生	84